(明治四十年三月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

八月廿五日發行

重大時局對策に關し首相、外相所信を表明

幣原、芳澤兩氏も熱心に傍聽

貴族院本會議（廿五日）

【東京二十五日發】今日の貴族院本會議は非常時匡救に對する現内閣の方針に對する首相と外相の演説を迎へて議場の緊張を示す、殊に外相の演説は波瀾を豫想さるゝ國際聯盟を控へ、最後的帝國の意思表示とも見らるゝので外交官傍聽席は立錐の餘地なき盛況である、午前十時振鈴と共にモーニング姿の齋藤首相を始め各大臣續々出席議長席を中心に議場に向つて右側に齋藤首相、高橋藏相、山本内相、三土鐵相、鳩山文相、中島商相、後藤農相の順、左側は内田外相、荒木陸相、大角海相、小山法相、南遞相、永井拓相の順で居並び、同五分議長開會を宣し直に齋藤首相は草稿を摑んで悠々黒龍甲の眼鏡をかけ滿蒙問題より靜々として說けば八割近くを埋めた議席は聲を呑んで傾聽する首相の演説は十時二十分終了、内田外相代つて登壇、原稿用紙に細やかに書いて草稿の束を左手に持ち演説を初む、口調は一本調子の朗讀口調ながら内容は極めて徹底的であり強硬であり、且つ明快なので議席も傍聽席も相當深刻なる印象を受ける、特に現在の外交方針と對立的立場にあつた最後の幣原元外相の如き特に今日出席して終始双手を胸の上に組み一語も聞き洩らさじと耳を傾ける、又芳澤前外相も極めて熱心に傾聽する外相の演説は二十五分間で同四十五分終了した

匡救策を講じ聖慮に副ひ奉らん

衆心一致難局の打開に邁進

齋藤首相の演説要旨

【東京二十五日發】滿洲國承認問題は帝國獨自の立場に基き出來るだけ速かに正式の承認を與ふる決意の下に萬般の準備を整へて居る、在滿帝國機關の圓滿なる連絡統制のため取敢ず現在諸機關の首腦には同一人當り滿洲現實の事態に應じ適切なる措置が講ぜられる事となつた事件以來一年餘滿洲の曠野に困苦を忍び兵匪を鎭定、治安の回復に盡瘁しつゝある將兵の辛勞に深く感謝の意を表するものである農漁山村、中小商工業者の窮狀匡救策を講ずるは今議會の使命にして、畏くも天皇陛下には御軫念あらせられ、今回巨額の救療學術振興の資として多額の資金を御下賜あらせられ感激に堪へぬ、聖旨を奉體し作勵力行聖慮に副ひ奉らん事を期す、政府は前議會の決議に出來得る限り副はんとし鋭意具體案を作成、玆に諸君の協贊を仰ぐべき時機に達したのである、先づ政府は金融の疏通を圖るため今後三年間低利資金を放出銀行産業組合の不動産に固定せる資金を流動化せしむる事とし、之が資金融通に當る不動産銀行、産業組合中央金庫に損失を生じた場合には政府において補償する事に致しました、又政府は低金利政策を採り十月一日から郵貯利子の引下をなし一般金利の低下を誘導し金融の圓滿を期して居る農村の負債整理は本年度以降三年間に期日の到來すべき元利金及現に延滯せる元利金に對し適當の猶豫をなし得る途を講ずる外、誠實な債務者に負債整理による更生の機會を與ふるため農村に負債整理組合を設け計畫的、組織的に負債の整理を行はせ政府、府縣で整理資金を供給する事とし又旣存の金錢債務は債權、債務者互讓による調停制度を設くるに決した更に政府は道路其他土木工事を起し農、山、漁民に直接勞務の機會を與へ又軍需品の整備、艦艇船舶の起工により中小商工業者を救濟し、なほ重要産業統制は先づ米に關し臨時施設として米穀需給調節特別會計の借入れ限度を増額し以て買入れ資金潤澤ならしめ、又米穀の貯藏を奬勵し、一方製絲業は夏秋蠶對策を講ずる爲し、又蠶絲業は許制度を樹てんとする、而して中小商工業者に對しては一層統制施設を擴充し又小賣商には商業組合制度を設くることゝした、この外小學校費の臨時國庫補助移植民の保護奬勵、貧困者の醫療救護、缺食兒童に食糧支給の施設を講ずることにした、斯くしてその經費を計上したのであるが、施設は今後三年間を限度とする、今や疲弊窮迫の秋とは申せ國民の間に自力更生運動興りつゝあるは誠に喜ばしき次第で政府もこの堅忍不拔なる精神の作興に意を用ひ衆心一致難局打開に邁進國力の充實伸張を圖らんとする次第である【寫眞は齋藤首相】

滿洲國承認は極東の平和を招來

不戰條約には毫も抵觸せず

内田外相の演説要旨

【東京二十五日發】第六十三議會における内田外相の演説要旨左の如し

滿洲國承認を決定

帝國議會の重要外交案件につきましては去る六月の帝國議會において前任者より報告を兼ね所見を開陳したる次第でありますが、其後滿蒙問題の重要なる發展に鑑み滿蒙及び支那本部に關する帝國政府の所見並に方針につき詳細申述べまして諸君の御清聽を煩はしたいと思ひます、滿洲國が益々健全なる發達の道程をたどつて居りますのは同慶の至りであります、帝國政府は新國家に對する承認を以て、滿蒙の事態を安定し延いて極東における恒久的の平和を招來すべき唯一の解決方法と認むるものであります、よつて政府は速かに滿洲國を正式に承認する決意を以て目下着々準備を整へて居るのであります、右準備整ひ次第不日承認實行の……

生命線の自衛行動

不戰條約に觸れず

建國と我軍の行動

九國條約は前述の如き支那に於ける分離作用、即ち支那の一……

滿洲國承認の急務

滿洲國の宣言政策

支那本部依然紛亂

調査報告起草了る

本文二百頁、附屬書七百頁

リ卿、事務局に報告

滿洲國の承認と熱河問題を重視

ワシントン官邊にて

本庄中將送別宴

新京日滿代表の

全權府設置に伴ふ關東廳の組織變更

治外法權撤廢の意思はある

京城にて 小磯參謀長語る

排日テロの横行を我陸戰隊嚴重監視

邦人を徹底的に保護

武藤全權一行

けふ京城各方面訪問

本庄中將告別

協和會本部に

藤原、青村兩少佐

滿洲の眞相が良い土産

上海事務所長談

人事

今曉釣魚臺附近でまた先驅車遭難

安奉線の不安募る

去る二十一日の寛の大鑑に於て先行列車が匪賊に襲はれて三名の殉職者を出した事件が全滿を戰慄せしめて未だ數日ならざるに又も同樣の事件が勃發し勇ましくも悲しい先驅車の悲劇を殘した、二十四日午後十一時奉天發釜山行きの第二列車に先行して二十五日午前二時頃橋頭を發した警戒の八〇四號列車は機關車土運車車掌車の三輛編成で常務員五名警備兵五名を乘せて釣魚臺（安東起點一九九キロ八百米）附近に差しかゝりたる際逸じめレール七本の大釘を外し二本は完全にレールを取り去つて待ち受けたる三十餘名の匪賊の猛射を浴び全員は直ちに脱線せる列車によつて應戰した、一方南坟驛では先驅機關車發車の報を受取つたまゝ定刻になるも姿を見せぬので不審を抱きゐるうちに釣魚臺方面より盛んに汽笛が聞こえるので同驛より直に守備兵五名線路方一名がモーターカーにて現場に急行し二時二十五分釣魚臺隧道入口にて落ち合ひ、相協力して交戰し遂にこれを撃退した、この交戰中獨立守備中第四大隊二中隊渡邊菊雄氏は左脚部、同池田君一氏及南坟驛保線工長本田勝氏の二名は左手首にそれ〴〵貫通銃創を受け本溪湖滿鐵病院に收容手當を受けた【本溪湖電話】

第八列車は草河口に待機停車し、第三六〇標油汽動車は運轉休止となつた

救援車を急派

釣魚臺の匪賊襲撃の報を受け本溪湖および橋頭より直に救援車を又奉天よりはクレーンを出して復舊につとめてゐるが二十五日正午には開通の豫定【奉天電話】

姚千戸屯に昨夜來襲　本溪湖隊救援

二十四日午後九時頃安奉線姚千戸屯に多數の匪賊がラッパを吹き鳴らしつゝ猛烈に襲撃し來り守備警官驛員等防戰克く努めたるも敵は優勢にして頗る苦戰に陷つたので急を本溪湖守備隊に告げ齋藤中尉以下〇〇名の救援を得て遂にこれを撃退した【本溪湖電話】

國際交通幹線路だ　死力を盡し運行

悲壯な鐵道部の決意

僅か四日をおいて安奉線において最も兇惡な列車顚覆および襲撃事件發生したこの報を受けた滿鐵々道部では極度に緊張し對策を協議してゐるが、その遣り口が全然同一でかつ規模が大きい點より見て前と同一の匪賊か然らずとするも連絡を有する政治的な匪賊と見られてゐる、安奉線は山地を縫ふので襲撃し易くかつ襲撃後逃走し易いので滿鐵も對策に腐心し、深夜通過して最も危險である第六第七の兩急行列車の運行を高粱繁茂期だけでも停止すべしとの意見が部内に起つたが鐵道部首腦部は同列車は國際交通に重要な意義を有し萬一停止又は時間改正をする時は鮮鐵および滿鐵はもとより日本國有鐵道もダイヤを變更せねばならなくなり滿鐵の信用にも關することなので死力を盡して平常通りの運行をなすべしとの議勝を占め變更を見なかつたものである、しかるに二十五日に再度の顚覆陰謀事件が勃發したのでこの變更論が再び社内に擡頭した模樣であるが鐵道部首腦部では飽くまで既定の方針を貫いて國際交通幹線たる面目を守らんとする悲壯な決意を變へない模樣である、なほ安奉線の貨物列車だけは必要に應じて運轉を休止してゐる

各列車とも待機停車　輕油動車運休

釣魚臺襲撃事件の結果奉天行第一列車は連山關に、釜山行第二列車は橋頭に、又第六列車は本溪湖に

西安縣城の邦人　掏鹿まで引揚げ

約二千の兵匪が迫る

廿四日約二千の兵匪は西安縣城三邦里の近距離に迫り縣城襲撃の攻勢に出で滿洲軍隊は城内に引揚げて危機刻々と迫り大混亂に陷れるを以て我領事館出張所では居住内地人六十三名鮮人五百四十八名を所内に收容對策を講じたるが形勢益々逼迫せるを以て鐵嶺領事館では二十五日出張所に對し引揚げ命令を發し滿洲國官憲と共に居住邦人を保護し掏鹿まで避難すべく出發した【鐵嶺電話】

戰傷兵の凱旋

來る廿八日大連出帆河南丸にて戰傷患者四十八名が凱旋するが一行は廿六日午前七時大連驛着、廿八日午後四時大連埠頭出帆すると

身許保證金の全額貸出し

不況に滿鐵の大英斷

滿鐵は從來身許保證金中より二千圓までを三十箇月以内償還を條件として貸出してゐたが廿五日から本人の身許保證金の全額を貸出し得ることに改めその償還期も貸出金の多寡と償還能力に應じてさらに長期とし得ることに改正したこれは内地の農村の疲弊により國許の親族等より救濟申込を受ける社員が多いが身許保證金以外にはこれに應じ得る社員は極めて少いので政府の農村救濟の趣旨とも歩調を揃への英斷に出たものである

水の王者宮崎選手

【上圖】オリムピック百米で宮崎選手大會新記錄を以て堂々優勝した刹那—右端の第五コース【中圖】邦人觀衆の歡呼に答へる宮崎選手【下圖】千六百米リレー豫選で英國チームとの接戰—左からバークレー、大木、増田、ハムブソン

男勝りの奥さん

事變當時は長春で活動した　川添シマ子さん追憶

陶家屯派出所勤務川添巡査妻女シマ子（三〇）さんの悲壯な最後は聞く人をして涙なしでは聞き得ないが多數の匪賊を相手に健氣に駐滿警備の警官の妻の最後らしく銃をとつて闘つた壯烈な情況が想像さするが、同妻女と親くしてゐた當地水上署警務主任春木警部夫人秀乃さんはシマ子さんに關し語る

最後の樣子を新聞で見てなるほど川添さんの奥さんらしい立派な最後だと思つてゐたところです當時主人が長春にゐた頃來任してゐましたが、男まさりのシッカリした人でした、あの方の妹さんの結婚には私達が仲人になつた樣な間柄でした、それだけに夢の樣です、滿洲事變突發の際は長春で子供のないところから警察夫人會員として十人分も二十人分も働いて下さいましたその他看護會員としても人一倍働かれたものです【寫眞はシマ子さん】

前例のない署葬

けふ范家屯で

川添巡査夫人シマ子（三〇）さんは關東廳でも關東廳始政以來最初の事であり且つその行爲が男子も及ばぬ天晴れなものであつたため特に署員待遇を與へ葬式も范家屯において曾て見ない名譽ある署葬と決定し廿五日午後二時より渡邊范家屯警察署長葬儀委員長となり盛大嚴肅に執行され長春からは高山署長全署員から寄せられた香奠並に花環をたづさへ山見警部、川添巡査同期生六名の代表とゝもに十二時三十五分發で、また長春鐵道事務所からも中山庶務長その他官民多數葬儀に參列した、因にシマ子夫人の遺骸は廿四日陶家屯にて通夜廿五日午前中に范家屯に輸送された【新京電話】

恩賜醫療費三千圓　關東廳で拜受

直ちに貧困者を救療

關東廳への恩賜醫療費三千圓は二十四日到着、林先任局長は長官代理として恐懼拜受直に下記御禮の言上を武藤長官名を以て宮内大臣宛執奏方申請、他方山口衞生課長黒井技師と協議聖旨に副ひ奉るべく貧困者救療に當つべく決定した

感謝奉答文

農漁山村の不況に伴ふ貧困患者救療の資として長くも御下賜金の御沙汰を拜し奉り洵に恐懼に堪へず直に巡回施療團の活動醫療施設の普及徹底を期し謹んで聖旨に副ひ奉らんことを期す

なほ山口衞生課長は恩賜金の用途につき謹んで語る

聖恩の深厚なるはたゞ〳〵感涙の外はありません林長官代理の指示に從ひ御聖旨に副ふべく萬善の策を講究の結果左の如く用途を決定しました、御下賜金三千圓を州内州外の在留邦人比率大體相半ばするのでこれを二分しそれに州内は關東廳州外は滿鐵からそれ〴〵一千五百圓を追加して各三千圓とし其内一千圓を醫院及公醫による巡回施療の完全を期し二千圓を以て施療券を發行し民政署、市役所並に各種公共團體を經由所轄警察署から貧困患者に配給する、患者はこれを以て大連遞信の兩病院、赤十字社病院及聖愛病院にて施療を受く、滿鐵側も略同樣の施設を州外において行ふことになつてゐます

前科七犯の强か者

贋監督の正體

贋物の池田監督こと根本道（四二）は二十五日大連署司法係中島係官取調の結果、前科七犯の强か者であることが判明した

彼の自説によれば父が校長をしてゐた長野縣飯山中學を卒業し仙臺の第二高等を出て帝大文科を中途退學したが二十六才の時神戸で詐欺罪で刑務所入りをしたのをきつかけに東京、横濱、新潟の各刑務所を轉々し前科七犯を重ねるに至つたものであるが

彼は今なほ大風呂敷を廣げ長兄は國幣中社諏訪神社の宮司であり父は現在靜岡縣廳の高等官三等であると吹いて係官を煙に卷いてゐるなほ彼は「大連の人はあわて者ですな」とどこまでも人を喰つた事をいつてる

精神異狀者らしく　法廷で申立中泣く

けふ名越事件第二回公判開廷　傍聽席はまた超滿員

正隆銀行員を毒殺、行金奪取を企てた市内播磨町五四番地貿易商名越正吉（五〇）にかゝる强盜傷人詐欺事件の第二回公判は二十五日午前九時から大連地方法院森本裁判長係池内檢察官立會の下に開廷されたこの日午前六時三十分といふに早くも傍聽券三百枚は羽根が生えて飛び鐵道實習生五十名の傍聽もあつて法廷は超滿員、被告名越は前回同樣五ツ紋の羽織に袴を着けて出廷、定刻森本裁判長は先づ被告の犯罪前における健康狀態に就き質せば被告は鼻の病が嵩でコカイン中毒になつた徑路を縷々に申立てて話なかばで泣き出すなど一寸精神異狀らしいところを見せたが裁判長は證據調に於て奉天醫大大成博士鑑定の結果は

被告は精神病者にあらずコカイン中毒性による精神障害あれども本件犯罪に何等影響なし

といふ被告にとつて極めて不利な鑑定書を讀み聞かせた、續いて高橋辯護人は滿銀佐藤支配人外三名の證人申請を行つたが合議の結果何れも却下となり午前十一後三十分休憩となつた

懲役七年を求刑さる　午後續行論告

午後一時續行直に池内檢察官の論告に入る

被告は取調の回を追ふに從つて頻りに犯罪を云ひ逃れんとしてゐるが取調べの一件記錄によつて犯罪は極めて明瞭である、精神狀態については犯罪者の大部分は精神障碍者であるといふことが出來る刑法上の精神耗弱の範疇に入れられるべきものでない

と懲役七年を求刑續いて長島辯護士の辯論があつた

大檢の藝妓　自殺未遂

二十四日午後五時ごろ市内濱町琴平席抱藝妓國菊こと安田サエ子（二三）は磐城町三四番地自宅八疊の間でカルモチン三十錠を嚥下自殺を企て苦悶してゐるを同夜七時ごろ馴染客の市内櫻花臺六一番地安田生命保險出張員木下武之助（三八）が發見、大連司法係から吉富警部補出張檢視し大濟醫院に收容の結果生命を取止めた、原因は國菊は昨年八月以來肋膜を患つて休業し前借千百二十五圓を木下が支拂ひ落籍話が持上つてゐたが、最近男に新らしい情人が出來落籍も沙汰やみとなりそうになつたのを極度に悲觀した結果である

四百餘圓盜難

市内大和町二六遞信局小使野和一郎（五九）は知人村島キクの依頼をうけてキクの郵便貯金を引き出すべく二十五日午前十時頃日本橋大連郵便局に赴き現金四百八十圓を受けとり、右現金と殘金八圓記入の貯金通帳とを擱旋し窓口のそばに置いてゐたが、僅の間に現金並に通帳を何者かに竊取され、驚きあわてゝ日本橋派出所に屆け出でたが、當時の模樣より見て犯人は日本人であるまいかと見られてゐる

天氣予報

二十六日　北東の風　曇驟雨の模樣

各地溫度

	廿五日午前十一時	昨日最高
旅順	二六、三	二九、四
大連	二四、一	二八、六
營口	二七、二	二九、四
奉天	二五、八	二九、五
新京	二二、七	二八、三

滿潮（午前五時十分　午後四時五十分）
干潮（午後零時十五分　同十一時三十分）

けふの小洋相場（十一時）　金百圓は一二〇圓丁度

國難日本刀（74）

高桑義生作　京極佳夕畫

長恨の家（十一）

この深夜の訪問者は、誰にとつても意外の事だつた。少くも、誰にも氣づかれぬ隱れ場所を知られたといふ事だけでも。

音作の驚愕は勿論の事だが、壯吉も、菊の字と聞いて、なんとなく安堵の胸をなでたやうなものゝ、驚異の念を禁ずることが出來なかつた。

（何のためだ？なぜあの女は、こんな處まで自分たちに附きまとつて來るのか？）

謎の女は、不可解なあざの女は依然として不可解そのものだ。

が、弓之助は、どんな突發事にも驚かない用意がある。かれは豫想しない事が、この人間社會ではつねに起ることを覺悟してゐる。事にのぞんで、全力をつくして、及ばなければ天命と觀ずるところに、死も恐れぬところに、不動の安心があつた。

隱れてゐるといつても、いつかは。誰かに知られる。ただその遲速と、相手にあるばかり——。

お千はしきりに無作法をわびた。

壯吉はたまりかねて、

「そんな事はどうでもいゝや。とにかく、何であんたはこんな處まで、御苦勞さまに追驅て來たんだらう。それから先に承まりてえものだ」

膝づいた左の足を投げ出して、かれの顏はにが蟲をかみつぶしたといふやうである。

「御尤もでございます。今、それを申しあげようと思つて居りますところ。實は、お二人樣を見込んで、わたくしどもの仲間になつて頂かうと……」

「仲間？へゝえ、どんな仲間ですかれ？」

ろくなものぢやあるまい——と口の端まで出かゝつた。

「大方、おなじ道を歩む者ではあるまいかと——推察いたしますので、それで……」

「違ふよ。どんな道かわからねえけれども、違ふ。違ふにきまつてる」

壯吉はやつと啖呵だまを破裂させずにゐるばかりだ。

「何しろ此方は迷惑ですかられ。附いて來るのは勝手かも知れねえが、仲間になんかなりッこはねえのだから、これからはお斷りしてえものですれ。どうして此處がわかつたのか、油斷も隙もありやしねえや、なあ」

と音作を見る。音作も同感の眼で答へる。

「さう仰有られると、お詫びの言葉もございません」

とお千は神妙である。

「詫びはいゝから、餘計なおせつかいをしてくれねえやうに、此方からお願ひ申し上げるんで……」

「御用は？」

と弓之助がいふ。すると、

「拙者からお答へいたさう」

ここにも一人いらいらしてゐる日下部伊三次。

「ま、待つて……」

お千がとめた。

「よいではないか。同志か否かは別の事ぢや。拙者が伺ひたいのは御身の本心……何故あめりか船に渡られたか？拙者は遠慮を知らぬ男、言葉に衣を着せることが出來ぬゆえ、そのおつもりで、あしからずお聽き取りを願ひたい」

「フン、おほきにお世話だ」

と、つひに壯吉は挑戰した。

「あんた方は役人かれ。なんだつて、わつし達は、あんたのいふ事に、一々返事をしなけりやならねえ義務があるんだ。ばかばかしいにも程があらあ」

弓之助は首を振つて、そして目で壯吉をおさへて、

「お易いこと。お答へ申しあげよう。異船によつて海外に渡り、諸外國の事情を、制度文物を知りたいため……」

すでに知つてゐる者に、隱すのは無益である。

「如何にも、左樣でござらう。さうですれ、お千さん、もうこれで結構ぢやないか」

と伊三次は勝ち誇つた、皮肉な笑ひをお千にあびせた。

闇討渡世　千惠藏主演映畫　帝國館上映

村松梢風氏原作の「人間講座」を改題映畫化した千惠藏主演作品で伊丹萬作の脚色監督で淺香新八郎、市川小文治、山田五十鈴、衣笠淳子らが助演した十六巻の大作品である

さて伊丹萬作であるが、彼の良さは充分に盡されてはゐるものゝ全篇を貫く映畫的興味に乏しい、獨自のタイトルと省略法によつて場面の巧みな轉換と畫面の新鮮味を盛り上げてゐるが、思ひ切つた省略法は相當大衆ファンには難解なものがあらう、十六巻の大作品をよく纏めあげて樂々と最後まで見終らすが、過ぎてテーマをそらし、イデオロギーを置き忘れた憾みがある千惠藏の明朗快適な演技に走りだから今までの千惠藏伊丹のコムビ物としての鑑賞角度を變へた映畫的良さを持つた時代劇佳作品といつた作品である

ストオリは千葉周作門下の平手造酒が吉原の遊女かしくのために破門され、幕府の暴力團體世社の手先となつて金のために暗殺業を始め最後に友人香月を襲撃して悪夢から覺醒して警世社を相手に北辰一刀流の腕の冴えを振ふまでを描いたもので、千葉周作に勘當されて病む平手造酒が素晴らしい劒技として扱はれてゐる

噂話

各館とも野球熱に浮されて何でも彼でも野球に、もぢつて彌次を飛ばし賑やかなこと▲矢張り映畫の人の野球らしく手より口八丁の野球でいろいろなナンセンス味があるところが生命である▲名映畫の再上映なら間違ひなしの信念が愈々根強くなり映樂館の「間諜X廿七」も相當期待されてゐる▲中央映畫館の混合プロ「巴里っ子」は俄然ファンを笑殺して巴里の笑ひをスクリーンに爆笑させてゐる

本社特選　新棋戰（其九）

先四段　△樋口義雄
平手　四段　▲鈴木禎一

【圖は五五同歩迄の局面】

△樋口氏　持駒　角角桂桂歩三ツ

△	▲
△五三角	▲五六歩
△八五桂	▲四一歩
△二二龍	▲四二銀
△六四桂	▲同銀
△同角成	▲七三桂打
△六一銀	▲五七歩成
△同金	▲五六金
△七八玉	▲五七金

【萩原六段解説】樋口氏の五三角は自玉を受けてゐても見込がない故に決戰の順を狙つたものである。鈴木氏の五六歩は敵が七一角と切つても同金、同飛、同玉で寄りがないのを以て五六歩と指したのである。樋口氏の八五桂は七一角切も未だ早い故一旦敵玉を狹くする意味に打つたのである。鈴木氏の四一歩は安全な指手である、直ちに五七歩となつては同金で龍に當つて面白くないのである。樋口氏の六四桂は敵が五三銀なら七二桂成、同銀、七三桂成、同桂七一角、同玉、六二金でよく又七三桂、同桂で同玉なら五一角と打つてよいのである。鈴木氏の同銀も五三銀と取ると七二桂と成られて危險になるから同銀と指したのである。

滿洲日報

非常時らしい緊張裡 質問戰の幕開く

柳澤伯、菅澤氏等政府に肉薄

貴族院本會議（廿五日）

農商工業者救濟と郵貯利下げは矛盾

柳澤伯得意の質問

柳澤保惠伯

農村救濟の信念を有するか

菅澤氏の野人的質問

滿洲國承認は重大 政府の準備は如何

森恪氏衆議院の第一陣を承る

衆議院本會議（廿五日）

森恪氏

國民は政府に賴らず 難局打開の用意必要

高橋藏相の財政演說

滿洲國承認の決意は不變

小磯關東軍參謀長談

武藤大使出迎

八田副總裁

好評嘖々

内田外相演說

爲替管理を行ふ意志ありや

大口氏藏相と渡合ふ

大口喜六氏

整債問答

川崎民政立つ

川崎克氏

樺太問題を提げ拓相に詰め寄る

濱田氏更に『明糖』に言及

濱田國松氏

馬聲亂飛

中野氏の力辯

拓相　岸本氏の罷免は樺太林業政策刷新のためである・

と答辯すれば政友罵聲を浴びせる

次いで國民同盟の中野正剛氏登壇して、非常時と犬養暗殺との關連非常時に對する覺悟等を問ふた後

中野正剛氏

中野正剛氏（國同）　追加豫算案は單なる過去に殘されたる問題の寄せ集めで低資融通は債權者たる銀行救濟である、政府は勸銀に一億圓を融通せんとして居る勸銀に融通し所期の目的達成が出來やうか、インフレーシヨン政策に依る産業勃興策は失敗に終るであらう、國民購買力培養のためには耕作地租三ケ年全廢等國民同盟の主張を遂行する要がある

と國民同盟の政策を強調するや政友「演說會でない」「質問しろ」と彌次る、中野氏藏相の所信を質し外交問題に論及

前議會で滿洲國承認決議を可決したがその後二ケ月を經るも尚準備中とは何事か、我々は本議會で更に明瞭に言明を希望する

倚森氏に對する外相の答辯を皮肉りスチムソンの「侵略國」呼ばはりに對する外務當局の責任及び首相の決意を質し更に國際聯盟問題に言及「來る十一月の聯盟總會に對し斷乎所信に邁進する決意を言明されたい」と希望して降壇

首相　今日の提案は根本對策に關するものでない

と簡單に答辯

外相　六月の臨時議會の首相答辯以上に滿洲國の承認に就いて申す事は出來ぬ、しかし大體準備が整つたから不日承認出來ると思ふ

中野氏齋藤首相の答辯に不滿の意を表した後上田氏の動議で質問を明日に延期し午後六時五十分散會した

内、拓兩相彈劾案

政友會内に提出主張

【東京二十四日發】政友會内に永井拓相彈劾の聲高き際、最近俄然山本内相糾彈の聲擡頭し、豫算通過後兩相の不信任案を提出すべしと強硬主張を爲してゐる、山本内相彈劾は樺太長官時代種々事件を起した縣忍氏を大阪府知事にした事に基くものである

拓相彈劾に民政幹部釋明

【東京二十五日發】政友會の一部に起つてゐる永井拓相の彈劾問題に關し民政黨幹部がこれを輕視し何等防止策を執らぬのは怪しからぬとの論が民政黨内に起つて來たので廿五日の院内代議士會で松田筆頭總務より決して放任してゐる譯でないと釋明した

衆議院提出追加豫算案

【東京二十五日發】政府は二十五日衆議院に左の豫算案を提出した

第一號　昭和七年度歳入歳出總豫算追加案

特第一號　昭和七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案

追第一號　豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要する件

米穀法改正法案

政友會議會に提出

【東京二十五日發】政友會は午前十時より院内に政務調査會を開き

一、米穀法改正問題

一、負債整理組合法

を議題とし山崎會長より

米問題に就いては政府の提出せんとする米穀需給調節資金特別會計法は不徹底なる故これ以上の提案なければ我黨より代案提出の必要あり

と述べ政務調査會案の米穀法改正法案を承認議會に提出と決したがその骨子は

一、米穀法を植民地にも適用し米價統制を圖る

一、窮民に對する給與は正式になし得る樣にす

一、買上資金は米穀證券に依り二億圓とす

負債整理組合法案は大口氏より

政府に良案なければ

として調査會案の内容を說明可決爾案の取扱ひは幹事長以下に一任に決し零時散會した

兩院日程

質問戰續く

貴族院【東京二十五日發】廿六日の貴族院は午前十時本會議を開き劈頭權災救助基金改正法案（政府提出）を上程し次いで國務大臣に對する質問に移り勝田主計氏（研究）紀後秀男（公正）の質疑ある筈であるが勝田氏の質問内容は時節柄大いに注目されてゐる

衆議院【東京二十五日發】衆議院は午前十時より豫算委員會を開き、政友の大口、若宮、田子その他各派の闘士交々立つて政府に突撃を試み同時に請願委員會を開く又本會議は午後一時開會日程に入り

一、昭和七年度法律第六號中改正法律案

一、不動産融資損失補償法案

外十件上程各大臣の說明あり質疑後委員附託、終つて國務大臣の演說に對する質疑の續きに入る筈である

北滿水災救濟 全國的運動

【東京二十五日發】齋藤首相は北滿水災救濟の爲め全國的に救濟運動を起すに決し二十六日午後四時より首相官邸に朝野の有力者七十名を招き義捐金物品の寄附募集に關し援助を依賴することゝなつた

臺鮮米移入 解決困難

【東京二十五日發】大藏、拓務兩省間に折衝中の植民地米輸入管理法案はこれに關連する滿洲粟關稅引上げ、植民地米買上財源等の難問解決つかず該法案の臨時議會提出は不可能となり低資融通による臺鮮米の現地保管による他なく農作見越に出來秋の米價維持は悲觀さるゝに至つた

長野縣勅選補缺

【東京二十五日發】貴族院議員今井五介氏は勅選議員となつたのでその補缺は左の如く任命された

林　七六（長野縣）

貴族院令第一條第六號に依り貴族院議員に任ず

皮肉な對照

★…日本に於ける禁酒運動が漸次旺となりつゝある折から、禁酒國米國では禁酒法撤廢の聲が高くなりつゝあることは既に此の欄に於て述べた如くであるが、更に最近のニュースによると禁酒法撤廢は不景氣挽回策であるといふので一層この運動が旺になつて來たといふことである。

★…その理由は今米國の禁酒法が撤廢され、釀造業が國內に於て開始されることになれば、直に二萬人以上の失業者が就職することになり、數千萬ドルの資本金は直に活動することゝなる、この資金の活動による利益は相當巨額に上る筈で從來これ等の勞資機關が生み出すであらうところの利益はすべて、官憲の眼をごまかし、秘密取引を常習とするギャング團の懷中を肥やすのみであつた、此等利益の回復、即ち禁酒法の撤廢は確に米國不況を挽回する一助となるものであると、いふのである。

★…さて、これを日本に比較して見ると、目下開會中の議會に對する、全國排酒同盟の禁酒運動は素晴らしいものである、國家重大の折柄此處に禁酒法を斷行するなれば國家經濟上多大の好影響を齎すであらうといふ、非常時五ケ年間禁酒法案とそこれである、太平洋を隔てゝ同じく國家經濟上から一は禁酒法の撤廢を叫び、一つは禁酒法の斷行を叫ぶ、皮肉な對照といふよりも、何れが眞に國家の前途を思ふ叫びであらうか。

消費をつゝしみ勤勉力行の秋
月給生活者のお臺所にS・O・S 圓價低落の嘆き

前古未曾有の對外爲替相場の暴落、銀高は忽ち茄子や大根の値段にも影響して一定限度內の生活を強制されるサラリーマンのお臺所までSOSを亂打してゐます、一體どうしたわけだらう？これからどうなるのだらう？私たちはどうすればよいのか？その間に答へて大連錢鈔信託專務古澤丈作氏は語つて下さいました

今日の日本の貨幣價値暴落の原因をたづれたならば先づ歐洲戰爭にまで溯らればなりません、戰時中好景氣に見舞はれて夥だしい富を蓄積した日本が好景氣に醉つて浮華贅澤に染み不謹愼に流れてゐる間に、財界は一變して海外市場は何處も不況になり生產は振はなくなつてゐるのに一旦贅澤の味をおぼえた民衆はなかなか再び元の低い生活にかへることが出來ずこちらから賣る物は殆どないのに海外から買入れるものは夥しく所謂輸入超過の現象を來し財政のバランスがとれなくなつたのです

その結果國家はやれ國債、やれ外債と夥しい負債を造つたばかりで根本的に財界を建直すことが出來ませんでした、年々の輸入超過も亦非常な金額でこの支拂のために日本の金貨や金塊はどしどし海外に流れ出し、好景氣時代には一時三十億もあつた日本の正貨が今日では四億を割るやうな情ない有樣になつてゐます、それも海外の景氣がよければ多少輸入超過しても貿易外の受取勘定（海運業による收入、植民送金、海外投資の利益等）がありますからそれで立派に埋合せがつきますが近年のやうな世界的な不況ではこの受取勘定といふのが殆どありませんからどうしても金塊や金貨を海外に送り出して仕拂はねばならなくなります、そこへ昨春から夏にかけてのあの弗買ひが始まり、日本の金を賣つてアメリカやロンドンに投資する者が多くなつて圓の爲替はガタ落ちしたのです

これ等弗買ひのために數億圓の日本の資本が主としてアメリカやロンドンに逃避したのですがかうして圓の賣物が方々に出るに從つて四十九弗半（日本の百圓が）を前後してゐた圓が一割二割とだんだん下り出して來ました、昨年末に至つて正貨の輸出が禁止されると同時に國內に於ても圓の兌換が禁ぜられ、日本の紙幣は當分不換紙幣と同じ有樣になつたのです

今では單に將來日本の財政が建直り貿易上有利になつて正貨と兌換してくれるだらうといふ希望の下に紙幣が通用してゐるに過ぎないのです、この思惑の強い弱いによつて圓の値打が上下するわけですが、今の日本の狀態を考へて見ますと支那とは干戈を捨てたが南支方面の排日排貨はいよいよ猛烈でいつ貿易が復活するか見當がつかず、一方滿洲國も生れたといふだけで匪賊の掃蕩に寧日なく國際關係を中心に國際關係はいよいよ紛糾の狀態ですし、國內も亦政治、經濟、產業、思想問題等どれも不安定で當分の間日本の財政には信用がおけないのです、いくら信用がなくとも圓が正貨であればかまひませんが現在正貨の流通が禁ぜられてゐるためにその不安な空氣が圓の値打に影響して四十九弗半であつた圓が二十一二弗といふ情ない暴落を來したのです、この狀態は何時まで續くか、日本の財政狀態が革まらぬ以上或はもつと落ちるかも知れません

この圓の暴落、ひいては銀高（銀が高くなつたといふが銀は別に高くなつてゐない。日本の圓がやすくなつたのです）が皆さんの家庭にどういふ風にひゞいて來るか？我國は天然の資源に乏しい國で生活必需品中海外に仰がねばならぬものも決して尠くありません、圓の暴落によつて海外から輸入する品は覿面に騰貴しますが、輸入品が騰れば國產品もこれについて騰るのが自然の勢ひです

すべての製品に對し私共は脅威されることになりますがサラリーマンである官吏、銀行員、會社員の與へられる月給は物價があがつたといつてなかなかあがりますまい、しかし奢侈品や贅澤品はやめても食べるものは食べなければなりません、すべての物價が倍になるといふことは月給が半減されるといふことです、物價の暴騰は必然的に家庭經濟の行づまりを招來します、といつて悲觀論をならべて見てもどうもなりません

まづ個人個人が生活程度を思ひ切つて引下げ消費をつゝしみ勤勉力行することです、舶來の化粧品、舶來のタバコ、舶來の雜貨等を買ふことをやめ、輸入を極限して輸出を計りませう、輸入超過に對する輸出超過！かくて海外に流れ出した日本の正貨を再び日本に舞戻らせ、經濟界における日本の位置を元に還し、圓の相場を復活させることが出來るのです

愛兒のために運ぶ編み棒
ほゝえましい初秋の滿洲風景で、今年のモードは……

○…公園のベンチやとある待合室の一隅で手提袋の中から、風呂敷包の中からしのびやかにとり出される可愛らしい毛糸の玉、やがて來る冬の寒さの脅威からぬくぬくと愛兒を護るべく一心に編棒を動かす若いマダム、そのほゝえましい初秋の滿洲風景がもうそこここに見うけられるやうになりました、暑いといつてもゝう直九月です、滿洲つ子になくてはすまされぬ毛糸編物の今年のモードは？

○…グリーン、グリーンともてはやされたグリーン系は今年はわづかに一部で嗜好に殘る程度でせう、先年までは丹念に數種の色をとり合はせて子供の可愛いセーターやジヤケツを拵へたお母樣方も流石スピード時代の感化をうけたのか何よりも手輕で色のはなやかなより糸や染わけを用ふる傾向が殖へて今年は俄然より糸全盛時代を現出するかも知れません

○…派出なのは煉瓦色、水、藤、黄等のより合せ、若い御婦人方にはうす茶に藤色、或は赤、黄、水のとり合せも優美でせう、殿方のセーターなら駱駝色や玉蟲色の霜降りも格好でせうが若くてハイカラな方なら白、焦茶、駱駝のより合せもシックでせう、今年のあちらの流行のトップを切るものはレディスやガールズ向として先づ黄色ですが色の黄色つぽい日本人にはまづ一部の配色にとゞめる位が無難でせう、もつとも色のクッキリと白い容貌に自信のある方なら萬まちがひはありますまいが……、實用といふ見地に立つならば勿論濃目の溫かい色をえらぶべきでせう

○…毛は赤ちやんのやはらかい肌を包むもの、肌直に着るシャツ類を除く他は矢張り英國製のピーハイブ（上海毛糸）に限ります、染色に於て、保溫力に於て、耐久力に於て、殘念ながらはるかに日本毛糸の上位にあることを認めないわけに行きません、纖維も日本毛糸より長く丈夫ですがたゞしなやかさの點に於てだけは到底日本毛糸に及びません

○…耐久力一點張で行けばピーハイブの太糸にまさるものはありませんが近年はジヤムパーウール（中細）が非常な勢ひで太糸を壓して來ました、太糸で編んだものがゴツくつて重たくつて毛ざはりの固いのに反し細糸で編んだものははるかに優美で輕快であり伸縮も自在でしかも保溫の點に於ても太糸に大した遜色はないといふのですから近代人の嗜好にピッタリするのも無理ありません、しかし氷の上をころげ廻るスケーターや勞働者、子供等のセーターやオーバーには矢張り堅牢一方の太糸をおすゝめします

○…で最近の毛糸の相場はピーハイブ太糸二圓六十錢（昨年二圓三十錢）ジヤムパーウール三圓、日本毛糸太糸二圓（昨年二圓二十錢）中細並極細二圓二十錢で日本毛糸は昨年より幾分やすく、ピーハイブは既に昨年より一割以上の騰貴を示してゐますが對外爲替相場の暴落に從つてピーハイブは今後追々昇騰を見るでせうし日本毛糸にしても元毛を海外に需めてゐる關係上漸次騰貴を見ることだらうと觀測されてゐます（ラクダ屋しらべ）

家庭顧問
私は姙娠三ケ月の者ですが効めある滋養劑は

【問】私は唯今姙娠三ケ月の者ですが一ケ月ばかり前よりつはりで惱んでゐます。時々はき氣を催しますが毎朝空腹時に一回つばのやうなものが出てあとは胸がすーつとして氣持よくなり嘔氣もなくなります、別に苦痛もありませんが食慾のないのに困つてゐます。お腹がすいてゐても食卓に向へばすぐおなかが一ぱいになり、間もなく空腹を感ずる始末です、毎食時にはつとめて二杯づゝはいたゞくことにしてゐますが少しも元氣がありません、何か滋養劑でも飲んでみたいと存じますが確實に效果のある滋養劑をお教へ下さいませ、便通は每朝必ず一回はありますし今まで別にひどい病氣をした事もありませんが或は姙娠以外に他に病氣でもあるでせうか御教示願ひます（悦子）

食事は一日に數回攝り こんな滋養強壯劑を　岩男其二郎

【答】御文面によりますと單純なつはりと思はれますが姙娠以外に病氣があるか否かは診査しませぬと明言は出來ませんつはりの手當としては餘り空腹にならぬやうに一日の食事を三回と決めないで一日に數回少量づゝお攝りになる事便通をよくする事、心身の安慰に保つ事です。特に滋養劑の必要はありませんがつはりにも滋養強壯劑としても有意義なヘーフエ（酵母劑）の服用をおすゝめします、これには次の數種がありますがどれでも相當の效力があります。

一、レブリノーゼ（獨逸製）
一、エンツアイマ（國產）
一、エピオス（國產）
一、アベチン（國產）

もぐらもちのトンネル
政本さいむ作　太田あた坊画
（19）

三太郎さんのすぐそばに立ちどまつて泥棒達が話してゐるのです。「どつか女をさらつたんだな。もしかしたらお母さんぢやないかしら」。

三太郎さんはおそるおそる耳をすまして泥棒の話を聞きました。「さあ今晩も一つあのばゞあをサカナに一ぱい飲むとしようか」泥棒はどやどや歩き出しました。

「きつとお母さんの事だぞ」三太郎さんは草むらの中からそつと首をあげて泥棒の後姿を見ました。「どこへ歸るんかな」

泥棒の姿が木かげに見えなくなるのを待つてそつと起き上りました「よしあとをつけてやろ」草むらのかげをはふやうにしてあとをつけて行きました。

滿日各地版

記念すべき九月十八日
戰死者を懇に弔ひ 傷病兵を慰問
晝は旗行列・夜は提灯行列で祝賀 奉天の催物決まる

【奉天】滿洲事變の發端をなした記念すべき九月十八日は全滿各地に於て記念の各種催しをなすが、奉天に於ては特に意義深きこの日を迎へるに當り二十三日午後一時より在奉各機關代表者十數名は奉天事務所に參集し記念催し物について協議を行つた、當日は午前十時より忠靈塔前に於て戰死者の慰靈祭を施行し次いで正午より高女校講堂に於て一般官民合同の祝賀會を開催、午後一時より各婦人團體は衛戍病院に傷病兵を慰問して花束及び粗菓を贈り在奉軍人會、各學校四年生以上は手に手に日滿兩國旗を打ちふり市中で大デモを敢行することゝなつた、同夜は特に思ひ出多い事變勃發時刻まで全奉天の各機關代表、學校生徒は提灯行列を行ひ全市民もこれに和して盛大な祝賀行進曲をなすことゝなつた、當日は市中各戸に國旗軒燈を並べて一齊にこの一日を心から祝賀する、又市内の劇場、映畫館では無料で一般市民及び將兵に公開し婦人會員は茶菓の接待をなす答である、尚廿四日午後三時半より約三時間に亘り奉天町內聯合會を開き之が祝賀方法につき具體的協議をなす處あつた

旅順の催し
慰靈祭と野宴や講演

【旅順】來る九月十八日の滿洲事變滿一周年記念日當日における催し事に就ては旅順市として大體に於て當日午前九時から官民合同の上午前九時から白玉山納骨祠前にて報告を兼ねた戰殁者慰靈祭を勤修の上正午殺軍練兵場に於て野宴を開催同夜午後六時からは昭和園に於て講演と映畫の夕を舉行する豫定で近く各方面より委員を委囑第一回の打合せ會を開催する答である

大石橋の催物

【大石橋】來る九月十八日は滿洲事變一週年に相當するので在滿同胞は各地とも一齊に有意義にして統一ある催しを爲す計畫あり之れが準備打ち合せのため二十六日軍司令部に地方委員議長小林才治氏が赴くので當地としては同氏歸石の上各方面とも協議の上最も意義深く最も有效の計畫が樹てられるらしい

警察協會で警官宿舍を新築
安奉沿線に四十二戸

【安東】匪賊掃蕩の重任を帶びて夜の眼も寢ずに活動してゐる警官の辛苦は並大抵ではないがせめて休憩すべき宿舍だけは相當な建物を與へたいと云ふ點から關東廳に於ても右の事情熟知のことゝは云へ豫算等の關係もあつて大いに頭を惱ましてゐたところ今回警察協會では同所出資の上關東廳に貸與することゝなり無事解決を見ることゝなつた、この中には最早着工を急いでゐる箇所もあるが先づ安東署管內（鳳凰城管內も包括）の具體的數字並に工程その他を聽くに豫算十萬四千七百圓で二十一棟四十二戸である
蛤蟆塘、五龍背、湯山城各一棟二戸、鳳凰城は三棟でアパート十戸、普通三戸、四臺子、鷄冠山、秋木莊、劉家河、林家臺、通遠堡、草河口各二棟三戸、碧流河派出所附一棟二戸
請負者は安東大林組に落札した旨二十二日本廳より入電あつたが着工は二十七日頃と見られ契約は百四十日間となつてゐる、その他諸設備等の點もありこれを百十日間と見て竣工することゝなつた

暫行懲治叛徒・盜匪兩法
滿洲國定例閣議で可決

【新京】滿洲國政府では二十二日の定例閣議に暫行懲治叛徒法及暫行懲治盜匪法を上程可決したほか軍服の改正、軍隊の給與規定、昇進、懲罰その他も協議されたが決定までには至らなかつた模樣である

暫行懲治叛徒法

第一條　國憲を紊亂し國家存立の基礎を急殆若は衰退せしむる目的を以て結社を組織したる者は左の區別に從つて之を處斷す
一、首魁は死刑
二、役員其他の指導者は死刑又は無期徒刑
三、謀議に參與し又は結社に加入したるものは無期徒刑又は十年以上の有期徒刑

第二條　前條の目的を以て騷擾、殺人、襲擊、放火、脅迫其他不法の行爲を爲したる者は死刑又は無期徒刑若は十年以上の有期徒刑に處す、前條の罪を犯したる者更に本條の罪を犯したるときは本刑の二分の一を加重す

第三條、出版通信其他何等の方法を以てするを問はず第一條の目的を以て其目的たる事項を宣傳したる者は十年以上の有期徒刑に處す

第四條　第一條の目的を以て外國又は外國人と勾結したる者は死刑又は無期徒刑若くは十年以上の有期徒刑に處す

第五條　第一條の目的を以て軍警を煽惑したる者は死刑又は無期徒刑若くは十年以上の有期徒刑に處す

第六條　前五條の罪を犯さしむる目的を以て之が煽動を爲したる者は各本條に照して之を處斷す

第七條　第一條乃至第五條の罪を犯さしむることを目的として金品其他財產上の利益を供與し若は犯人を藏匿し其他犯罪幇助の行爲ありたる者は無期徒刑又は十年以上の有期徒刑に處す

第八條　前各條未遂罪は之を罰す

第九條　第一條乃至第五條の罪を犯す目的を以て其豫備又は陰謀を爲したる者は無期徒刑又は二年以上の有期徒刑に處す

第十條　本法の罪を犯し其發覺前自首したる者は本刑の三分の一又は二分の一を減輕することを得、自首人の告發に因りて本法の犯罪者又は其證據を査獲したるときは自首人に對し其本刑を減輕又は免除することを得、犯罪者が本法の數罪を犯し其一部を發覺したる場合に於て其未發覺の罪を自首したるときは其自首したる罪の刑の三分の一又は二分の一を減輕することを得

第十一條　本法の罪を犯したる者は公權を褫奪すべく併せて其財產を沒收することを得

第十二條　現在公務員にして本法の罪を犯したる者は本刑の三分の一又は二分の一を加重す

第十三條　法院は本法の罪を犯したる者に對し其情狀により六年以上五年を超へざる期間內に於て謹愼を誓約せしめ刑の言渡を猶豫することを得、刑の言渡を猶豫せられたる者其期間內に於て其誓約に違反したる時は本刑の二分の一を加重す誓約に違反することなく其期間を經過したるときは公訴は其の效力を失ふ

第十四條　本法の罪を犯したる者は軍法會審議に附する者を除くの外高等法院又は其分院に於て第一審を管轄す

第十五條　本法は何人を問はず本法施行區域外に於て罪を犯したる者に亦之を適用す

第十六條　本法は公布の日より之を施行す

暫行懲治盜匪法

第一條　強暴又は脅迫の手段により他人の財物を強取する目的を以て聚衆又は結夥したる者は之を盜匪とす
盜匪は左の區別により之を處斷す
一、首魁又は謀議に參與し若は多衆を指揮したる者は死刑又は無期徒刑
二、其他の者は無期徒刑又は十年以上の有期徒刑、盜匪を幇助したる者は正犯を以て之を論す盜匪の爲單に役を執り又は附和隨行したる者は七年以下の有期徒刑、本條の罪を犯したる者は公權を褫奪す

第二條　盜匪左の各號の罪を犯したるときは死刑に處す
一、公共危險罪二、殺人罪三、強盜及海盜罪四、強姦罪五、恐嚇罪六、脫逃罪

第三條　盜匪前條各號の罪を除くの外刑法其他刑罰法令の罪を犯したるときは各本條本刑の三分の一を加重す

第四條　盜匪緩刑の宣告を受け其の期間內に再び盜匪となりたるときは之を死刑に處す

第五條　盜匪に關する案件は上訴を許さず

第六條　地方法院本法に依り刑の宣告を下したるときは全案卷宗を附具して遲滯なく高等法院長に報告し其の核准を待つて刑を執行すべし但し死刑執行の場合は併て法第五十三條及刑事訴訟法第四百八十一條の規定を適用す、高等法院長前項の報告に對し特に必要ありと認むるときは提審を命することを得、前二項に依り核准又は提審を命すべき期間は十日を逾ゆることを得ず

第七條　軍隊部隊を爲す盜匪を剿討肅淸するに當りては臨陣格殺し得るの外諸軍隊の司令官其裁量に依り之を措置することを得

第八條　高級警察官の指揮する警察隊をして盜匪を剿討するに當り其臨陣格殺し得るの外現場に於て盜匪を逮捕し事態急迫にして猶豫を許さゞる事情あるときは該高級警察官其裁量に依り之を措置することを得

第九條　本法は公布の日より之を施行す

匪賊五名逮捕

【安東】安東縣公安隊員は二十二日蛤蟆塘西南方一里半大金山村及び黑溝に於て匪賊五名を逮捕したが二十三日これを安東に送致し目下取調中

佛飛行家の東洋訪問中止

【奉天】フランス飛行家シーブル、シャーシ兩氏は本月十三日パリ出發、二十三日奉天を通過する東洋大飛行を計畫し滿洲國政府に對し滿洲里、新京、奉天の離着陸の便宜を要諦してゐたが都合に依り本年は右大飛行を中止する旨通知があつたので滿洲國當局は歡迎準備を取止めることになつた

旅順西港三哩遠泳大會終る

【旅順】體研主催の旅順西港三哩遠泳大會は二十三日午後二時半から新市街運動場プールに於て舉行無風快晴にて水溫二十三度を示し一人の落伍者もなく同四時半終了したが當日の一着は高橋健吉氏で所要タイム二時間八分五十秒を示した

馬淵奉天郵便局長

【奉天】奉天郵便局長として着任した馬淵後一氏は廿四日各方面を歷訪挨拶を述べた

續く匪賊の脅威に恐怖の街『本溪湖』
市民の面上を包む濃き憂色 不眠不休のわが軍警

【本溪湖】本月六日溪城鐵路に於て我が警官隊が匪賊の襲擊を受けたのを手始めに、その後連日の如く大小の匪賊の出沒するあり、最近十日間といふものは眞に每日匪賊事件の一つや二つは必ず發生してその報の傳はる每に市民をして「マタか？」とその面上に憂色を漂はしめ本溪湖は今や全く賊の重圍に陷れるが如き狀態にあり「恐怖の街」本溪湖は將に現出されんとしてゐる

最近の事件のみを摘載して見るに先日賊のために人質十名を拉致された煤鐵公司變電所附近に十八日夜又々三人組の賊團が侵入し取締員と交戰の後乘り來つた舟によつて太子河彼岸に逃走した、十九日には守備隊近くの明山溝部落に出現、二十日には火連寨の巡察兵狙擊と午後八時頃南山公司日本人社宅街方面に於ける發砲、二十一日には柳塘炭坑に於ける人質拉致と宮ノ原巡察兵襲擊事件、それに大嶺に於ける慘事等々を舉げることが出來る、而してこれ等の者は總て近在の部落に半農半匪として住つてゐるものであらうと見られ、スキさへ見ればこうして出沒するのである

これがために守備隊、警察署を始めとして在鄉軍人等の警備關係方面は素破！と言へばその都度、朝に東すれば夕に西して實に涙ぐましい程の奮闘を續け來り、就中市民保護の重責を負つて連日の出動に今や奔命に疲れんとしてゐる警察官諸氏の勞苦は市民感謝の的となつてゐる

最近の情報によれば李殿甲、劉充儉の率ゆる約二千名の匪隊は新賓縣下より高力寨子に移動し虎視眈々として本溪湖を狙つてゐる、又大川町方面支那町に系統不明の匪賊より襲擊すべしとの書狀が通達され、近來著るしく大膽且つ巧妙となつて來た匪賊の手口とともに市民の神經を彌が上にも昂らせてゐるが、二十一日午後〇時半奉天より來援せる乾警部以下五十四名の警官隊の到着と共に市民は全幅の信賴を警察署にかけ安んじて業にいそしんでゐるが、西山方面太子河彼岸等の僻地に在る邦人達は一樣に警備力の充實增大を切願しつゝある

魔の大嶺！
林保線工長の殉職に『現業員を護れ』の聲

【本溪湖】去る廿一日先行機關車の脫線慘事の起つた大嶺（安奉線石橋子火連寨間）は有名な險所で昨秋事變勃發以來屢々匪賊のため襲擊された地點であり、八月十日に急行列車が猛射を浴びて乘務一名殉職されてよりその翌日には運行妨害次ぎの日は又もや列車射擊と連續して匪賊が橫行し現場附近に守備兵一個分隊が駐するやうになつてから漸くその影をひそめたのである、然るに廿一日午前四時頃奉天行旅客列車に先行せる機關車一輛が賊の手にかゝつて顚覆され三名の死者を出したことは實に憎むべき賊の大膽極まる犯行であつて犧牲となつた三氏こそは實に數百の乘客全部の命の恩人とも言ふべきである

旅客列車を安全ならしむるためにこの先行車は必要なことではあるが今回の如き慘事を觀るにアマリにも乘務員は危險にさらされてゐる、身に寸鐵をも帶びずに斯かる任務に就かねばならぬ社員は實に見殺ろしにされてゐるも同樣である、現業社員を護れ！この聲はマザ／＼と慘狀を見せつけられた本溪湖市民の口から期せずしてついて出た言葉である

今回殉職した宮ノ原保線工長林幸一氏は平素溫厚篤實、職務に忠實なる模範社員であつたが當日は友人某氏に來客があるから交替服務して呉れと電話で依賴を受け、自分にも令兒が訪れて來る由をも傳へ得ずに承諾し、先般內地に於て郵遞中殉職した長兄の葬儀より歸途にある令兒の乘車せる列車に先行してこの災厄を受けたといふ實に數奇な運命の糸にもてあそばれた人であつて後には五人の子女を殘してゐる

一部貨物列車の夜行を廢止
安東鷄冠山間に實施

【安東】安東、鷄冠山間を運行してゐる貨物列車二二一號は每日午前一時二十分安東を發車してゐたが二十二日より午前十一時五十五分發北行に變更され同時に同區間を南下安東驛着貨物列車二二四號の午前五時着も午後三時二十分に變更改正されたが理由は沿線に匪賊跳梁する爲め夜行を廢したものと見られてゐる

勇敢な警官激勵
下肥地出張所の廿二名に 警務局長と署長から

【鐵嶺】既報二十二日夜前後二回に亘つて優勢なる兵匪の襲擊を受け善戰奮闘の結果首尾よくこれを擊退した開原下肥地出張所の澤村巡査部長以下二十二名の警察官に對し二十三日關東廳警務局長より左の如き激勵電報が到着し直に下肥地出張所に傳達された

曩に白旗寨昨夜又下肥地の敵襲にあたり貴署員克く防戰以て我が警察の威信を發揚せり深く其の勇を謝す

また下肥地出張所員の勇敢なる行動に對し長山署長は左の如き激勵電を發し大いに賞揚した

奮闘又奮闘暗夜の襲擊に拘はらず二回までもこれを擊退し我方に損害なく敵に多大の損害を與へたるは全く用意周到警備嚴戒其全きを得たるものと其辛勞に對し署員一同を代表し各員に深甚の謝意を表す

鷹鷲堡村包圍の聯合匪賊を擊破
王殿忠麾下の滿洲軍

【鞍山】西方三邦里鷹鷲堡村を包圍せる聯合匪賊討伐のため營口より來援した王殿忠麾下の滿洲國兵は二十三日赴援、途中賊團と數回に亘り交戰し之を擊退しつゝ鷹鷲堡に近づき城內の自衞團と相呼應して重圍せる賊團を見事に擊退した、この戰闘に於て賊は死體百を遺棄し人質二十名を放置して新堡無事入城し村民の大歡迎を受けたと、この賊團は廿四日公什屯に向つて逃走したと陰參謀長より日本側軍警に報告して來た

矢繼早やの巡察兵襲擊

【本溪湖】八月二十日午前五時半頃わが守備兵が火連寨驛南方約一キロのカーヴ地點（三道溝子附近）を巡察中突如約八米を距てた左側の山上より約二十名より成る賊團の急射を受けたので直に交戰これを擊退して追擊につゞり急を聞いて馳せつけた警官隊及び迂廻せる守備隊と協力して搜索せるも重傷者を引きずりつゝ逃走せるもの、如く約一キロにわたつて點々と血痕を殘したまゝ遂に高粱畑深く姿を晦まして了つたので空しく引き上げた

越えて翌二十一日午前五時半頃には宮ノ原驛の東方遠方信號機附近に於て折から線路を傳つて歸隊せんとする巡察兵に對して線路間近かの大豆畑に潛伏中の匪賊（人數不詳）は矢庭に猛射を浴せかけ彼我ともに激戰を交へたが間もなく賊は退却して山中に姿を沒した

この二件はともに驛より程遠からぬ地點で然もレール間近より我が守備兵を狙つたもので幸ひにして我に負傷者を出さなかつたがその銃器を欲する動機と傍若無人の態度とは近日中に何事かを畫策するのではなからうかと推察されてゐる

白旗寨で燒討掠奪
警官引揚後

【奉天】頻々として匪賊の襲擊を受ける白旗寨では更に多數の賊團が包圍し漸次肉薄しつゝあるので同地駐在の坂本警部補等は危險を知り一行廿名は身を以て匪賊の重圍を脫し廿三日朝鐵嶺に無事歸つて來たが、右警官引揚後同地は匪賊のため占領せられ燒討、掠奪を敢行中で目もあてられぬ慘狀を呈してゐる由、尚右賊の數は一萬と稱せられてゐる

白旗寨に匪賊

【鐵嶺】廿三日管內白旗寨に約三百の兵匪襲來して部落に放火し掠奪後完全に同村を占領し更に白旗寨西方二邦里鷄冠山には廿四日約七百の兵匪襲來して鐵嶺縣公安隊と激戰し李中隊長重傷を負ひ目下對峙中である

旅大裏道路開通で沿道の受くる利益
先づ地價は一割騰貴

【旅順】旅大一周道路は九月一日を以て開通式を擧行するが本道路全通に因り沿道部落の受くる利益につき旅順民政署の其管内に於ける調査左の如し

一、地價の變動は水師營會は交通の利便增進の爲め既に約一割の騰貴を來し三澗堡會管内も近くこれに隨ひ騰昂するものと豫想さる但し營城子管内は貨物の交通運輸は主として鐵道に因る爲別に地價には異狀なきものと認める

二、貨物輸送の關係は果物及一般農家の肥料運搬等に非常なる便益を受くる事水師營會管内最も多く三澗堡會も亦從來大連への輸送貨物全部が旅大道路を迂回せるが本道路の完成により時間の短縮から得る利便尠からず營城子會管内また同樣である

三、作付農作物の變遷　開通前は主に高粱、包米、大豆なりし水師營會管内は開通後は運搬の利便加はりし爲め沿道に農園を設け又は漁撈、蔬菜の栽培の傾向加はつた、三澗堡會管内は現在別に變化なきも將來果樹蔬菜類の栽培增加の見込充分で營城子會管内は本道路に沿つた畑地には從前なかりし西瓜の作物出現トラックにて大連方面に運び出されてゐる

旅順魚菜市場の取引高七月減少
魚價は前年より騰貴

【旅順】七月中に於ける旅順魚菜市場の取引高は數量に於て八、三七〇貫八〇〇匁、これが金高七、四〇六圓二錢にてこれを前年度同月に比すと數量にて四、七三五貫六〇〇匁、金高にて一、三七九圓八二錢の減少を見然してこれに從業したものは發動機汽船一隻航海數僅か二回その他は全部休業、主として支那人近海漁業獲物であり日本人小型發動機船十三隻延繩鯖流網等が從事されてゐた、入荷狀態は數量に於て州内日本人五、〇五五貫八〇〇匁、同支那人六、八九六貫五〇〇匁、朝鮮物一七九貫九〇〇匁、支那物一八七貫二〇〇匁、製造物五一貫四〇〇匁であつた、尚需要關係では一般の入荷薄に依り奥地方面の仕向は極めて僅少にて全く需要を充たす位に過ぎず取引は至つて順調である、魚價は品種に依り一定せざるも總括せる平均價格は一貫匁八十八錢四厘を示し前年同月に比すれば十三錢七厘の高價を示してゐた

亂石山の鮮農水田
本年は好成績

【營口】各地鮮農が匪賊の襲擊に怖え戰き續々と避難して來るに反し亂石山郊外沙坨子では東亞勸業公司が今春二百戸の鮮農を收容し一千天地を耕作せしめ沿線唯一の模範水田たらしめんと非常に力を入れた結果例年一天地十石の收穫を上の部としてゐたのに今秋は一天地裕に十二石を得るといふ好成績である尚其上に各地とも兵匪出沒の際とて警察の保護は行屆いてゐるが萬一を慮り勸業公司の手で警務局から巡警十名を招聘して特別の自警團を組織し鮮農保護にあてゐるなど誠に惠まれた境遇にある

林工長の葬儀執行

【本溪湖】去る二十一日先行機關車を運轉中覺の大嶺に於て兇暴なる匪團の襲擊に會ひ壯烈なる殉職をとげた本溪湖保線區宮ノ原在勤工長林公一氏の奉天事務所葬は、宇佐美所長葬儀委員長のもとに廿三日午後零時半より當地公會堂に於て盛大に執行された、國際交通の保全と幾百旅客の生命とを雙肩に託された重大任務に尊い犧牲となつて殪れた故林氏の靈に對して竹中理事、宇佐美所長を始め當地在住の官民多數は心からなる哀悼の意を表して參列するところがあつた、尚氏と同時に殉職した橋頭機關區の楊幹臣、趙明山兩氏の葬儀も同じく奉天事務所葬として二十三日午後九時から橋頭滿鐵クラブに於て盛大に執行されたと

旅順少年夜相撲の總決算

【旅順】人氣を呼んだ旅順少年夜相撲の決算は二十四日左の如く決定したので關係方面に對し、それぐ協會の名を以て發送謝辭に代へた

▲收入の部　一金六十八圓也(内譯五十圓市役所及び體育研究所よりの後援金十八圓也加藤芳香氏外四名の寄附金)
▲支出の部　一金五十一圓六十七錢也(内譯金三十二圓也賞品代文英堂拂、同十五圓三十錢也土俵手入其他設備費山下鶴義へ支拂、同二十七錢也清め鹽、山口屋へ支拂、一圓六十錢筆墨狀袋代、同一圓五十錢也市役所小使へ手當、同一圓也丸太二本破損費森谷吉太郎へ支拂)
差引殘金十六圓三十三錢は前期繰越金二十八圓四錢と共に明年度費用へ繰越し郵便貯金へ預金した

坐礁船を調査

【安東】松浦汽船會社所有の松浦丸(千噸)は二十日三道浪頭を出帆、大東溝沖合淺瀨に坐礁したがその後離洲も不可能の狀態であり勞々乘組員にも多少不安の兆あるところから安東署柴田保安主任及び吉岡司法次席はこれが模樣調査の爲め二十三日午前九時現場に向つた

リゾール嚥下のしづえ絶命

【奉天】昨報姉妹喧嘩から乙女心にも廿三日リゾール自殺を圖つた市内紅梅町十番地紅梅旅館同居の鶴田しづえ(二〇)はその後回生病院で加療中であつたが同日午後六時遂に絶命した、しづえは内地にゐる時養女にやられてゐたが他に賣り飛ばされる樣子があるので肉身の姉は妹の將來を思ひやり去月六日之を引取つたのである、しかし引取られたしづえはホット一息すると間もなくその内に何時迄も厄介となつてゐるに忍びず色々押詰つた事情から遂に死を選んだものであると

橋頭
日高氏榮轉

橋頭警察官派出所の日高三郎氏は在任五ケ年今回連山關派出所へ榮轉することになつた、近來橋頭附近は匪賊橫行のため物情騷然廿二日の如きは濠遊の地として全滿に紹介されてゐる河水浴場に於て午前七時頃釣魚中であつた伊藤善吉氏を襲つて胸部と腰部に貫通銃創を負はせるが如き大膽なる行動にまで出で人心を益々不安ならしめてゐる、この時に當つて公私共に當地のため盡力して在留民一同から慈母の如くに慕はれ、又此地方の事情に精通する氏を失ふことは實に惜むべきことである、なほ同氏の後任としては本署から小林氏が來任するとのことである

四平街
通學兒童のため注意

四平街小學校では最近沿線各地に於ける匪賊の襲來頻々たるに鑑み特に沿線よりの通學兒童の爲め左の如き注意事項を父兄に傳達した

一、輕油動車に乘車せしめる際は豫め驛長に安否を問ふ事
二、事情急迫の場合は出來得る限り兒童は四平街の知人の宅に留置する事

鄭通線運行

匪賊の跳梁と虎疫猖獗の爲め鄭通線は列車運行を停止してゐたが最近軍部の努力に依り匪賊の掃蕩も完了し、二十五日を期し運行を復活する事となり虎疫注射證明書を持つ者のみに限り乘車せしめると

朝鮮黃州林檎の關稅改正を陳情
當業者滿洲國に提出

【安東】朝鮮產果物中最も需要多く且つ名聲を博してゐる黃州リンゴの滿洲仕向に關し鎭南浦產業組合長中原史郎、鎭南浦果物同業組合長牧野昇、黃州郡果物同業組合新納時雄氏等は連名を以て長文の陳情書を十九日附を以て滿洲國財政部長熙洽、稅務司長源田松三兩氏宛に提出したがその要旨は次の通りである

一、滿洲國に輸入せられるリンゴの關稅を普通生果と同一稅率に改正せられたきこと
二、前項の改正あるまでは之に準じて課稅せられる樣暫定的便法を設け本年九月より之を實施せられたきこと

奉天省城の巡警增員

【奉天】奉天省城には現在約四千名の巡警が治安維持に當つてゐるが之が内容を擴充するため警務廳は新たに警察練習所を設置しその第一回入所生五十名を募集、八月二十日より二日間試驗を行つたが應募者は七百九十名に達し體格、學術嚴選の結果百八名合格し内五十名を第一回入所生とし殘り五十八名に次回入所の優先權を與ふることになつた、右合格者は成績優秀な者ばかりであつて今後奉天の巡警の素質が著るしく向上されるであらうと期待されてゐる

陶家屯襲擊
當時を語る
列車警乘員

【奉天】廿三日夜陶家屯驛構内に於て匪賊より襲擊を受けた大連行旅客第十六列車に乘車服務せる警乘員は廿四日朝歸奉したが當る廿三日午後十一時十五分頃十六列車が陶家屯驛構内北方場内信號所に入り來つた際二三發の銃聲が聞え驛舍前に到着するや約百名の賊團は同驛を中心に南方及東西の三方面より包圍の形をとり來襲したので直に旅客專務及び乘務員と協力して車内の電燈を消し乘客を各席の下に伏せしめ今か今かと待ち構へてゐた、しかし機關士の機轉により停車して直に發車したため幸ひ乘客並に乘務員は一名の被害者も出さず濟んだ、それから同列車が劉房子に到着と共に各所に手配し奉天署へも急を報じて置いたその後驛員が殉職し警官の妻女が賊のため射殺された事を四平街で聞いた、この十六列車は機關車を目がけて射擊したものゝ如く兩側に五發宛の彈痕を殘してゐる外一輛目七發、二輛目は二發、三輛目は一發賊彈が命中してゐた、又六輛目三等寢臺車入口扉にも二發命中してゐたが人畜に被害がなかつたのは何よりであつた

高粱畑の匪賊狩り

二十二日午前八時五十分頃梨樹縣と四平街に通ずる街路の中間(莫家雜貨舖北方約一千米位)附近の高粱畑に百餘名の匪賊潜伏せる旨急報に接した四平街憲兵分隊は直に班長以下十五名の討伐隊を組織し、自動車に分乘して同地に急行梨樹縣城より公安隊騎馬三ケ中隊の來援を求め攻擊を開始したので匪團も頑強に抵抗し數時間彼我の間に交戰が續けられたが討伐軍の猛烈な肉薄に賊團は居たまらず死傷者を遺棄し浮腰上げて西方に向け逃走した、因に同匪賊團は過般馬家窩子に於て范某宅を襲ひて擊退され小孤榆樹にて周某(農)の子供二名及耕作中の農夫三名を人質として拉致、孤榆樹部落附近を徘徊中、公安隊に追擊せられて交戰し痛手を受けて西南方に逃走中を又復憲兵隊に叩きつけられしものであると

森中將通過

前獨立守備隊司令官森連中將は二十四日午前十時三十分發第十二列車にて當驛通過内地凱旋の途に就いたが驛頭には滿鐵各代表、市民協會、守備隊、在鄕軍人、四洮局婦人會、青年訓練所、小學校生徒等及日滿市民多數の見送り人あり、其數實に千餘名に及びプラットホームは暫時人の洪水と化した

大石橋
平尾所長各驛慰問

平尾大石橋地方事務所長は嚴父の訃報に接し永らく歸鄕中のところ過日歸任したが留守中管内に匪賊事件頻發し住民社員の別なく第一線に克く警備の完璧を期し爲めに不祥事を招來せざりしは其の反面の辛酸想像以上のものなりとして二十五日より他山、分水、海城、南臺、大平山、蓋平の順で慰問すると

野球戰　來る二十八日大石橋小學校グラウンドに於て滿鐵本社總務部庶務課の選手對大石橋オール選手の野球戰が開催されると

遼陽
管外匪賊
依然跳梁す

遼陽城東太安平に馮及び蔣の率ゆる匪賊約二百名が廿三日朝來襲、同地自衞團と交戰中との情報により遼陽公安隊劉局長は三ケ中隊を率ゐて午前十一時頃出動、途中石咀子附近に於て賊團と遭遇交戰したが、賊團は山傳ひに逃走したと

◇

十里河西方十五支里東山堡部落に廿三日午前七時ごろ匪頭亞東以下六十名侵入自衞團長譚海山以下四十名を武裝解除し長銃四十挺彈藥九千五百餘發を強奪し今尚同村に占據中であると

◇

十里河驛北方十二支里陳家窯部落に廿二日午後八時頃頭目平東洋以下五十名侵入自衞團と交戰之を敗走せしめたうへ部落の家宅搜査を行ひ長銃七挺、拳銃二挺、彈藥數百發を強奪逃走したと

◇

遼陽附屬地を去る僅かに數町望寶臺に廿三日午後一時頃約廿名の匪賊來襲人質十名を拉去した事實があるが、廿三日は鐵西附屬地境界につき賊影を認めなかつたが、廿四日未明から漸次移動し來り同日午前十時半頃忠魂碑西側に十數名の匪賊を發見したとの報告あり公安隊が出動した、同方面から往復する村民の談に依れば廿四日朝望寶臺村には二百餘名の匪賊が移動して來たと

白塔便り

神社の秋祭も近くなつたので各町内ではどんなにするかと相談中であるが祭典だけ嚴肅にして一切のお祭騷ぎは中止すべきである▲某氏曰く給料取りは直にドウのコウのと影響はないが近來の匪賊騷ぎに商業は振はず取引は減少大洋は無茶苦茶に騰る實際商人の立場になつて考ふればと▲子供神輿も樽神輿も事は大小のみだ子故に迷ふ親心とか樽神輿でも出したら親は子供の爲に一般の苦痛を覺ゆと、此の言双手を擧げて贊成せざるを得ぬ▲城内には二萬近くの避難民ありと云ふ附屬地でお祭だと云へば平素の城内人のみならず避難民の多數が押し寄せる其の隙に乘じて匪賊が侵入せぬとも限らぬ、さすれば軍警や警軍に一入の骨折りを掛くる神樣にお詫して止めた方が賢明▲お祭騷ぎして儲かるのは奉天あたりから來る夜店だけだ遼陽の商人には影響は打擊はあつても利益はないからだと

鞍山
北滿水災の義捐金募集

北滿地方の大水災によりて被つた被害は實に莫大なもので其慘狀は想像以上の大慘害にて全く同情に堪えぬものがある、鞍山時局委員會幹事會では協議の結果一般から義捐金募集をなし北滿の同方面罹災者に對し幾分でも贈呈すべく決定したが、應募金額標準は滿鐵社員が俸給の百分の一見當である、寄附受附は各區長、實業會、滿鐵各ケ所、地方事務所等で締切は九月十五日まで希望者は奮つて申込まれたいと

森中將通過

前滿洲獨立守備隊司令官森中將は二十四日午後二時五十三分急行列車にて鞍山驛通過赴任の途に就いたが、驛頭には上田大隊長始め守備隊將兵、泉署長、久留島分會長、小野寺時局委員長、佐藤局長、矢澤、日向兩校長、加藤會長、林地委議長其の他官民多數の見送りがあつた

全鞍山の庭球選手權大會

鞍山體育協會庭球部では廿八日午前九時より鞍公園庭球場に於て全鞍山選手權大會を開催するが出場希望者は廿七日まで製鐵所用度係大谷、骸炭工場兒玉兩幹事に申込まれたいと

安東
市民會理事會

安東市民會では北滿水災義捐に關し二十三日午後二時より安東商議に於て緊急理事會を開催した

高女水泳大會

安東高等女學校では本年最終の水泳大會を來月三日午後一時から同校プールで開催することゝなり目下準備中である、なほ九月二十五日には秋季大運動會を同校々庭で催す豫定であると

李主席訓導

安東普通學校主席訓導李熙重氏は二十三日附退職して六道溝塾及び共濟夜學校管理者として今後鮮人教育に携はる事となつたが、その後任としては小野力雄訓導が就任した

本溪湖
高野守備隊長

榮轉と決定した高野前守備隊長は廿三日午前十一時六分發列車で思ひ出深い本溪湖の地を去つたが重大時局の間よく保護の重任を盡し市民から絶大の感謝と親みとを受けてゐただけに惜別の念に滿ちた市民多數はホームを埋め實に盛大な見送りであつた、又新任局長石井庄一郎氏は同日午後五時當地に着任された

鳳凰城
小學校父兄會

當地小學校にては二十三日午後一時より父兄會を開き通學兒童の警備その他に就き種々打合せをなし同三時半散會した

警官殉職
匪賊と交戰

【安東】二十一日本北濱原署新川出張所勤務宋希曾巡査は鉄嶺轄安奉線林江口附近の狀況を内査すべく午前九時出發したが午後六時四十分頃林江口飲食店王某方に立寄つた際街路より兵匪四名と鮮匪四名とが突如宋巡査に射擊を加へたので同巡査も室内から拳銃で應射してゐる中に下腹部、臀部、左顎部等に貫通銃創を受け悲慘なる殉職をとげた、賊の中には爆彈を所持せる者もあり宋巡査に投擲したが命中せず街上に爆裂した、此の狀況を目擊してゐた密偵が辛ふじて歸來申告したので濱原署では直に三十名の討伐隊を編成し午後八時現場に急行せしめたが、宋巡査の死體は血に染まつたまゝ置かれてあつた、賊は宋巡査射殺後直に奥地に引揚げたものゝ如く其の際移住鮮人一名を拉去したが該銃聲に驚いた林江口の商民三十餘名は新川に避難來した

反滿洲國側の行動監視

【新京】八月一日より二十日までの張學良備義勇軍の活動は實に異常を極め列車妨害傳線切斷など六十八件に達してゐる、殊に張宗昌が東三省義勇軍總司令を承諾しその部下の金參謀長を南京に派し蔣介石と今後の對策を協議せしめまた滿洲國内各地の不良分子を糾合し積極的に滿洲國攪亂を畫しつゝあつて熱河の旗色不鮮明もこれに基因するところ多く殊に滿洲國内には張宗昌の舊部下親族、知友など多數在住してゐるので滿洲國軍警當局は嚴重警戒し内偵を進めてゐる

白旗寨一帶
鮮農達避難

【鐵嶺】鐵嶺縣下東方白旗寨、馬邦河、蕾舖屯、雞冠山、大甸子附近一帶に居住してゐた鮮農達は白旗寨が匪團に占據され雞冠山又危くなり昨年末の慘虐な蠻行に戰慄した鮮農は當時の恐ろしき光景が忘れられず再び兇刃に襲はれるを恐れて續々と避難を開始し粒々辛苦年歲一ケ月後には收穫を見るまでに成熟した美田も捨てゝ安全地帶たる鐵嶺市内に避難し二十三日は百八十八名、廿四日は六十七名が落漢子屯驛に出て鐵嶺へ避難したが憐れな姿でトボ〲と鐵嶺に辿りつき鮮人會を唯一の力として縋り哀愁の氣をそゝつてゐる、鮮人會でもこれ等鮮農救濟に特別の資金とてなく昨年末の避難民殺到當時を追想して頭痛鉢卷の態である

營口警備艦

【營口】愈々廿五日早朝出港の〇〇艦は旬日餘に渉り赫々たる皇軍の威容を示し當地市民警備の重任を果して全市民感謝の中に廿四日午後五時陸戰隊本部廣場に於て訣別の爲集合内間所長は市民代表として上陸以來の勞苦に厚く感謝の辭を呈し後直ちに陸戰隊は本艦に向ひ折から集まつた一般市民は等しく沿道に堵列し今日の惜別の淚を送つて見送つた

頭目紅標逮捕

【鞍山】湯崗子西南方四里營盤寺部落に二十三日夜匪賊來襲し同地自衞團と交戰の結果頭目紅標並に部下一名を逮捕し近頃自衞團の大手柄である、二十四日午前十時兩名を湯崗子驛に出て鞍山へ護送した

旅順
少年角力大會

旅順飯島町海岸に安置してある漁業者敬神の金比羅神社は來る廿八日(日曜日)恰度大祭日に當るので當日午前九時から式典を擧げ十時頃から盛大なる少年角力大會を擧行する由

旅順放送

▲旅順重砲兵大隊では三十一日午前九時から模珠礁海岸に於て海正面二萬米以内射程の下に高射砲實彈射擊を行ふ航行船舶は注意を要す
▲旅順民政署、第一小學校、旅順公學堂合併にて今回警察機へ金四百七十圓六十五錢を獻金した
▲鮫島町四二阿方卯七郎氏方では十三日二男利彥君出生
▲大連でダンセン人氣をさらつた「天國に結ぶ戀」は二十六日、七日兩夜昭和園に上映平場四十錢、軍人三十錢

曙の鐘 (387)

倉田潮 河野想多畫

無宿者（十三）

「わしがこの土地い來てゐるのに氣がついたらしい」

或る夜銀次は床についてから、獨り言のやうにさう云つて、暗く默つて考へこんでゐた。飲み正が同情して

「何かしるしがあつたのかい」

と訊くと、呟くやうな聲で

「しるしと云つて、追ひかけられたことも後をつけられたこともねえが、何となし、いぬに氣つかれてゐるやうな氣がするんだ」

次の夜三人は寢る場所を隣り村の墓場に移したが、それでも銀次は氣が落ちつかぬ樣に

「血眼になつて俺の後を探し廻つてゐるやうな氣がする」と云つたが、「神系かな」

「神系ぢやないかしれない」

日頃その直覺力の強さに驚いてゐる春木は、注意をうながす爲めにさう云つた。すると、銀次はますく氣を腐らしたが、次夜は遲くなつても二人のもとに歸つて來なかつた。

「俺達の飼ひ主に逃げられちあ困るな」

驟りの酒を寢酒にして、いゝ氣嫌になつた飲み正がさう云ふと、丁度その時背後の野路から周章てたやうな足音が近づいて來た。銀次だつた。何時になく青い顏をして息を切つてゐる。暫しは口もきかず、今來た方向を時々闇をすかして覗つて見た。

「何うしたんだい。兄い」

と飲み正が訊くと

「後をつけやがつた」

と答へた。

「ぢや、こゝにゐることも解つてゐるのか」

「路に張りこんでゐやがつたのだ」

「まさか」

「でも、間もなくこゝへ踏みこんで來るだらう」

「そんなこともなからうが」と銀次は飲み正が脅えて訊くのを制して暗然と、「でも、もう皆と別れる時が來たらしいな」

「俺達に何處へか行けと云ふのかい」

「いゝや、俺が此の土地にゐられなくなつたと云ふのさ、この前には奥州の山の中で長い間暮してゐる中、這入つた家に落して來た合ひ鍵からあしがついて、さうく此の關東まで引つこしをしなくちやならなくなつたが、かうなりあ此の土地にもうゐられなくなつたのだ。長え間おめえ達ともなじみを重ねたが、顏を見合すのも今夜が最後だかしれねえ」

「そんなことを云はずに、兄貴、俺達もつれてつてくんねえか。おめえに別れりあ俺あもう酒が……何時飲めるか解んねえ」

「おめえなぞ連れて行きあ、途中で直ぐつかまつてしまはあ。それより今夜は皆でうんと酒でものんで、名殘をおしむことにしようぢやあれえか」

三人はその夜鷄を燒いて明け方まで酒をのんだ。明け方になつてから銀次は急に旅支度をして、野路傳ひに隣り村の方に出發した。送つて行かうとしても決して後について來てはいけないと云ふので

二人は遠く二三丁も距たつて利根川の渡船まで見送つて、向ふ岸に消えて行く銀次と遠くうなづき合つて名殘をおしんだ。

「あゝ、若え時にあまに別れたよりもつらいつらさと身に答へたよ」と飲み正は遙かに消えて行く姿を見つめるのをやめて、青草の土堤に尻餅をついた。「何しろ兄貴がゐなけりあ、酒がのめねえで死人も同然だ」

「渡る世間に鬼はない」

さう云ふ世俗の諺の本當のことであるのを春木はしみじみと思はせられた。泥棒だなあと云へば世間の人は怖れてこの足をふむのだが、つき合つて見れば怖ろしいどころか、かへつて普通の人より濃か味のある人間性を持つてゐた。

「それではあけみも、つきあつて見れば鬼ではないのか」

そこまで考へて彼は斷定に苦しんだ。

柳壇

「夏瘦」 高橋月南選

普蘭店 河本登志緒
夏やせと云ふは口實の夫婦仲
夏やせの嫁に丸髷浮いたやう
夏やせの裏に娘は何にか秘め
タイピスト美し過ぎて夏をやせ

大連 桐生孔二
夏瘦も氣にはならない娘ごろ
夏瘦も肺ではないと言ふ黒さ
避暑地から黒くなつたが瘦せて來る
夏瘦をしたと逞しい腕を撫し

大連 廣岡天來
夏瘦も知らない下女の太いこと
夏瘦と別に中將湯を飲み
また愚痴が殖えて夏瘦感を立て
夏瘦のどこから見てもいゝ姿
夏瘦も並辭の一つのウエトレス
夏瘦へ次ぎから次ぎへ針仕事

大連 寺山青々庵
北滿の暑さ勇士の面やつれ
脂肪過多他人の夏瘦せけなるがり
チチハルの暑さ軍馬もちつと瘦せ
別莊に居ても矢張り夏を瘦せ
夏瘦を知らぬ顏なり支那苦力

○選者賞 普蘭店 河本登志緒
夏瘦の娘へ母も共にやせ

自句 高橋月南
巡業のスターに秘める夏を瘦せ
夏瘦の愛馬いたはる兵も瘦せ
尼寺のたゞ美しく瘦せ給ひ
バスガール夏瘦せさいふ聲になり

新刊紹介

▲**滿洲關係和漢書件名目錄** 全滿洲に亘る二十四圖書館に收められてある滿洲に關係ある和漢書の件名目錄である。何か或事を知りたいと思ふ時、圖書館が吾々の最も信頼すべき師友たるはいふまでもない。しかも一つや二つの、又は一地方の圖書館だけでは物足りないことは屢々出くはす。斯樣な際に此の全滿圖書館共通の目錄は最も役に立つ。更に何等かの方法が講ぜられるなら一地にありて、其地にない各地の書物を讀むことも出來るであらう。此目錄は既に書名に示す通り、件名目錄であることが特色である。すべての圖書館の目錄は、何れも分類目錄である。それは科學的であるかも知れないが、閲覽者は其索出の煩に堪へない。此の目錄は其弊を避けて手つ取り早く目的の書物をさがし出すに便利な樣にとの親切から、件名目錄にしたのである。しかして内容に關して文字の排列の具合に甚だ細心な注意を加へて極めてわかり易くしてある。誠に物を調べやうといふ者の爲めには便利此上なしである。最後には書名索引も添へて完璧を期し、卷頭に各圖書館の電話番號まで添へてある（南滿洲鐵道株式會社編、大連市電氣公園廣小路右文閣發行、定價金三圓五十錢）

▲**般若心經の評釋講話** これは汗牛充棟も啻ならず、だが本書は佛書を未だ嘗つて繙いた事のない人でも容易に理解出來るほど平易に簡單である、然し清泉氏の學究的態度は飽くまでも眞劍で詮釋の出所を一々明白にして居る、卷頭高島氏の序文あり、卷尾に玉鳴洞清泉氏の亡母に喚びかけるの一文がある。著者が幼少のとき病母と共にお寺參をし經文を諳誦して居たなど既に少年時代から心經に親しんで居たやうである、此筆者にして此著あり佛教の研究書として又修養書として一般向きの良書である（定價二圓、發行所東京市小石川區原町六丙午出版社）

▲**批判**（八月號） 批判「社會大衆黨出現の現段階的意義」（征夫）（如是閑）地代論を鳥瞰す（完）（橋田三郎）內滿兩炭坑資本の相剋（大鹽明）猪俣氏のインフレーション論（笠信太郎）ファッシスト勞働裁判所論（貝島兼三郎）獨逸の大統領選擧を見る（サイトウ生）新社會派文學の理論其他（綱島英治）イタリイに於ける經濟恐慌・ファッショ・ヴァチカン（嘉治隆一）斜めに時局を覗る（長谷川萬次郎）等々（定價三十錢、發行所東京市外中野町上ノ原六番地我等社）

▲**健康の光**（九月號） 特輯「性愛技巧の神祕」は筆者小林鶴男が内外の諸文獻を涉獵し且つ自己の體驗と信念に基いた眞面目な研究の發表であり、斯界の權威者諸岡博士の「性愛と心中」は現代の社會相の一斷片であらう、療養記事として、夏期に多い胃腸病の療法等を初め眞夏に惱むアセモの手當とその療法その他諸種の療法記事オンパレード（定價三十五錢、發行所東京市麴町區飯田町六丁目二二番地健康之光社）

▲**河と海**（八月號） 本號には漁村更生の緊急問題を掲げると同時に、特に釣界ニュース欄を擴張し全國的報道を掲げてゐる（定價四十錢發行所東京市赤坂區青山南町二ノ一二河と海社）

第六回 滿日特選碁戰

先番 鈴木秀子三段
互先 飯田春治三段

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九
イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

●一〇一 ツ十六　○一〇二 ツ十六
●一〇三 ソ十七　○一〇四 レ九
●一〇五 ヨ九　○一〇六 ツ十
●一〇七 チ十　○一〇八 ヌ十
●一〇九 リ三　○一一〇 リ二
●一一一 リ四　○一一二 チ三
●一一三 ヌ二　○一一四 チ二
●一一五 ヌ四　○一一六 チ五
●一一七 チ十八　○一一八 ル十五
●一一九 イ十七　○一二〇 ロ十八

—【6】—

對局者の感想

白曰く 一〇二（チの三）は一〇四（チの二）にノビてゐなければなりません

黒曰く 一一三（ヌの二）一一五（ヌの四）となつてはウマイように思ひました

けふの放送

大連 JQAK 八月二十六日

▲午前六時ラヂオ體操
▲午後七時三十分ニュース
▲講話「滿洲史の大勢」和田清
▲浪花節「忠勇小澤仙長船絅河の戰」森川家歡龍
▲新日本音樂（イ）こすもす（ロ）秋の調箏唄河本松子、尺八小笠原米山
▲小唄（一）秋風さそふ（二）いろは紅葉（三）紅葉して（四）裏の瀬戸や（五）ぬしと二人（六）きれて（七）通ふ唄三絃田村てる枝
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 八月二十六日午後六時三十分

▲講演「濱口前總裁を偲ぶ」俵孫一
▲連續講談「河原撫子」第四席 大島伯鶴
▲小唄（イ）彼の人の（ロ）秋風（ハ）誘ふ（ニ）はんなり（ホ）まゝになるなら（ヘ）宵の口說唄春日とよ喜、三味線同とよ春（一）つくぐと（二）二人が仲（三）おまへさん一緒（四）歸るあつさ（五）まゝならぬ唄春日とよ丸、三味線同とよ春
▲映畫物語「ブレジヤンの船唄」泉天嶺、伴奏指揮福田宗吉

滿洲日報
八月廿五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

重大時局對策に關し 首相、外相所信を表明

幣原、芳澤兩氏も熱心に傍聽 貴族院本會議（廿五日）

【東京二十五日發】今日の貴族院本會議は非常時匡救に對する現內閣の方針に對する首相と外相の演說を迎へて異常の緊張を示す、殊に**外相の演說は波瀾を豫想さるゝ國際聯盟を控へ、最後的帝國の意思表示とも見らるゝ**ので外交官傍聽席は立錐の餘地なき盛況である、午前十時振鈴と共にモーニング姿の齋藤首相を始め各大臣續々出席議長席を中心に議場に向つて右側に齋藤首相、高橋藏相、山本內相、三土鐵相、鳩山文相、中島商相、後藤農相の順、左側は內田外相、荒木陸相、大角海相、小山法相、南遞相、永井拓相の順で居並び、同五分議長開會を宣し直に齋藤首相を暦く、首相は草稿を擱んで悠々黑鼈甲の眼鏡をかけ滿蒙問題より諄々として說けば八割近くを埋めた議席は聲を呑んで傾聽する首相の演說は十時二十分終了、內田外相代つて登壇、原稿用紙に細やかに書いて草稿の束を左手に持ち演說を初む、口調は一本調子の朗讀口調ながら**內容は極めて徹底的であり強硬であり、且つ明快**なので議席も傍聽席も相當深刻なる印象を受ける、特に現在の外交方針と對立的立場にあつた病後の幣原元外相の如き特に今日出席して終始双手を胸の上に組み一語も聞き洩らさじと耳を傾ける、又芳澤前外相も極めて熱心に傾聽する外相の演說は二十五分間で同四十五分終了した

匡救策を講じ 聖慮に副ひ奉らん

衆心一致難局の打開に邁進 齋藤首相の演說要旨

【東京二十五日發】滿洲國承認問題は**帝國獨自の立場に基き出來るだけ速かに正式の承認を與ふる決意**の下に萬般の準備を整へて居る、在滿帝國機關の圓滿なる連絡統制のため取敢ず現在諸機關の首腦には同一人當り滿洲現實の事態に應じ適切なる措置が講ぜられる事となつた事件以來一年餘滿洲の曠野に困苦を忍び兵匪を鎭定、治安の回復に盡瘁しつゝある**將兵の辛勞に深く感謝の意を表するものである**農漁山村、中小商工業者の窮狀匡救策を講ずるは今議會の使命にして、畏くも**天皇陛下には御軫念**あらせられ、今回醫藥救療學術振興の資として多額の資金を御下賜あらせられ感激に堪へぬ、**聖旨を奉體し作勵力行聖慮に副ひ奉らん事を期す**、政府は前議會の決議に出來得る限り副はんとし鋭意具體案を作成、茲に諸君の協賛を乞ふべき時機に達したのである、先づ政府は金融の疏通を圖るため**今後三年間低利資金を放出**銀行產業組合の不動產に固定せる資金を流動化せしむる事とし、之が資金融通に當る不動產銀行、產業組合中央金庫に損失を生じた場合には政府において補償する事に致しました、又政府は低金利政策を採り十月一日から**郵貯利子の引下をなし一般金利の低下を誘導**し金融の圓滿を期してゐる農村の負債整理は本年度以降三年間に期日の到來すべき元利金及現に延滯せる元利金に對し適當の猶豫となれる途を講ずる外、誠實な債務者に負債整理による更生の機會を與ふるため農村に負債整理組合を設け**計畫的、組織的に負債の整理を行はせ政府、道、府縣で整理資金を供給**する事とし又既存の金錢債務は債權、債務者互讓による調停制度を設くるに決した更に政府は道路其他工事を起し農、山、漁民に直接收勞の機會を與へ又軍需品の整備、艦艇船舶の起工により中小商工業者を救濟し、なほ重要產業統制は先づ米に關し臨時施設として米穀需給調節特別會計の借入れ限度を增額し以て買入れ資金潤澤ならしめ、本米秋の貯藏を奬勵し、又蠶絲業は夏秋蠶對策を講ずる一方製絲業刷新のため製絲業免許制度を樹てんとする、而して中小商工業者に對しては一層統制施設を擴充し又小賣商には商業組合制度を設くることゝした、この外小學校費の臨時國庫補助移植民の保護奬勵、貧困者の醫療救護、缺食兒童に食糧支給の施設を講ずることにした、斯くしてその經費を計上したのであるが、施設は今後三年間を限度とする、今や疲弊窮迫の秋とは申せ**國民の間に自力更生運動興りつゝあるは誠に喜ばしき**次第で政府もこの堅忍不拔なる精神の作興に意を用ひ衆心一致難局打開に邁進國力の充實伸張を圖らんとする次第である【寫眞は齋藤首相】

滿洲國承認は極東の平和を招來

不戰條約には毫も抵觸せず 內田外相の演說要旨

【東京二十五日發】第六十三議會における內田外相の演說全文左の如し

滿洲國承認を決定

帝國議會の重要外交案件につきましては去る六月の帝國議會において前任者より報告を兼ね所見を開陳したる次第であります其後滿蒙問題の重要なる發展に鑑み滿蒙及び支那本部に關する帝國政府の所見並に方針につき詳細申述べまして諸君の御清聽を煩はしたいと思ひます、滿洲國が益々健全なる發達の道程をたどつて居りますのは同慶の至りであります、帝國政府は**新國家に對する承認を以て、滿蒙の事態を安定し延いて極東における恒久的の平和を招來すべき唯一の解決方法**と認むるものであります、よつて政府は速かに滿洲國を正式に承認する決意の下に目下着々準備を整へて居るのでありまして、右**準備整ひ次第不日承認實行**の筈であります、然るに外國における一部人士中には今尚支那に對する帝國の態度殊に九月十八日事件の發生以來帝國の執り來りし措置を充分に諒解せず、又は滿洲國の成立につき正當なる認識を缺き剩へ帝國の滿洲國に對する承認を以て不法視するが如き所說を爲すものあるに顧み、私は此機會に從來政府の累次闡明し來つた處と重複するを厭はず此等諸點に關する我方の立場を明かにすると共に、前述の如く帝國政府が滿洲國の承認を以て滿蒙問題解決の唯一の方法と認める所以の梗概を述べて諸君の御諒解を得て置きたいと思ひます

生命線の自衛行動

抑も近年極東における國際關係惡化の主要なる原因が支那の混亂せる情態に加ふるに過激思想の顯著なる影響を受けたる排外的革命外交の遂行に存する事は何人も爭ひ難い處であります、而して右支那の異常なる情況による最大の被害者が日本である事は申す迄もないが、其他の列國も亦忍ぐべからざる侮辱と耐へ難き災害を被り來つた次第であります、然るに斯くの如き事態の矯正を聯盟規約其他所謂平和維持機關に求むるの至難なる事は苟くも支那の實情に通ずる者の直ちに首肯し得べき處と信じます、現に列國はその在支權益に對する重大なる侵害を受け又は受くる惧ある場合は此等の機關に依賴する事なく直接其自力を以て之が匡救又は豫防を圖る事を常として居て最近の事例のみを數ふるも枚擧に暇無き有樣であります、我國は支那が穩健着實なる方法により其國運を挽回し進んで極東の平和に對する同國の使命を果し得る日の速に到來せん事を切望しつゝ二十餘年の久しきに亘り極度の自制と忍耐とを示し來つたのであります、而も支那側は我寬大なる態度に應ぜんとする誠意無く我方に對する輕侮と排斥とは反つて益々甚だしきを致したのであります、帝國政府は支那側に對し日本國民の忍耐を試さんとするが如き態度の極めて危險なるを幾度となく警告したのでありますが、寸毫も改善せられたる處無きのみならず、反つて愈々惡化しまする一面、忍耐に忍耐を重ね來つた日本國民の感情が遂に極度に尖鋭化するに至つた折柄、帝國の生命線たる滿蒙において彼の九月十八日事件の發生を觀るに至り我方においては敢然として正當防衛の行動に出づるの外なかつたのであります

不戰條約に觸れず

然るに右帝國の行動を以て不戰條約に違反するものなるやの所說を爲す者がありますが、斯の如きは全く事實に即せざる主張であります、帝國の存立と重大なる關係を有する權益に對する支那側の暴戾なる侵害に對し我方において眞に已むを得ずして起つ、之が防止に必要なる行動に出たものなる事は現實の通りであります、**不戰條約は締約國が此種の場合における自衛權の行使を制限するものではありませぬ**、即ち同條約は締約國が其の判斷に基き自國の領土及び一切の權益に對する危險を防止するため必要と認むる措置を執る事を禁止しては居らないのであります、又右自衛權の行使は行使國の領土外に及び得る者なる事明であります、帝國の行動は他の列國が同樣の場合に執りました措置とその本質を同じうするものであります、右の如く我方において自衛權の行動に出づるや學良政權に屬して居りました官吏の大部分が或は逃亡又は辭職し該政權の事實的解消を觀るに至りました事は御承知の通りであります、然るに滿蒙においては曩に同地方を以て支那本部における內亂の渦中に投ずる事に反對し且累年に亘る張家の惡政を憎惡する有識人士の間に政治改革の氣運が釀釀しつゝあつたが、此等人士は右張學良政權倒潰の機會を利用し現實の運動に着手したのであります、即ち前述張學良政權の事實的解消の結果、奉天、ハルビン等に治安維持會が成立しましたが、我方としては滿蒙治安維持の責任上此等維持會に對し必要の援助を吝まなかつたのであります然るに此等維持會關係の要人等はこの情勢に應じ決然起つて遂に新國家を創建するに至つたのであります、要するに滿洲國の成立は同地方が支那本部に對して有する地理的歷史的及び住民心理上の特異性を背景とする獨立運動の結果に外ならないのであります

建國と我軍の行動

或は新國家の成立を以て我軍事行動の結果なりとし、之に對する責任を帝國に歸せんとする者もありますが、斯くの如きは前述の事情を認識せざるに基くものであつて我方の容認し得べき限りではありませぬ、又滿洲國政府に多數本邦人の在職して居る事實を以て新國家の成立に帝國が何等かの關係を有し居るやに邪推する者もありますが、建國草創の際外國人の技能を利用することは幾多の先例があるのであります、現に我國の如きも明治維新後多數の外國人を官吏又は顧問として傭聘して居つたのでありまして、例へば明治八年頃此等外國人の總數は五百名を超過して居たのであります、要するに個人たる本邦人が滿洲國政府に在職せる事實よりして前述の如き邪推を爲すは僻見も甚しきものであります、滿洲國の成立が支那內部の分離運動の結果なる事は以上詳述の通りであります、然るに斯くの如くにして成立せる新國家に對する帝國の承認を以て九國條約の規定に違反するとの主張を爲す者がありますが、右は甚だ不可解なる議論であると思ひます、**九國條約は前述の如き支那における分離作用、即ち支那の一地方の住民が自己の發意によつて獨立國の建設する事を禁止するものではありませぬ**、從つて九國條約當事國たる帝國が滿蒙における住民の發意により成立しました既存の滿洲國を承認しましても同條約の規定に抵觸する事は無いのであります、もとより我方において滿蒙の併合其他同地方に對し領土慾を滿足せしめむとするが如き假定の下においては問題は別であります、しかしながら帝國が滿蒙に對し何等の領土的意圖を有せざる事は今更言を要しませぬ、以上を以て私は支那に對する帝國の態度殊に九月十八日事件發生以來我方の執り來りし措置が極めて正當且適法のものなる事、滿洲國はその住民の自發的意圖により成立せる者にして支那における分離運動の結果と見るべきものなる事、及び斯くの如くにして成立せる新國家に對し帝國において承認を與ふるは九國條約の規定に何等抵觸せざる事を明にした次第であります

滿洲國承認の急務

更に進んで帝國政府が滿洲國の承認を以て滿蒙問題解決の唯一の方法と認めまする所以に言及したいと思ひます、滿蒙問題の解決に關し帝國政府の最も重きを置きます處は、第一にその住民の正當なる要望が充され且帝國の權益が確保さるると共に苟しくも將來の排外的施設の再現を防止して同地方に內外人安住の樂土を築き以て滿蒙自體の安定は勿論進んで極東における恒久的平和の招來を期する事、及び第二に感情論又は抽象論を排し滿蒙における現實の事實を基礎として問題の解決を期する事の二點であります、我等は滿洲事變の勃發を見るに至りました過去の經緯及び從來滿蒙に對し我國の拂ひました絕大の犧牲に顧み、右二點に卽して滿蒙問題の根本的解決を計り以て日支間永年の禍源を一掃するの要ある事を痛感する者であります、然るに近時支那本部政權をして何等かの形式により滿蒙に關係せしむる事とし以て一時を糊塗せんとする解決案を考慮する向もあるやうでありますが斯くの如きは窮極する處九月十八日事件以前の情態を繰返す結果に終るべき事は我々永年の經驗に顧み何等疑ひ無い處でありまして日本國民は右の如き解決案に斷じて贊成するものではありませぬ、又**支那本部政權の滿蒙進出は如何なる形式を以てするを問はず、滿洲國政府の宣言及對外聲明等に表示せられました政治的信條と全然相容れざるもの**でありまして滿洲國人において之を容認せざるべき事火を見るよりも明かであります、**滿蒙に對し其人民の欲せざる處を強制せんとするが如きは正義の觀念の許さゞる處**でありますのみならず、同地方に新なる紛亂の種を蒔くに外ならないのであります、要するに支那本部政權の滿蒙進出を圖るが如き企圖その他類似の不徹底なる考案は前述の如き滿蒙を以て內外人安住の樂土と爲さんとする目的には副はず、又滿蒙における現實の事態を基礎とすべしとの趣旨にも合はないものでありまして、滿蒙事態の安定乃至極東における恒久的平和を招來する所以ではありませぬ

滿洲國の宣言政策

之に反し滿洲國におきましては其建國宣言及び對外聲明等に內外に對する公正妥當なる政策を揭げて居り、殊に對外關係につきましては正義と平和と親善とを通旨とすべき事、國際法及び國際慣行に照して既存條約上の義務を繼承履行すべき事、外國人の既得權益を尊重し其生命財產を保護すべき事、外國人の來往を歡迎し且つ各民族に對し平等公正なる待遇を與ふべき事、外國人經濟活動に關し門戶開放の主義を遵守すべき事、列國との通商貿易を容易ならしめ世界經濟の發展に貢獻すべき事等の方針を闡明致して居りますのみならず、同國當局は右實行の充分なる誠意を有するものと認めらるゝ次第であります、從つて同國に對し承認を與へ此上共同國が前述の如き健全なる政策方針に邁進して參りますやう援助して行く事は、卽ち現實の事態に基いて滿蒙內外人安住の樂土を築く所以でありまして、之實に滿蒙問題の恒久的解決を齎す唯一の方法である事は何人にも明かなる筈であります、滿洲國の政策方針の公正妥當なる事右の如く、又同國當局において之が實行に關し誠意を有することは前述の通りでありまするを以て同國にして建國の純眞なる精神を堅持し努めて已まなければ其前途は實に洋々たるものがあります、世間或は同國における匪賊の跳梁を過大視し或は同國の財政難を豫斷するが如きものもありますが、斯くの如き悲觀論には容易に左袒する事が出來ないのであります、新興國における建國當初現下の滿洲國における如き不逞分子の跳梁を見る事は世界に幾多の事例が有るのでありまして、而も多數の場合において之が鎭定には相當の年月を費して居るのであります、之に比較すれば目下滿洲國における匪賊の討伐は良好なる成績を以て進行して居るものと見なければなりません、又滿洲國の財政は同國當局が其建國當初に豫想して居りました處よりも遙かに良好であるといふ事を聞き及んで居ります、滿洲國は其領域及び人口殊に廣大なる富源に顧みまして施政宜しきを得ば必ずや富裕なる國家となり世界各國にとつても有望なる市場となりませう事疑問の餘地がありません、私は斯くして滿洲國が健全なる發達を遂げ只に同國三千萬民衆の福祉を招來するのみならず、支那本部更生の好模範とならん事を期待するものであります

支那本部依然紛亂

顧つて支那本部の情況を見ますると最近內政の紛亂は一層甚だしきを致したる一方、共匪の跳梁は長江及び南支一帶の廣大なる面積に亘つて居るのでありまして國民政府の前途に對し重大なる暗翳を投じて居る情態であります、然かも排外殊に排日運動は依然として熄まないのであります、斯くの如くんば支那本部と外國との關係は愈々紛糾を加へその結果益々國內の混亂を誘致すべきこと想像に難からぬのでありまして、之に伴ふ人民の窮苦は眞に同情に堪へないものがあります、私は支那が今日の情態を續けて行きます事は啻に同國自身のため寒心に堪へざるのみならず外國側にとつても由々しき形勢を持ち來たすの危險を包藏して居る事を痛感するのであります、之に反して支那側が叙上の事態に深く思ひを致し速かにその誤れる對外政策より脫却すると共に眞面目に其內部の整頓に精進せんとする建設的態度に出で來りますならば、右は支那並に諸外國双方のため誠に喜ばしき事でありまして、我國民が東洋の大局に顧み出來得る限りの助力を惜まざるべき事勿論であります、私は同文同種の日、滿、支三國が各々獨立國として相倚り相助け極東の安寧福祉の爲、延いては世界平和と人類文化の爲努力邁進する時機の一日も速かに到來せんことを熱望して止まないのであります

調査報告起草了る

本文二百頁、附屬書七百頁 リ卿、事務局に報告

【ジュネーヴ二十四日發】聯盟事務局はリットン卿より本日を以て調査報告書の起草を完了せる旨の電報に接した、右はタイプライターにて打ちたる二百頁の本文と七百頁の附屬書より成れる浩翰なものであると

滿洲國の承認と熱河問題を重視

ワシントン官邊にて

【ワシントン廿四日發】ワシントン官邊では日本の滿洲國正式承認は單に時日の問題に過ぎず、聯盟總會開會と前後して承認斷行せんと解釋して最も重要なる日本軍の熱河進出に非常な注意を拂ひ目下權威ある筋よりの報道によれば滿洲の水害鎭まり次第日本軍は熱河乘つ取りを斷行せんと信じ形勢を重視してゐる

本庄中將送別宴

新京日滿代表の

驩安、敦化の駐屯軍に告別を終つた本庄前關東軍司令官は二十四日午前八時五十分長春飛行場着旅客機で新京、滿洲屋ホテルに入つたが、新京日滿各方面を歷訪同十一時には執政府を訪問、それぞれ最後の告別をなし正午執政府主催の午餐會に列席して滿洲屋に引揚げた、午後は四時よりヤマトホテルに在京將校全部および官民知名士通信新聞記者を招待茶話會を開催し、席上本庄中將は

今回歸朝を命ぜられ不日內地へ歸ることとなつたが過去一年間は各位より多大の援助を受け衷心感謝に堪へぬ、昨年九月十八日事變勃發するや十九日は寬城子南嶺の衝突となり在長各位は完全なる軍民一致の下に絕大なる援助を賜つた、又首都の設置さるゝや建國創業に多大の努力を傾注さるる等ただ感謝の外なき次第である、しかしなほ滿洲國の前途には幾多の困難があることだから更に一層の御援助を仰ぎたい又各將校は憲兵をもつて克く治安の維持に當つてくれたその勞には感激の外ない、今後も一層の努力を願つてやまぬ

と頗る懇篤なる挨拶あり、これに對し田中副領事官民を代表して謝辭を述べ三鞭の盃をあげ健康を祝し午後五時十分和氣藹々裡に散會した、なほ本庄中將は同六時より滿洲國主催の惜別宴に臨み二十五日午前八時三十分發列車で赴奉した【長春電話】

本庄中將告別

協和會幹部に

本庄中將は二十五日午後七時よりヤマトホテルに滿洲國協和會幹部を招待、告別宴を張る筈【奉天電話】

排日テロの橫行を我陸戰隊嚴重監視

邦人を徹底的に保護

【上海二十四日發】血魂除奸團の排日テロが虹口路方面の邦人にも及ばんとする形勢あり、陸戰隊は二十四日一個小隊を日本電信局に配置すると共に巡邏兵を增加し邦人に對する暴行勃發せば徹底的手段を取るに決し午後陸戰隊は萬一の場合徹底的手段を取る用意をなし、兵の配置を整へ支那側の停戰協定違反を監視してゐる故邦人は安心されよと聲明した

武藤全權一行

けふ京城各方面訪問

【京城にて秋山特派員廿五日發】朝鮮半島同胞の熱烈なる歡迎送裡に一夜を明した武藤全權は

天の時また地の利より御民の和せる力にまさるものなし

の和歌一首を示し小磯參謀長、志波、萬城目兩副官その他參謀隨員一行を隨へ午前九時ホテル發、朝鮮神社に參拜昌德宮から總督府訪問、十一時半より昌德宮の午餐宴に臨み川島軍司令官を訪問答禮、ホテルに歸り、午後三時から朝鮮同胞代表者と會見忌憚なき意見を聽き、小憩の後午後七時二十分一路奉天に向ふ豫定である、總督府における宇垣總督との會見においては鮮滿接壤地に對する各種の重要案件につき協議され鮮滿交通、鮮人の移民關係その他に亘り意見の交換ありし模樣、全半島民は滿洲問題の解決如何が直に在滿同胞に影響し且つ今後移住を希望するものに對し如何なる政策が講ぜられるかにつき至大の關心を有し全權に對し非常な期待をかけてゐるかは沿道の到る所、鮮農が直立し敬虔な態度で全權を歡迎送する姿を見れば判る、一鮮人有力者は語る

滿洲に民族協和の王道主義樂土が生れたことは過去の舊東北政權のため苦められた我等同胞は何ともいへぬ喜びだ、どうか一日も早く滿洲國を承認し安住の出來るやう全權に御願ひする

全權府設置に伴ふ 關東廳の組織變更

治外法權撤廢の意思はある 京城にて小磯參謀長語る

【京城にて秋山特派員廿四日發】關東軍統治部長、軍參謀長として軍政の帷幄に參與する小磯中將は記者と左の如き問答を交した

問● 四頭政治統制を對內と對外の二つに大別して對內的方面では武藤大將が全權、軍司令官、關東長官に就任されても現行の官制が改正されないときは事務的に依然變化なきと見られるが…

答● なる程全權は一時的辨法であるが在滿領事、關東廳、軍を一人で統轄するから運用さへうまくやればよい、又さうあらしめるやう努力するところで**將來必要なれば無論官制は改正する、**唯滿鐵の地方行政教育、土木、衛生の如きは關東長官に隷屬せしむべきだが、今遽かにやれぬさうだ、滿鐵は地方費のため約一億五千萬圓を投資してゐるから賠償せねばならぬ上、毎年滿鐵が一千萬圓を課稅するとしても尚は政府から一千萬圓の補助をせねばならぬので先づ急にいかぬ話なんだが業務上統一はつく、又領事館と關東廳の邦人に對する營業許可主義の範圍もこれから同一になる、要は機關の構成でなく人にある

問● 關東長官としての全權が奉天に駐在するは出張形式となるが關東廳を奉天に移管されぬか

答● いや、一部秘書課の如きは移さればならぬかとも思ふが長官々房全部移轉の必要ない

問● **關東廳官制改正の意思なきや**

答● 今はないが現在のやうに同等の（警務、財務、內務の長が官等が同じの意）ものゝみで事務を遂行するは統一を缺く惧あるから指揮するもの一人あればよい、また警務機關の如きは州內にゐるのが間違ひだ

問● 民政長官又は事務總長を置くや

答● 必要ならば考へる、長官は奉天に居り廳には一人の指揮命令するものがなければ事務上の障碍はないか、長官の身邊に關東廳の官吏が一人も居らぬことは出來ぬ、**奉天には一名の事務官と秘書官位をればよい、**これは奉天へ行つてから考へる

問● 官制改正は勅令によるや

答● 豫算關係ではさうだが現在のまゝで行けば必ずしも議會をまたず全權の權限で行へるものがある、尤も豫算より增加せねばならぬかも知れぬ

問● 長官々房の廳令を發する文書課は奉天に行くや

答● 廳令を取扱ふ機關は當然長官常駐地に置く必要があらう

問● 涉外事項を取扱ふ外事課は

答● 長官は全權であるから**對外交涉は一切全權の管掌なれば外事課は必要なし**（關東廳外事課は廢止さるものと見らる）

問● 大連のごとき各國領事館の所在地を如何にするか

答● 誰か大連に居ればよい

問● 滿洲國承認と共に治外法權は撤廢するや

答● **撤廢の意思はある、**滿洲國の司法機關が完全になれば日本人顧問を入れる

問● 百數十萬の鮮人保護は

答● 愼重考慮したい何分鮮農はこれまで各所に散在したので實際保護は出來なかつたこれからは容易だ

問● そのために全權府に鮮人課を設けるや

答● 考へはある

滿洲の眞相が良い土產談

上海事務所長談

滿鐵上海事務所長伊澤道雄氏は林總裁に挨拶旁々社務の打合せの爲め來連中であつたが、二週間ぶりで廿五日出帆大連丸で上海へ向つた、船の出帆時あはただしいうちに語る

滿洲の方も段々形が出來て今度は上海へ好い土產話がある、滿洲問題に對して上海の外人連は夫々興味をもつて見てゐる、さいふのは例の上海事變でしばらく忘れてゐた滿洲の事が上海が靜かになると漸く輿論化したのだ、殊に滿洲にある諸新聞の記事は各方面で注目され飜譯されてゐるからそれ等の仕事に携はるものは特に注意されたい、自分は正しい滿洲事情について出來るだけ知らせてやる考へだ、尙注意したいのは支那側の情報で滿洲の事がしきりに出てゐるが却々油斷が出來ない排日の問題は困つた事だがしばらくは齒を食ひしばる事だ、何といつたつて日本側の腰の強いのには上海の支那人には肝に銘じてゐるんだかられ

藤原、青村兩少佐

今回千葉鐵道第二聯隊に轉補せられたる滿鐵囑託藤原少佐は二十四日午後八時大連驛着列車にて後任囑託將校青村少佐と同道來連したが藤原少佐は事務引繼ぎの上二十六日出帆うらる丸にて赴任の筈である

人事

▲伊澤道雄氏（上海滿鐵事務所長）來連中のところ廿五日出帆大連丸にて歸滬
▲阿部重兵衛氏（三井物產大連支店長）二十五日午前九時發列車で奉天へ
▲吉田豐彥氏（關東軍特務部顧問）廿五日午前九時發列車で北上
▲秋田糧作氏（洮昂鐵路滿鐵代表）同上
▲向坊盛一郎氏（東亞勸業社長）同上
▲高見三吉氏（大阪商船大連支店長）廿四日出帆第十八共同丸にて芝罘方面視察に出發
▲田代佐八氏（東京サルヴエイジ會社技師長）二十五日飛行機にて離連
▲森良範氏（東京サルヴエイジ會社技師）同上
▲菊地陽三少佐（鎭海憲兵分隊長）二十五日午前九時發北上

蛇角

◇議會いよいよ本舞臺に入る、注目せられた內田外相の演說期待に背かず、對支、對滿方針その他、頗るはつきりとして氣持ちがよい。
◇殊に問題の滿洲國承認は不日實行とはつきり、餘りにはつきりと明言して居る處大によい。
◇なほ支那の內亂、共匪の猖獗を憫むあたり、これ亦大によし。
◇リットン報告完了、ははンそんなこともありましたかなア。
◇何時までも「東支」は可笑しい。さりとて「中東」もピッタリ來ぬ。そこで「北滿」の名稱、ソウエートも「不滿」なし。
◇「妻も銃とり應戰す」獻をそのまゝ體驗して而も悲壯な死を遂げた一警官夫妻の最期憫まし。

「滿蒙の戰慄」休載

今曉釣魚臺附近で また先驅車遭難
安奉線の不安募る

去る二十一日の驚の大嶺に於て先行列車が匪賊に襲はれて三名の殉職者を出した事件が全滿を戰慄せしめて未だ數日ならざるに又も同樣の事件が勃發し勇ましくも悲しい先驅車の悲劇を殘した、二十四日午後十一時奉天發釜山行きの第二列車に先行して二十五日午前二時頃橋頭を發した警戒の八〇四號列車は機關車と運車車掌車の三輛編成で常務員五名警備兵五名を乘せて釣魚臺(安東起點一九九キロ八百米)附近に差しかゝりたる際豫じめレール七本の犬釘を外し二本は完全にレールを取り去つて待ち受けたる三十餘名の匪賊の猛射を浴び全員は直ちに脱線せる列車によつて應戰した、一方南坟驛では先驅機關車發車の報を受取つたまゝ定刻になるも姿を見せぬので不審を抱きゐるうちに釣魚臺方面より盛んに汽笛が聞こえるので同驛より直に守備兵五名線路方一名がモーターカーにて現場に急行し二時二十五分釣魚臺隧道入口にて落ち合ひ、相協力して交戰し遂にこれを擊退した、この交戰中獨立守備中第四大隊二中隊渡邊菊雄氏は左脚部、同池田君一氏及南坟驛保線工長本田勝氏の二名は左手首にそれ〴〵貫通銃創を受け本溪湖滿鐵病院に收容手當を受けた【本溪湖電話】

第八列車は草河口に待機停車し、第三六〇輕油動車は運轉休止となつた

救援車を急派

釣魚臺の匪賊襲擊の報を受け本溪湖および橋頭より直に救援車を又奉天よりはクレーンを出して復舊につとめてゐるが二十五日正午には開通の豫定【奉天電話】

姚千戸屯に 昨夜來襲
本溪湖隊救援

二十四日午後九時頃安奉線姚千戸屯に多數の匪賊がラッパを吹き鳴らしつゝ猛烈に襲擊し來り守備隊官驛員等防戰克く努めたるも敵は優勢にして頗る苦戰に陷つたので急を本溪湖守備隊に告げ齋藤中尉以下〇〇〇名の救援を得て遂にこれを擊退した【本溪湖電話】

國際交通幹線路だ 死力を盡し運行
悲壯な鐵道部の決意

僅か四日をおいて安奉線において最も兇惡な列車顚覆および襲擊事件發生したとの報を受けた滿鐵々道部では極度に緊張し對策を協議してゐるが、その遣り口が全然同一でかつ規模が大きい點より見て前と同一の匪賊か然らずとするも連絡を有する政治的な匪賊と見られてゐる、安奉線は山地を縫るので襲擊し易くかつ襲擊後逃走し易いので滿鐵も對策に腐心し、深夜通過して最も危險である第六第七の兩急行列車の運行を高粱繁茂期だけでも停止すべしとの意見が部内に起つたが鐵道部首腦部は同列車は國際交通に重要な意義を有し萬一停止又は時間改正をする時は鮮鐵および滿鐵はもとより日本國有鐵道もダイヤを變更せねばならなくなり滿鐵の信用にも關することなので死力を盡して平常通りの運行をなすべしとの議勝を占め變更を見なかつたものである、しかるに二十五日に再度の顚覆陰謀事件が勃發したのでこの變更論が再び社内に擡頭した模樣であるが鐵道部首腦部では飽くまで既定の方針を貫いて國際交通幹線たる面目を守らんとする悲壯な決意を湛へない模樣である、なほ安奉線の貨物列車だけは必要に應じて運轉を休止してゐる

各列車とも 待機停車
輕油動車運休

釣魚臺襲擊事件の結果奉天行第一列車は連山關に、釜山行第二列車は橋頭に、又第六列車は本溪湖に

西安縣城の邦人 掏鹿まで引揚げ
約二千の兵匪が迫る

廿四日約二千の兵匪は西安縣城三邦里の近距離に迫り縣城襲擊の攻勢に出で滿洲軍隊は城内に引揚げて危機刻々と迫り大混亂に陷れるを以て我領事館出張所では居住内地人六十三名鮮人五百四十八名を所内に收容對策を講じたるが形勢益々逼迫せるを以て鐵嶺領事館では二十五日出張所に對し引揚げ命令を發し滿洲國官憲と共に居住邦人を保護し掏鹿まで避難すべく出發した【鐵嶺電話】

戰傷兵の凱旋

來る廿八日大連出帆河南丸にて戰傷患者四十八名が凱旋するが一行

身許保證金の 全額貸出し
不況に滿鐵の大英斷

滿鐵は從來身許保證金中より二千圓までを三十箇月以內償還を條件として貸出してゐたが廿五日から本人の身許保證金の全額を貸出し得ることに改めその償還期も貸出金の多寡と償還能力に應じてさらに長期とし得ることに改正したこれは內地の農村の疲弊により國許の親族等より救濟申込を受ける社員が多いが身許保證金以外にはこれに應じ得る社員は極めて少いので政府の農村救濟の趣旨とも步調を揃へての英斷に出たものである

男勝りの奥さん
事變當時は長春で活動した 川添シマ子さん追憶

陶家屯派出所勤務川添巡査妻女シマ子(二〇)さんの悲壯な最後は聞く人をして涙なしでは聞き得ないが多數の匪賊を相手に健氣に駐滿警備の警官の妻の最後らしく銃をとつて闘つた壯烈な情況が髣髴とするが、同妻女と親しくしてゐた當地水上署警務主任春木警部夫人秀乃さんはシマ子さんに關し語る 最後の樣子を新聞で見てなるほど川添さんの奥さんらしい立派な最後だと思つてゐたところです當時主人が長春にゐた頃來任してゐましたが、男まさりのシッカリした人でした、あの方の妹さんの結婚には私達が仲人になつた樣な間柄でした、それだけに夢の樣です、滿洲事變突發の際は長春で子供のないところから警察夫人會員として十人分も二十人分も働いて下さいましたその他看護會員としても人一倍働かれたものです【寫眞はシマ子さん】

前例のない 署葬
けふ范家屯で

川添巡査夫人シマ子(二〇)さんは關東廳でも關東廳始政以來最初の事であり且つその行爲が男子も及ばぬ天晴れなものであつたため特に署員待遇を與へ葬式も范家屯において曾て見ない名譽ある署葬と決定し廿五日午後二時より渡邊范家屯警察署長葬儀委員長となり盛大嚴肅に執行され長春からは高山署長全署員から寄せられた香奠並に花環をたづさへ山見警部、川添巡査同期生六名の代表とゝもに十二時三十五分發で、また長春鐵道事務所からも中山庶務長その他官民多數葬儀に參列した、因にシマ子夫人の遺骸は廿四日陶家屯にて通夜廿五日午前中に范家屯に輸送された【新京電話】

は廿六日午前七時大連驛着、廿八日午後四時大連埠頭出帆するこ赤十字社病院及聖愛病院にて施療を受く、滿鐵側も略同樣の施設を州外において行ふことになつてゐます

恩賜醫療費三千圓 關東廳で拜受
直ちに貧困者を救療

關東廳への恩賜醫療費三千圓は二十四日到着、林先任局長は長官代理として恐懼拜受直に下記御禮の言上を武藤長官名を以て宮內大臣宛執奏方申請、他方山口衛生課長黑井技師と協議聖旨に副ひ奉るべく貧困者救療に當つべく決定した

感謝奉答文

農漁山村の不況に伴ふ貧困患者救療の資として畏くも御下賜金の御沙汰を拜し奉り洵に恐懼に堪へず直に巡回施療の活動醫療施設の普及等により救療事業の普及徹底を期し謹んで聖旨に副ひ奉らんことを期す

なほ山口衛生課長は恩賜金の用途につき謹んで語る

聖恩の深厚なるはたゞ〳〵感涙の外はありません林長官代理の指示に從ひ御聖旨に副ふべく萬善の策を講究の結果左の如く用途を決定しました、御下賜金三千圓を州内州外の在留邦人比率大體相半ばするのでこれを二分しそれ〴〵に州內は關東廳州外は滿鐵からそれ〴〵一千五百圓を追加して各三千圓とし其内一千圓を醫院及公醫による巡回施療の完全を期し二千圓を以て施療券を發行し民政署、市役所並に各種公共團體を經由所轄警察署から貧困患者に配給する、患者は

水の王者宮崎選手

【上圖】オリムピック百米で宮崎選手大會新記錄を以て堂々優勝した刹那—右端の第五コース【中圖】邦人觀衆の歡呼に答へる宮崎選手【下圖】十六百米リレー豫選で英國チームとの接戰—左からバークレー、大木、增田、ハムプソン

精神異狀者らしく 法廷で申立中泣く
けふ名越事件第二回公判開廷 傍聴席はまた超滿員

正隆銀行員を殺害、行金を奪取した企業名越正吉(二一)にかゝる強盗傷人詐欺事件の第二回公判は二十五日午前九時から大連地方法院森本裁判長係池內檢察官立會の下に開廷されたこの日も早くも傍聽券三百枚は羽根が生えて飛び鐵道實習生五十名の傍聽もあつて法廷は超滿員、被告名越は前回同樣五ツ紋の羽織に袴を着けて出廷、定刻裁判長は先づ被告の犯罪前における健康狀態に就き質せば被告は鼻の病が素でコカイン中毒になつた徑路を雄辯に申立て話なかばで泣き出すなど一寸精神異狀らしいところを見せたが裁判長は證據調に於て奉天醫大大成博士鑑定の結果は

被告は精神病者にあらずコカイン中毒性による精神障害あれども本件犯罪に何等影響なし

といふ被告にとつて極めて不利な鑑定書を讀み聞かせた、續いて高橋辯護人は滿銀佐藤支配人外三名の證人申請を行つたが合議の結果何れも却下となり午前十一時三十分休憩となつた

懲役七年を 求刑さる
午後續行論告

午後一時續行直に池內檢察官の論告に入る

被告は取調の回を追ふに從つて頻りに犯罪を云ひ逃れんとしてゐるが取調べの一件記錄によつて犯罪は極めて明瞭である、精神狀態については犯罪者の大部分は精神障碍者であるといふことが出來る刑法上の精神耗弱の範疇に入れられるべきものでない

と懲役七年を求刑續いて長鍵護士の辯論があつた

前科七犯の 强か者
贋監督の正體

贋物の池田監督こと根本道(四一)は二十五日大連署司法係中島係官取調の結果、前科七犯の强か者であることが判明した

彼の自說によれば父が校長をしてゐた長野縣飯山中學を卒業し仙臺の第二高等を出て帝大文科を中途退學したが二十六才の時神戸で詐欺罪で刑務所入りをしたのをきつかけに東京、横濱、新潟の各刑務所を轉々し前科七犯を重ねるに至つたものであるが

彼は今なほ大風呂敷を廣げ長兄は國幣中社諏訪神社の宮司であり父は現在靜岡縣廳の高等官三等であると吹いて係官を煙に卷いてゐるなほ彼は「大連の人はあわて者ですな」とどこまでも人を喰つた事をいつてる

大檢の藝妓 自殺未遂

二十四日午後五時ごろ市內濵速町琴平席抱藝妓國葉こと安田サエ子(二三)は磐城町三四番地自宅八疊の間でカルモチン三十錠を嚥下自殺を企て苦悶してゐるを同夜七時ごろ馴染客の市內櫻花臺六一番地安田生命保險出張員木下武之助(三八)が發見、大連司法係から吉富警部補出張檢視し宏濟醫院に收容の結果生命を取止めた、原因は國葉は昨年八月以來肋膜を患つて休業し前借千百二十五圓を木下が支拂ひ落籍話が持上つてゐたが、最近男に新らしい情人が出來落籍も沙汰やみとなりそうになつたのを極度に悲觀した結果である

四百餘圓盜難

市內大和町二六遞信局小使野和一郎(三九)は知人村島キクの依賴をうけてキクの郵便貯金を引き出すべく二十五日午前十時頃日本橋大連郵便局に赴き現金四百八十圓を受けとり、右現金と殘金八圓記入の貯金通帳とを擺脫し窓口のそばに置いてゐたが、僅の間に現金並に通帳を何者かに竊取され、驚きあわてゝ日本橋派出所に屆け出でたが、當時の模樣より見て犯人は日本人であるまいかと見られてゐる

天氣予報 二十六日

北東の風 曇驟雨の模樣

各地溫度

	廿五日午前十一時	昨日最高
旅順	二六、三	二九、四
大連	二四、一	二八、六
營口	二七、二	二九、四
奉天	二五、八	二九、五
新京	二三、七	二八、三

滿潮(午前五時十分 午後四時五十分)

干潮(午後零時十五分 同十一時三十分)

けふの小洋相場(十一時) 金百圓は一二一〇圓丁度

CURIOUS SHOP

國難日本刀（74）

高桑義生作　京極佳夕畫

長恨の家（十一）

この深夜の訪問客は、誰にとつても意外の事だつた。少くも、誰にも氣づかれぬ隠れ場所を知られたといふ事だけでも。

音作の驚愕は勿論の事だが、龍吉も、菊の字と聞いて、なんとなく安堵の胸をなでたやうなものゝ、驚異の念を禁ずることが出來なかつた。

（何のためだ？なぜあの女は、こんな處まで自分たちに附きまとつて來るのか？）

謎の女は、不可解なあざの女は依然として不可解そのものだ。

が、弓之助は、どんな突發事にも驚かない用意がある。かれは豫測しない事が、この人間社會ではつねに起ることを覺悟してゐる。事にのぞんで、全力をつくして、及ばなければ天命と觀ずるところに、死も恐れぬところに、不動の安心があつた。

隠れてゐるといつても、いつかは。誰かに知られる。たゞその遲速と、相手にあるばかり――。

お千はしきりに無作法をわびた。龍吉はたまりかねて、

「そんな事はどうでもいゝや。とにかく、何であんたはこんな處まで、御苦勞さまに追駈けて來たんだらう。それから先に承まりてえものだ」

傷ついた左の足を投げ出して、かれの顔はにが蟲をかみつぶしたといふやうである。

「御尤もでございます。今、それを申しあげようと思つて居ります。實は、お二人樣を見込んで、わたくしどもの仲間になつて頂かうと……」

「仲間？へゝえ、どんな仲間ですかれ？」

ろくなものぢやあるまい――と口の端まで出かゝつた。

「大方、おなじ道を歩む者ではあるまいかと――推察いたしますので、それで……」

「違ふよ。どんな道かわからねえけれども、違ふ。違ふにきまつてる」

龍吉はやつと癇癪だまを破裂させずにゐるばかりだ。

「何しろ此方は迷惑ですから。附いて來るのは勝手かも知れねえが、仲間になんかなりッこはねえのだから、これからはお斷りしてえものですれ。どうして此處がわかつたのか、油斷も隙もありやしねえや、なあ」

と音作を見る。音作も同感の眼で答へる。

「さう仰有られると、お詫びの言葉もございません」

とお千は神妙である。

「詫びはいゝから、餘計なおせつかいをしてくれねえやうに、此方からお願申し上げるんで……」

「御用は？」

と弓之助がいふ。すると、

「拙者からお答へいたさう」

こゝにも一人いらくしてゐる日下部伊三次。

「ま、待つて……」

お千がとめた。

「よいではないか。同志か否かは別の事ぢや。拙者が伺ひたいのは御身の本心……何故あめりか船に渡られたか？拙者は遠慮を知らぬ男、言葉に衣を着せることが出來ぬゆえ、そのおつもりで、あしからずお聴き取り願ひたい」

「フン、おほきにお世話だ」

と、つひに龍吉は挑戰した。

「あんた方は役人かれ。なんだつて、わつし達は、あんたのいふ事に、一々返事をしなけりやならねえ義務があるんだ。ばかくしいにも程があらあ」

弓之助は首を振つて、そして目で龍吉をおさへて、

「お易いこと。お答へ申しあげよう。異船によつて海外に渡り、諸外國の事情など、制度や物を知りたいため……」

すでに知つてゐる者に、隱すのは無益である。

「如何にも、左樣でござらう。さうですれ、お千さん、もうこれで結構ぢやないか」

と伊三次は勝ち誇つた、皮肉な笑ひをお千にあびせた。

本社特選 新棋戰（其九）

平手　先四段 △樋口義雄　四段 ▲鈴木禎一

【圖は五五同歩迄の局面】

△樋口氏 持駒角角桂桂歩三ッ

△五三角 ▲五六歩
△八五桂 ▲四一歩成
△二二龍 ▲四二銀
△六四桂 ▲同銀
△同角成 ▲七三桂打
△六一銀 ▲五七歩成
△同金 ▲五六金
△七八玉 ▲五七金

【萩原六段解説】樋口氏の五三角は自玉を受けてゐても見込がない故に決戰の順を窺つたものである。鈴木氏の五六歩は敵が七一角と切つても同金、同飛、同玉で寄りがないのを以て五六歩と指したのである。樋口氏の八五桂は七一角切も未だ早い故一旦敵玉を狹くする意味に打つたのである。鈴木氏の四一歩は安全な指手である、直ちに五七歩となつては同金で龍に當つて面白くないのである。樋口氏の六四桂は敵が五三銀なら七二桂成、同銀、七三桂成、同桂七一角、同玉、六二金でよく又七三桂、同桂で同玉なら五一角と打つてよいのである。鈴木氏の同銀も五三銀と取ると七二桂と成られて危險になるから同銀と指したのである。

噂話

各館とも野球熱に浮されて何でも彼でも野球に、もぢつて御次を飛ばし賑やかなこと▲矢張り映畫人の野球らしく手より口八丁の野球でいろくなナンセンス味があるところが生命である▲名映畫の再上映なら間違ひなしの信念が愈々根強くなり映樂館の「間諜X廿七」も相當期待されてゐる▲中央映畫館の混合プロ「巴里つ子」は俄然ファンを笑殺して巴里の笑ひをスクリーンに爆笑させてゐる

闇討渡世

千惠藏主演映畫　帝國館上映

村松梢風氏原作の「人間饑饉」を改題映畫化した千惠藏主演作品で伊丹萬作の脚色監督で淺香新八郎市川小文治山田五十鈴、衣笠淳子らが助演した十六卷の大作品である

さて伊丹萬作であるが、彼の良さは充分に盡されてはゐるものゝ全篇を貫く映畫的興味に乏しい、獨自のタイトルと省略法によつて場面の巧みな轉換と畫面の新鮮味を盛り上げてゐるが、思ひ切つた省略法は相當大衆ファンには難解なものがあらう、十六卷の大作品をよく纏めあげて樂々と最後まで見終らすが、千惠藏の明朗快適な演技に走り過ぎてテーマをそらし、イデオロギーを置き忘れた憾みがあるだから今までの千惠藏伊丹のコムビ物としての觀賞角度を變へた映畫的良さを持つた時代劇佳作品といつた作品である

ストオリは千葉周作門下の平手造酒が吉原の遊女かしくのために破門され、幕府の暴力團警世社の手先となつて金のために暗殺業を始め最後に友人香月を襲撃して惡夢から覺醒して警世社を相手に北辰一刀流の腕の冴えを振ふまでを描いたもので、千葉周作が罵倒されて胛を病む平手造酒が素晴らしい劍豪として扱はれてゐる

傍觀の態度を捨て爲替統制策を講究

先づ産金を買上げ全部蓄積

大藏當局調査に着手

【東京廿五日發】爲替の前途に對し高橋藏相始め政府の方針は全く放任主義に終始してゐるが最近議會並に財界方面でこれを非難せんとする形勢あるに鑑み**高橋藏相も遂に傍觀の態度を捨て大藏事務當局に爲替統制策の調査を命ずる**に至つた、大藏側の意向は今**直に爲替を安定さすことは不可能で且つ最も下つたところで安定さす**要がありその爲めには今議會の間に合はぬから差當り左の如き方法を執るに意見一致してゐる

一、**買上げ産金は現送せず全部日銀に蓄積す**

二、內外市場で出來る丈け**該資金を買上げ政府に於て保存す**

これに依つて可及的巨額の資金を蓄積し爲替が適當の點迄下つた際これを使つて安定を圖ろうと云ふのである、併して右に關する法律案が今議會に提出される模樣である、尙買上げ産金を日銀に蓄積して置くに就いては特別會計を設けその損失を國庫が負擔する方法を執る模樣である

廿二弗臺割れ確實

大勢軟弱を辿る爲替

【神戸廿五日發】爲替近物には續いて圓資金調達に外銀賣意向あり生系ビル出廻り續いて有る爲め軟かりなるも大勢依然軟弱を辿り傳へられる爲替平衡資金案の如き抑て弱材料視され又徹底的案の內容不明のため別段市場には影響なく依然先物は不良にして氣配軟調裡に閑散を呈してゐる

部には既に二十二弗臺割れの唱へも有つて依然ノミナルを呈し二十二弗臺割れ愈々確實氣配軟弱であつた

【神戸二十五日發】爲替第二次氣配、棉爲替取極めに壓迫され米日續落を見た爲め內地も頗る軟弱なるも横濱市場に於てぼつ〳〵値頃待の生系ビル出廻り氣構へられ一方月末關係にて一部外銀の取進めもあり三片十六分の七にて小額の出會ひあり市況稍落付き模樣である

【神戸二十五日發】對外爲替午前の氣配、前落裡にある市場は今朝入電米日續落に正金は續いて前日と同一相場を出して居るが市場は更に一ポイント方下値に寄付き一合高(今朝開市前二千八百萬圓)は頓に減少した、而して日本人マバラ筋は聞き耳早く大部分投げ終つたが支那人筋は買玉が相當殘つてゐる、かくて最近順風に帆をあげてゐたマバラ筋は少からず儲けを吐き出したが、なほ目先は爲替管理說が確報にあらず、入電は「爲替統制策を講すべく調査に着手した」ものと判明し、かくの如きは何ら弱材料に非ずとして政府の爲替對策に關し區々の觀測が行はれる一方證據金による擊肘もあり今や完全に氣迷ひ仕掛にくい相場となつた

鈔票急轉落

政府の爲替統制策說に

けふ約七圓方ガタ落

今朝海外材料は日米爲替第一回八分の一安、第二回八分の一反騰の二十二弗八分の一、第三回同事、米日三十仙安の二十二弗二十仙、倫銀十六分の一安、紐銀同事、孟買休會、標金保合と一般にさした ることなかつたが、當市昨後場後半に利喰押を作り

依然 として強人氣旺盛の折柄、近期一圓四十錢高の百七圓七十錢、遠期一圓三十錢高の百八圓八十錢に寄りたるのち、相變らず買物殺到して遠期百九圓二十錢まで上伸した、然るに俄然、齋藤內閣は爲替管理を閣議にて決定するであらうとの飛電傳はり、一方英國保守黨は滿洲國承認を支持するであらうといふ情報すら流布された、そこで見る間に相場は急轉直下狼狽投げに市場煮えくり返り防戰買など影をひそめて遂に近期百一圓二十錢(安値)遠期百二圓丁度(安値は百一圓八十錢)に止め呆然自失の態である、從つて出來高も二千九百六十八萬圓の巨額に上り、それは殆ど全部投玉であるが、茲において

最近 危險區域にあつた喰[illegible]

株式昂騰

今朝一齊高

廿五日前場北濱市場の定期寄は大新の三圓二十錢高を首め諸株共二圓擡み高と好勢を示し東京短期の東新は寄付軟弱であつたが引際五六圓高で一氣に百六十圓臺乘せを入れたので當市も俄然人氣硬化し五品の一圓七十錢高を首め新豆八九十錢高と昂騰し延取引は五品新豆大新東新鐘新共郎時計算となるなど一齊高となつたが內地株式高は猛烈なる生系綿系高の刺戟と議會案しの人氣緩和のためとみられてゐる

商品も奔騰

二十五日米棉は現物五十ポイント[illegible]

爲替と銀の狂躁曲を續つて(三)

すさまじく下つた爲替、上つた銀、その狂躁曲を續つて各方面への波紋は大きい、どうして?今後は?以下連載するものは關係方面のエキスパートに乞ふて成れる執筆又は口述の要領である

神ならぬ思惑推量(上)

德泰公司　秋山貞衛

銀。銀。銀!大連の人々は今や盆席の中に置かれた銀に血走つた眼を向けてゐます、中には紅一點も二點も交つてゐるやうです。丁と出るか半と出るか、佛樣でも御存じあるめえと云ひたい位、今日此頃は亂相場を續けてゐます「一寸先は闇の世ぢや」の通り神樣の御告げにしても、おみ籤にしても當るも八卦當らぬも八卦、私等の云ふ事が當つたら今頃斯んなしがない渡世はして居ないと云ふ譯でこれから書く事は皆「斯うもなるか」「ああもなるか」との思案[illegible]

昨年の暮に日本が金本位を停止した時にこれからの銀相場はどうなるかと聞かれて「濱口內閣成立前後からの罫線を逆さに眺めてやつたら良いでせう」と云ひました何故なら金本位停止の經濟社會は金本位の時から見たら逆立をした狀態ですから、があの時の高値の百八圓は出現しました。ではその罫線はどこ迄追つて行つて良いのか。商賣柄氣の早い所で結論から先に云つちまいませう。その日〳〵の浮沈みで泣いたり笑つたり投げたり煎れたりしながらも結局圓爲替相場の濟む頃迄に百三四十圓迄持つて行つて、それから大きいガラが來て、今度はポツ〳〵ジリ高を辿るのがコ、半年位の銀の運命ではないでせうか。幾何の證明の樣にさてと開き直つて此の三段の說明に入りますが、その前に目先の事について一言しておきます

目先きは警戒!

ヅウツと堅實な足取りで昇つて來た相場が此の四五日大きい日には千二三百丁、小さい日に七百丁の大巾相場になつて來たのは何故か。思惑筋の目標が一定して來なくなつたからです。日米爲替が廿弗を割つた當時から大勢付けられた目標は廿五弗から廿弗で、それが九十五圓から百四五圓の目標となつたわけ、之れ迄來るには一致した目標を持つて少し位の下げにひかされても進二無二目標突進をやつたので足取りもしつかりしてゐたわけです。がさて目的地に來て見ると今度はも一つ高い山に登るのか坂を下るのか一寸見當ハヅレで、一寸の事で投げたり煎れたりするちやぶつき相場になつたのです、日米暴落當時廻しの術をやつて來た御自身、今は神戸(鐘紡)次第で腰のないものになつたのです。一般の心理狀態が落着いて目標の定まる迄は大警戒を要します。近い例が昨年三月の安東取引所停止六月のフーバア、モラ、九月の滿洲事件、十一月の錦州事件、二月の上海事件の上相場の天井近くの大巾亂相場にこの二三日は似てゐませんか。それと違ふといふ反對意見も私はもつてはゐますが「遠心力と求心力」の作用と反動の力は相等しさいふ眞理を一つ迄も忘れだと私は思つてゐます。

それからもう一つは建玉の問題です。前述の大相場の時の建玉は大抵二千五百萬以內でした、この喰合せになつた時いつも大きいガラが來て賣方にしてやられたものです。御承知の通り賣玉は所謂繫ぎ玉で安くなつたら買ひ戻すといふ玉ではないのです。上げ相場には賣手はありますが下げ相場には買手が出て來ないのです。況んや買方四十軒賣方十軒では下げ足のついた時は買方同志で相場を崩して行くより外はないのです。もう一つは一つの市場の證據金能力と云ふものはそう無限でないと云ふ事です。私の經驗によつても證據金八百圓時代に二千五百萬で腹一杯でした。現在は一千圓で二千七百萬の喰合せです、注意すべきです。尤も一度下つた爲替は上り難いと云ふ議論と經濟界のレベルが異つてゐると云ふ反對意見も持つてゐますが、注意するのに越した事はありません。

扨て先程の大勢の說明に入ります。

銀の押し目は買か

米國景氣研究の大家で日本でも大分御賽錢を奉つてゐるバブソン先生が咳一咳「世界の景氣は一九三二年八月上昇するぞよ」と云つたものです。どうやら當つた樣です。先生今頃ウオール街で鼻うごめかしてゐることでせうが、とにかく昨年と違つてお互に貧乏はしてもどうやら陽氣の氣持になつたから妙です。陰の極は陽、物も云ひ樣思ひ樣と云ふ譯で「無いものは取れない」と悲觀して世界の不況に輪をかけ、「無い物は拂はないでも仕方が無い」と諦めて世界の景氣轉換の氣運を作つたから妙なもの、之れがローザンヌの賠償會議の成功と云ふ奴。人の心理の變化と云ふものは馬鹿に出來ないものです。新東の百圓臺割れを買つて儲け樣とした人が百七十圓を買つて儲け樣としてゐます。現に大連[illegible]の銀を百圓迄持ち上げてうまいビールの一杯も飲めると云ふのも此の變化の集合からです。

今度は世界經濟會議が開かれ樣としてゐる、英國財政の立直り、米國金融の改善、諸國物價指數の漸騰、ナチス一派の擡頭はあるとしても賠償輕減でドイツ財政の立ち直り可能、所謂陽性心理の發動で物は買ひに出た方が有利の時代。銀もその範疇の一つに入るわけです。が飛び付きは危い。景氣の先驅は銀塊相場と云はれたシルバーは歐洲戰後迄を一期として華かなりし其の後は見るも哀れな轉落を重ねて物價下落の先驅者が上昇の殿となつて落ちぶれた境遇になつたのが銀です。鷺鳴かしたのも昔の夢今では金本位の世帶を捨てた各國も貨幣の銀には色目も使はないと云ふ世の中。それと云ふのもラテン貨幣同盟兩本位の失敗と云ふ前科者だからです。ビッツマンがいくら手管をつくしてもレ年增の深情で嫌はれたら最後ですが日米の下げる間は銀票は華かだ、日米が安定したら飛び付き買ひは警戒です。

滿鐵の機械農業復活次回に繰越

重役會議で意見交換

滿鐵の機械農業復活に關する問題は二十四、五の兩日重役會議に附議し種々意見の交換を見たが未だ決定を見ず次回に繰越された、本問題は昭和五年滿鐵が米國式の大農法を滿洲に應用するためわざ〳〵米國より有數の農場經營者たる佐藤信元氏を

招聘 して城子疃に指導農場を設け着手したものであるが同年七月の洪水で堤防決潰して耕作不能となり昨年も今年も同地の試驗が適當なりや否やの詮議で遂に播種を見なかつたものである、しかるに滿洲の新形勢により農業移民問題が世人の注意を惹き大農法の實驗が急務となつたので滿鐵農務課では是非これを復活せんとしたものであるが水田に機械力を應用することの可否について議論起りむしろ畑作に應用すべきであるとの有力なる主張が生ずるにいたつた、しかし佐藤氏は水田の機械耕作の技術者なので依然として最初の方針で行きたき

希望 を有してゐる、なほ水田でやる場合には現在の土地では全然駄目なので州外および州內に各一箇所づゝ候補地を選定してゐるがいづれも二十萬圓乃至三十萬圓の經費を要するものと見られてゐる

株式商品暴騰

【東京二十五日發】爲替安は遂に今朝爆發し新東短期九圓五十錢高の六十圓丁度に暴騰、生系も各限四十六圓賣物涸渇現品九百五十圓理想の一千圓も近きにあり綿系又二百圓相場を實現砂糖も前限三圓二十三錢と新高値を現出した

高先物四十七、八高で各限共八仙臺乘せとなり一方米日爲替は三十安を入れ大阪三品市場の綿系は各限共一氣に十圓乃至十四、五圓高と狂騰を演じたので當市商品市場もこれにつれて奔騰を示し利喰ひと煎れの大混戰が行はれ場面活況を呈した

紐育諸株好調

【ニューヨーク二十四日發】本日のニューヨーク株式市場は鐵道の貨物輸送量增大の報に鐵道株十三ポイントまでの高値誘ひに諸株好調を呈した、併し主力株は時々利喰ひに出合ふ毎に軟調を示した、引値は稍高かつたが今日の大勢はこれまでの値上りを固める風のものであつた、スチールは四十五弗八分五高に引けた

米棉昂騰續く

【ニューヨーク二十四日發】米棉市場は新棉生育狀況不順に拍車を掛けられた買手の買あさりに目覺しい昂騰を續け現物、先物各限を通じ全部八仙臺に押上り昨夏來の新高値の後現物五十ポイント高の八仙三十、先物四十七乃至五十ポイント高(二弗九十仙高)と引けた

滿鐵棉花試驗場設立費通過

地方部より經理部に廻付

先づ奉山沿線同樣に

滿鐵農務課では明年度事業として洮昂沿線開通のアルカリ土壤試驗場、遼陽の棉花試驗場および奉天の水田試驗場の三試驗場設立を計畫し右に要する經費を事業費豫算中に計上したことは當時所報のごとくであるが地方部內の査定の結果棉花試驗場のみ

通過 經理部に廻付されることゝなつた、滿洲の棉花栽培は數年來行はれてゐるがいづれも不成績で、目下關東廳の金州農事試驗場で主として陸地棉の試驗を行つてゐる、しかし金州は南に偏し州外の棉花可耕地には適用し難いものがあるのが今度滿鐵が大規模の試驗を遼陽で行はうとする理由でその研究項目には次の三つが擧げられてゐる

一、陸地棉の改良試驗

二、在來黑種の收良試驗

三、陸地棉と在來黑種の雜種育成

在來黑種は滿洲に古くより栽培されたもので滿洲の適種でありその北限は鄭家屯方面にまで達してゐる、その中には

纖維 ながく、太さも強靭で極めて良質であるがたゞ收量が少く陸地棉の繰綿步合三〇パーセントに比し二二・三パーセントに過ぎぬ、ゆえにこの三つの試驗の結果はいづれは收量も多く良質でかつ滿洲の風土に適した良種が得られるものと見られてゐる、しかして現在普通棉の栽培北限は奉山線されその以南の栽培可能面積は二十二萬町步とされてゐるので滿鐵ではこの面積への普及を第一期としてそれに適する種子を發見し、これが成功すれば更に奉山線以北へも進出せしめんとする計畫である、もしこの第一期計畫が成功すれば反當り實棉收量百斤として二億二千萬斤に達し、繰綿步合三〇パーセントとして六千六百萬斤の

棉花 を産することゝなる、日本の棉花輸入量は年平均十億斤とされてゐるから滿洲は地場消費を除いて約六千萬斤即ち日本の總輸入量の六パーセントを輸出し得るわけである、しかし第二期計畫や朝鮮の增産計畫が實現すれば日本の海外より輸入量を一層減じ得るわけでわが國策上極めて重要なものであるからおそらく經理部および重役會議を通過して設立を見るものと見られてゐる

組合斡旋仕入を華商も依賴

大連輸組の新傾向

各地輸入組合における組合斡旋仕入が最近著るしく增加してゐることは既報の通りであるが、なほ最近大連輸入組合では有力華商より組合に對し仕入斡旋を依賴し來るものが極めて多い、右は銀價暴落乃至は滿洲事變勃發以來、例の川口貿易が甚だしく衰退し殆ど死滅に瀕してゐるのと一面輸入組合が內地商工業者間に知れ渡り信用を確信されるに至つたゝめである、即ち華商側としては少からぬ經費を要する一方、內地當業者と直接取引することも資産信用が知悉されてゐないため兎かく圓滑を缺く傾きがあるのに對し、組合の斡旋仲介を得れば極めてスムーズに而も案外有利に取引出來るのによる、而して組合においては斡旋料として取引高の一分五厘(組合員は一分)を徵してゐるが華商の支拂は悉く確實に行はれてゐる、なほ右斡旋は組合員の利益增進と何等關係なく

無用 の業務の如く見えないでもないが、元來輸組は日滿貿易振興を目的とするものであり、かくの如き斡旋は日滿共存共榮上極めて意義あるのみならず、反面華商側に對する商權擴張は組合員の手を染め得ざるところであるから百利あつて一害なしといはれる從つて今後もこの種取引を助長增加せしめて將來輸組を通じ日滿當業者の連繫を圖るべきものとして期待されてゐる

奧地行きの小包增加

最近內地より滿蒙を目差す商取引は漸次活潑となりつゝあるがさきに奉天に於て開催された見本市の結果相當の反響を示した模樣で新たに見本取り寄せ又は小口注文激增し本月中旬頃より大連を經由する奧地行き貨物小包郵便物は每日大量で到着從來の郵便貨車だけでは輸送しきれない狀態で滿鐵々道部では昨今は第十三、第十五號兩列車の如きは二輛宛增結輸送に當つてゐるが主として之等は奉天新京方面で未だその他の奧地まで向つてゐないが滿洲國の治安維持確立と共に漸次その他の方面向貨物も增加するものと見られ大いに注目せられてゐる

國際支店長

國際運輸會社では去る二十日、吉林、四平街支店長の異動を行つた が二十三日附を以て左の如く支店長の更迭を行つた

營口支店長　上田正[illegible]

本社勤務を命す

本社計畫課管理係主任　浦島[illegible]

營口支店長を命す

黃塵

◇…けさ鈔票は急轉直下高値から九圓安の二圓臺に墜落、しも有頂天になつてゐた買方に再度の冷水一斗をあびせかけた。

◇…猫も杓子も買つた買つたの熱狂から錢鈔市場の取(一日)二千二三百萬圓に上り噸かに買滿腹の處へ政府の爲替對策云々の飛電から狼狽投げとなつたのだ。

◇…ところが政府の對策なるものもどうやら微溫的なもので目先的には却て圓の弱材料とも解釋される節もあり政府の放任主義非難に對する申譯的のものらしい。

◇…爲替管理とか貿易管理とかは結局投機の材料にはなるかも知れないが本質的に爲替の安定を確立する名案が卽刻に出來上る情勢ではない。

◇…けさ大連銀市場の狼狽は些か風聲鶴唳に驚いた感がないでもない。

市況(廿五日)

特産

銀安と買氣で大豆昂騰

今朝大豆は銀價の崩落と邦商の買に昂騰を辿り豆粕も相伴つて昂騰、豆油は買氣薄で低落を示したが銀安を入れて強調を辿つた

◇定期前場

▲大豆(昂騰)				
限月	寄付	高値	安値	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二百二十[illegible]			
▲豆粕(強調)				
限月	寄付	高値	安値	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	六萬四千枚			
▲豆油(低落)				
限月	寄付	高値	安値	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二千五百[illegible]			
▲高粱(強調)				
限月	寄付	高値	安値	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			
▲包米	出來高　九十九車			

◇現物前場(銀建)

高粱	出來高 三車	二四八〇 二四五〇
包米		三三〇〇 三三〇〇

豆

今朝大豆は安寄したが銀價は爲替の安定で百一圓臺をみて崩落したので一氣に上伸邦商の買も手傳つて昂騰を辿つた▲豆粕は銀安と大豆高に伴ひて昂騰を示し豆油は買氣薄のため銀安も何等の材料とならず低落商狀を呈し高粱は特異の材料とてないが銀安を眺めて強調を辿つた▲滿鐵も特定運賃改正の必要をみて準備だといはれる今更いふ迄もない事だし、出來るだけ早い方がよい▲出廻期も迫つたし今に至つて躊躇する理由はない筈だ

銀

來るべきものが遂に來た▲誰しもそろ〳〵注意せねばならぬと云ひ合ひながら▲熱狂相場の嬉しさ悲しさには思ふばかりで要心が足らぬ▲而もそれが爲替管理が閣議で內定することになつたといふのは結局噂であり▲本當のところは爲替統制策を大藏省に命じたに過ぎぬものだつた▲これでは却つて強材料と云ひたい位、それに拘はらず風聲鶴唳を演じたのは高値警戒心が橫溢してゐるからだ▲恐らく後場は高からう

株

北濱前場定期は大新の三圓二十錢高を首め諸株共二圓方の昂騰を示し▲東京短期の東新は二圓六十錢安に寄つたがアト百六十圓臺と爆發を入れ▲當市も五品の一圓七十錢高を首め新豆も八九十錢高と暴騰し錢鈔のみ三十圓臺は頭重く伸惱んだ▲內地株は飽くまで沈靜を守つ[illegible]

奔落して止めた、米日三十仙安二十二弗二十仙、倫銀十六分の一安、紐銀同事、標金保合、滙申[illegible]十六兩七五〇、滙烟七十四兩一[illegible]大洋九十一圓四十錢

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	一〇七七〇	一〇九〇〇	一〇一二〇	[illegible]
遠期	一〇八八〇	一〇九二〇	一〇二〇〇	[illegible]

出來高　近期二千九百六十八萬圓　遠期二千六百五十九萬[illegible]

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇七七〇	一三六五五	一[illegible]
十時	—	一三六一〇	—
十一時	一〇四〇〇	一三六〇〇	一三〇〇〇
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金九十一萬七千圓　銀對洋三萬二千圓

株式

地場株暴騰

東新株爆發し

北濱定期の前場寄は大新三圓二[illegible]錢高、鐘紡二圓五十錢高、鐘新[illegible]圓四十錢高と昂騰し東京短期の東新は二圓六十錢安に寄つたがアト五六圓高の百六十圓臺と一氣に騰を入れ當市の五品は一圓七十[illegible]高、新豆は八九十錢高、錢鈔は[illegible]圓八十錢高、鐘新三圓六十錢高[illegible]暴騰し五品、新豆、大新、東新、鐘新、代行共郎時計算となつた

前場

滿鐵株(保合)	
▲東短前場	
滿鐵新株	三十七圓九十錢[illegible]
▲大阪現物	
滿鐵舊株	出來不申

◇定期(單位十錢)

[illegible]

市場電報(廿五日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片十六分一
同　先物	一八片十六分三
紐育銀塊	二六仙〇分〇
孟買銀塊	—
スチール	四四弗八分三
アナコンダ	九弗四分三
英米爲替	三弗四六仙〇分〇
米日爲替	二二弗二〇仙
米支爲替	二二弗〇分〇

神戸日米

第一回	二二弗〇分〇
第二回	二二弗八分一
第五回	二二弗八分一

棉花

●米棉

現物	八仙三〇
七月	八仙六八
十月	八仙三三
十二月	八仙四一
一月	八仙五〇
三月	八仙六三
五月	八仙六六

[illegible]

綿系狂騰

[illegible]

上海爲替情報

【上海二十五日發】銀塊安寄りの[illegible]

爲替相場

手形交換(廿五日)

奧地市況

錢鈔

各地特産發送高

大連埠頭到着高

[illegible]

滿洲日報

非常時らしい緊張裡　質問戰の幕開く

柳澤伯、管澤氏等政府に肉薄

貴族院本會議（廿五日）

【東京二十五日發】愈々本舞臺へ入つた非常時議會二十五日の貴族院本會議は午前十時振鈴、劈頭首相の施政方針演說、外相の外交問題の報告があるので暑氣にもめげず傍聽席は滿員議場には珍しく幣原前外相の顏が人目を惹く、同五分德川議長開會を宣し直に首相は登壇既報の如く首相はモーニング姿で悠々として登壇牛耳讀式に（夕刊既報）の如き演說をゆるく力を込めて述べるので議場に良く徹底し非常時に相應しい緊張味漂ふ、斯くて演說は十五分で了り、次いで内田外相登壇既報の如く外交に關する經過並に今後の方針を詳述、二十五分間にして終り直に質問戰の火蓋が切られ先陣を承つて柳澤保惠伯（研）登壇先づ首相に質問要項を手交して質問に入る

農商工業者救濟と　郵貯利下げは矛盾

柳澤伯得意の質問

柳澤保惠伯（研究）この臨時議會が開かれたのは時局の匡救の爲めでありその中心は農民及中小商工業者の救濟にあること明かなり、併るにこの方針に反する一種の增稅とも見るべき政

柳澤保惠伯

齋藤首相　經濟界の打開を圖る一手段として通貨流通の圓滑を期する爲め郵貯利下げを爲しこれに依つて預金部資金貸付を便ならしめ惹いて一般金利の引下を促し産業の振興を圖らん爲め忍ぶべからざるを忍び斷行せるものである

南遞相　この利下げは勿論欲しないが、かくすることが全經濟界振興の基礎とも云ふべき低利資金の圓滑なる運轉の發動と

なるものと思惟したるが故にこれを爲したものである、この利下げに依つて細民階級が影響を受けることは否定しないが、かゝる政策は結局細民階級の爲めである、又利下げの影響を蒙るものは細民階級のみではないから暫くこれを忍んで貰はねばならぬ

これに對し柳澤伯不滿を述べ質問を終り代つた管澤重雄氏登壇

高橋藏相　土地國有が實現せば地租は無くなるがこれが實行については考へてゐぬ、地租全廢の準備もして居らぬ

小山法相　本法は太政官令に依り公布されたものであるがその後數回改正せられて來てゐるので關係するところ極めて大なるので目下のところ改正すると約束することは出來ない

齋藤首相　先程の演說で

範にして重大問題なれば今直ぐ實行し得ない、國家國民共必ずしも利益とは思はれぬ

一、米專賣は實行可能か否か可能でも果して直ぐ效果あるや疑問なり政府としては既定方針をやつて行く積りである

農村救濟の　信念を有するか

管澤氏貴院稀の質問

滿洲國承認は重大　政府の準備は如何

森恪氏衆議院の第一陣を承る

衆議院本會議（廿五日）

【東京廿五日發】廿五日の衆議院本會議は午後一時十分開會、秋田議長開會を宣すると共に

國民は政府に賴らず　難局打開の用意必要

高橋藏相の財政演說

【東京二十五日發】二十五日衆議院に於ける高橋藏相の財政演說左の如し

今回政府の計畫せる七年度時局匡救經費は國の負擔分は一般會計一億六千三百餘萬圓、特別會計千三百餘萬圓計一億七千六百餘萬圓でこの外地方負擔に屬する分八千七百餘萬圓であるからその經費總額は二億六千三百餘萬圓となる、而して國の負擔分は殆んど公債により地方負擔分は低資供給により或は國庫の利子補給を受くるものもある、匡救に當りては成るべく地方に普遍的なる事業選定をなし窮迫の度により割當をなした、これは大體本年九月後七月分の經費だが政府は前議會の決議と世相の現狀に鑑み今後三ケ年に亘り徹底的匡救をなす方針の下に本豫算を編成したので來年度は更に經費を增加すべく三ケ年の經費總額は六億に達する見込みである、昭昭七年度に於て歲末豫算の財源たるべき公債の追加額は一億七千五百餘萬圓であるがこれに從前決定せる六億七百萬圓を加へると七年度の公債發行總額は七億八千二百萬圓となる、右の内七千七百萬圓は交附公債で新規公債中預金部その他政府部内引受金額は九千八百萬圓であるから殘額は六億七千萬圓となるがこれは日銀に引受けさせる見込みである

◇

次に我國經濟環境を打開し產業の振興を圖るための根本手段として通貨の供給を圓滑ならしむることが緊要なことは既に屢述したところで前議會にて協贊を受けた日銀制度改正せその一で更に今回郵貯の利下をなし十月一日實施するに至つた、金融の圓滑を期するためにはなほ固定化せる資金を流動化することが必要である、よつて政府は銀

內、拓兩相彈劾案

政友會內に提出主張

院內臨時閣議

拓相彈劾に民政幹部釋明

義勇軍積極援助

下野中止の張學良

滿洲への試驗移民　拓務省の方針決定

凶作地青年より選拔

米穀法改正法案

政友會議會に提出

經濟統制は　適業適地主義で

武藤全權釜山で語る

も良いが先づシンヂケートとか又はカルテルの如き組織により

主義の產業を興すべき適地適所

法を確定するにある　これは是非必要だ、

兵匪などは　斷乎一掃

小磯參謀長談

臺鮮米移入　解決困難

北滿水災救濟　全國的運動

滿鐵重役會議

重要事項協議

八田副總裁

左近司長官

夏主席と會談

藤田代議士脫黨

勳業著しき　森中將還る

建設途上の滿洲に盡きぬ名殘りを惜みて

大使一行京城着

皮肉な對照

★…日本に於ける禁酒運動が漸次旺さなりつゝある折から、禁酒國米國では禁酒法撤廢の聲が高くなりつゝあることは既に此の欄に於て述べた如くであるが、更に最近のニユースによると禁酒法撤廢は不景氣挽回策であるといふので一層この運動が旺になつて來たといふことである。

★…その理由は今米國の禁酒法が撤廢され、釀造業が國内に於て開始されることになれば、直に二萬人以上の失業者が就職することになり、數千萬ドルの資本金は直に活動することゝなる、この資金の活動による利益は相當巨額に上る筈で從來これ等の勞資機關が生み出すであらうところの利益はすべて、官憲の眼をごまかし、秘密取引を常習とするギヤング團の懷中を肥やすのみであつた、此等利益の回復、卽ち禁酒法の撤廢は確に米國不況を挽回する一助となるものであると、いふのである。

★…さて、これを日本に比較して見ると、目下開會中の議會に對する、全國禁酒同盟の禁酒運動は素晴らしいものである、國家重大の折柄此處に禁酒法を斷行するなれば國家經濟上多大の好影響を齎すであらうといふ、非常的五ケ年間禁酒法案こそこれである、太平洋を隔てゝ同じく國家經濟上から一は禁酒法の撤廢を叫び、一つは禁酒法の斷行を叫ぶ、皮肉な對照といふよりも、何れが眞に國家の前途を思ふ叫びであらうか。

消費をつゝしみ勤勉力行の秋

月給生活者のお臺所にS・O・S　圓價低落の嘆き

前古未曾有の對外爲替相場の暴落、銀高は忽ち茄子や大根の値段にも影響して一定限度内の生活を强制されるサラリーマンのお臺所までSOSを亂打してゐます、一體どうしたわけだらう？これからどうなるのだらう？私たちはどうすればよいのか？その問に答へて大連錢鈔信託專務古澤丈作氏は語つて下さいました

今日の日本の貨幣價値暴落の原因をたづねたならば先づ歐洲戰爭にまで溯らねばなりません、戰時中好景氣に見舞はれて夥だしい富を蓄積した日本が好景氣に醉つて浮華贅澤に染み不謹愼に流れてゐる間に、財界は一變して海外市場は何處も不況になり生産は振はなくなつてゐるのに一旦贅澤の味をおぼえた民衆はなか〳〵再び元の低い生活にかへることが出來ずこちらから賣る物は殆どないのに海外から買入れるものは夥しく所謂輸入超過の現象を來し財政のバランスがとれなくなつたのです

その結果國家はやれ國債、やれ外債と夥しい負債を造つたばかりで根本的に財界を建直すことが出來ませんでした、年々の輸入超過も亦非常な金額でこの支拂のために日本の金貨や金塊はどし〳〵海外に流れ出し、好景氣時代には一時三十億もあつた日本の正貨が今日では四億を割るやうな情ない有樣になつてゐます、それも海外の景氣がよければ多少輸入超過しても貿易外の受取勘定（海運業による收入、植民送金、海外投資の利益等）がありますからそれで立派に埋合せがつきますが近年のやうな世界的な不況ではこの受取勘定といふのが殆どありませんからどうしても金塊や金貨を海外に送り出して仕拂はねばならなくなります、そこへ昨春から夏にかけてのあの弗買ひが始まり、日本の金を賣つてアメリカやロンドンに投資する者が多くなつて圓の爲替はガタ落ちしたのです

これ等弗買ひのために數億圓の日本の資本が主としてアメリカやロンドンに逃避したのですが圓の賣物が方々に出るに四十九弗半（日本の百圓が）してゐた圓が一弗二弗とだんだん下り出して來ました、昨年末に至つて正貨の輸出が禁止されると同時に國内に於ても圓の兌換が禁ぜられ、日本の紙幣は當分不換紙幣と同じ有樣になつたのです

今では單に將來日本の財政が建直り貿易上有利になつて正貨と兌換してくれるだらうといふ希望の下に紙幣が通用してゐるに過ぎないのです、この思惑の强い弱いによつて圓の値打が上下するわけですが、今の日本の狀態を考へて見ますと支那とは干戈を捨てたが南支方面の排日排貨はいよ〳〵猛烈でいつ貿易が復活するか見當がつかず、一方滿洲國も生れたといふだけで匪賊の掃蕩に寧日なく國際關係を中心に國際關係はいよ〳〵紛糾の狀態ですし、國内も亦政治、經濟、産業、思想問題等どれも不安定で當分の間日本の財政には信用がおけないのです、いくら信用がなくとも圓が正貨であればかまひませんが現在正貨の流通が禁ぜられてゐるためにその不安な空氣が圓の値打に影響して四十九弗半であつた圓が二十一二弗といふ情ない暴落を來したのです、この狀態は何時まで續くか、日本の財政狀態が革まらぬ以上或はもつともつと落ちるかも知れません

この圓の暴落、ひいては銀高（銀が高くなつたといふが銀は別に高くなつてゐない。日本の圓がやすくなつたのです）が皆さんの家庭にどういふ風にひゞいて來るか？我國は天然の資源に乏しい國で生活必需品中海外に仰がねばならぬものも決して尠くありません、圓の暴落によつて海外から輸入する品は覿面に騰貴しますが、輸入品が騰れば國産品もこれについて騰るのが自然の勢ひです

すべての製品に對し私共は脅威されることになりますがサラリーマンである官吏、銀行員、會社員の與へられる月給は物價があがつたといつてなか〳〵あがりますまい、しかし奢侈品や贅澤品はやめても食べるものは食べなければなりません、すべての物價が倍になるといふことは月給が半減されるといふことです、物價の暴騰は必然的に家庭經濟の行づまりを招來します、といつて悲觀論をならべて見てもどうもなりません

まづ個人個人が生活程度を思ひ切つて引下げ消費をつゝしみ勤勉力行することです、舶來の化粧品、舶來のタバコ、舶來の雜貨等を買ふことをやめ、輸入を極限して輸出を計りませう、輸入超過に對する輸出超過！かくて海外に流れ出した日本の正貨を再び日本に舞戻らせ、經濟界における日本の位置を元に還し、圓の相場を復活させることが出來るのです

愛兒のために運ぶ編み棒

ほゝえましい初秋の滿洲風景で、今年のモードは……

○…公園のベンチやとある待合室の一隅で手提袋の中から、風呂敷包の中からしのびやかにとり出される可愛らしい毛糸の玉、やがて來る冬の寒さの脅威からぬくぬくと愛兒を護るべく一心に編棒を動かす若いマダム、そのほゝえましい初秋の滿洲風景がもうそこここに見うけられるやうになりました、暑いといつてもゝう直九月です、滿洲つ子になくてはすまされぬ毛糸編物の今年のモードは？

○…グリーン、グリーンともてはやされたグリーン系は今年はわづかに一部で嗜好に殘る程度でせう、先年までは丹念に數種の色をとり合はせて子供の可愛いセーターやジヤケツを揃へたお母樣方も流石スピード時代の感化をうけたのか何よりも手輕で色のはなやかなより糸や染わけを用ふる傾向が殖へて今年は俄然より糸全盛時代を現出するかも知れません

○…派出なのは煉瓦色、水、藤、黄等のより合せ、若い御婦人方にはうす茶に藤色、或は赤、黄、水のとり合せも優美でせう、殿方のセーターなら駱駝色や玉蜀黍色の霜降りも格好でせうが若くてハイカラな方なら白、焦茶、駱駝のより合せもシックでせう、今年のあちらの流行のトップを切るものはレディスやガールズ向として先づ黄色ですが色の黄色つぽい日本人にはまづ一部の配色にとゞめる位が無難でせう、もつとも色のクッキリと白い容貌に自信のある方なら萬まちがひはありますまいが……、實用といふ見地に立つならば勿論濃目の温かい色をえらぶべきでせう

○…毛は赤ちやんのやはらかい肌を包むもの、肌直に着るシャツ類を除く他は矢張り英國製のビーハイブ（上海毛糸）に限ります、染色に於て、保温力に於て、耐久力に於て、殘念ながらはるかに日本毛糸の上位にあることを認めないわけに行きません、纖維も日本毛糸より長く丈夫ですがたゞしなやかさの點に於てだけは到底日本毛糸に及びません

○…耐久力一點張で行けばビーハイブの太糸にまさるものはありませんが近年はジヤムパーウール（中細）が非常な勢ひで太糸を壓して來ました、太糸で編んだものがゴツ〳〵して重たくつて毛ざはりの固いのに反し細糸で編んだものははるかに優美で輕快であり伸縮も自在でしかも保温の點に於ても太糸に大した遜色はないといふのですから近代人の嗜好にピッタリするのも無理ありません、しかし氷の上をころげ廻るスケーターや勞働者、子供等のセーターやオーバーには矢張り堅牢一方の太糸をおすゝめします

○…で最近の毛糸の相場はビーハイブ太糸二圓六十錢（昨年二圓三十錢）ジヤムパーウール三圓、日本毛糸太糸二圓（昨年二圓二十錢）中細並極細二圓二十錢で日本毛糸は昨年より幾分やすく、ビーハイブは既に昨年より一割以上の騰貴を示してゐますが對外爲替相場の暴落に從つてビーハイブは今後追々昇騰を見るでせうし日本毛糸にしても元毛を海外に需めてゐる關係上漸次騰貴を見ることだらうと觀測されてゐます（ラクダ屋しらべ）

家庭顧問

私は妊娠三ケ月の者ですが効めある滋養劑は

【問】私は唯今妊娠三ケ月の者ですが一ケ月ばかり前よりつはりで惱んでゐます。時々は吐氣を催しますが毎朝空腹時に一回胸がすーつとして氣持よくなり嘔氣もなくなります、別に苦痛もありませんが食慾のないのに困つてゐます。お腹がすいてゐても食卓に向へばすぐおなかが一ぱいになり、間もなく空腹を感ずる始末です、毎食時にはつとめて二杯づゝはいただくことにしてゐますが少しも元氣がありません、何か滋養劑でも飲んでみたいと存じますが確實に効果のある滋養劑をお敎へ下さいませ、便通は毎朝必ず一回はありますし今まで別にひどい病氣をした事もありませんが或は妊娠以外に他に病氣でもあるでせうか御敎示願ひます（悦子）

食事は一日に數回攝り　こんな滋養强壯劑を　岩男其二郎

【答】御文面によりますと單純のつはりと思はれますが妊娠以外に病氣があるか否かは診査しませぬと明言は出來ませんつはりの手當としては餘り空腹にならぬやうに一日の食事を三回と決めないで一日に數回少量づゝお攝りになる事、便通をよくする事、心身を安靜に保つ事です。特に滋養劑の必要はありませんがつはりにも滋養强壯劑としても有意義なヘーフエ（酵母劑）の服用をおすゝめします、これには次の數種がありますがどれでも相當の効力があります。

一、レブリノーゼ（獨逸製）
一、エンツアイマ（國產）
一、エビオス（國產）
一、アペチン（國產）

もぐらもちのトンネル

政本いさむ作　太田あたぼう画

(19)

三太郎さんのすぐそばに立ちどまつて泥棒達が話してゐるのです。「どつか女をさらつたんだな。もしかしたらお母さんぢやないかしら」

三太郎さんはおそる〳〵耳をすまして泥棒の話を聞きました。「さあ今晩も一つあのばゞあをサカナに一ぱい飲むとしようか」泥棒はどや〳〵歩き出しました。

「きつとお母さんの事だぞ」三太郎さんは草むらの中からそつと首をあげて泥棒の後姿を見ました。「どこへ歸るんかな」

泥棒の姿が木かげに見えなくなるのを待つてそつと起き上りました「よしあとをつけてやろ」草むらのかげをはふやうにしてあとをつけて行きました。

滿日各地版

記念すべき九月十八日 戰死者を懇に弔ひ 傷病兵を慰問
晝は旗行列・夜は提灯行列で祝賀 奉天の催物決まる

【奉天】滿洲事變の發端をなした記念すべき九月十八日は全滿各地に於て記念の各種催しをなすが、奉天に於ては特に意義深きこの日を迎へるに當り二十三日午後一時より在奉各機關代表者十數名は奉天事務所に參集し記念催し物について協議を行つた、當日は午前十時より忠靈塔前に於て戰死者の慰靈祭を施行し次いで正午より高女校講堂に於て一般官民合同の祝賀會を開催、午後一時より各婦人團體は衛戍病院に傷病兵を慰問して花束及び粗菓を贈り在鄉軍人會、各學校四年生以上は手に手に日滿兩國旗を打ちふり市中で大デモを敢行することゝなつた、同夜は特に思ひ出多い事變勃發時刻まで全奉天の各機關代表、學校生徒は提灯行列を行ひ全市民も亦これに和して盛大な祝賀行進曲をなすことゝなつた、當日は市中各戶に國旗軒燈を並べて一齊にこの一日を心から祝賀する、又市內の劇場、映畫館では無料で一般市民及び將兵に公開し婦人會員は茶菓の接待をなす筈である、尙廿四日午後三時半より約三時間に亘り奉天町內聯合會を開き之が祝賀方法につき具體的協議をなす處あつた

匪賊五名逮捕

【安東】安東縣公安隊員は二十二日蛤蟆塘西南方一里牛大金山及び黑溝に於て匪賊五名を逮捕したが二十三日これを安東に送致目下取調中

……山、秋木莊、劉家河、林家臺、通遠堡、草河口各二棟三戶、流河派出所附一棟二戶

請負者は安東大林組に落札し二十二日本廳より入電あつた、竣工は二十七日頃と見られ契約後四十日間となつてゐる、その他設備等の點もありこれを百十日と見て竣工することゝなつた

東署管內（鳳凰城管內も包括）の具體的數字並に工程その他を聽くに豫算十萬四千七百圓で二十一棟四十二戶である

蛤蟆塘、五龍背、湯山城各一棟二戶、鳳凰城は三棟でアパート十戶、普通三戶、四臺子、鷄冠……

警察協會で 警官宿舍を新築
安奉沿線に四十二戶

【安東】匪賊掃蕩の重任を帶びて夜の眼も寢ずに活動してゐる警官の辛苦は並大抵ではないがせめて休憩すべき宿舍だけは相當な建物を與へたいと云ふ點から關東廳に於ても右の事情熟知のことゝは云へ豫算等の關係もあつて大いに頭を惱ましてゐたところ今回警察協會では同所出資の上關東廳に貸與することゝなり無事解決を見ることゝなつた、この中には最早着工を急いでゐる箇所もあるが先づ安……

旅順の催し
慰靈祭と野宴や講演

【旅順】來る九月十八日の滿洲事變滿一周年記念日當日における催し事に就ては旅順市としては大體に於て當日午前九時から官民合同の上午前九時から白玉山納骨祠前にて報告を兼ねた戰歿者慰靈祭を勤修の上正午毅軍練兵場に於て野宴を開催同夜午後六時からは昭和園に於て講演と映畫の夕を舉行する豫定で近く各方面より委員を委囑第一回の打合せ會を開催する筈である

大石橋の催物

【大石橋】來る九月十八日は滿洲事變一週年に相當するので在滿同胞は各地とも一齊に有意義にして統一ある催しを爲す計畫あり之れが準備打ち合せのため二十六日軍司令部に地方委員議長小林才治氏が赴くので當地としては同氏歸石の上各方面とも協議の上最も意義深く最も有效の計畫が樹てられるらしい

暫行懲治— 叛徒・盜匪兩法
滿洲國定例閣議で可決

【新京】滿洲國政府では二十二日の定例閣議に暫行懲治叛徒法及暫行懲治盜匪法を上程可決したほか軍服の改正、軍隊の給與規定、昇進、懲罰その他も協議されたが決定までには至らなかつた模樣である

暫行懲治叛徒法

第一條 國憲を紊亂し國家存立の基礎を急殆若は衰退せしむる目的を以て結社を組織したる者は左の區別に從つて之を處斷す

一、首魁は死刑

二、役員其他の指導者は死刑又は無期徒刑

三、謀議に參與し又は結社に加入したるものは無期徒刑又は十年以上の有期徒刑

第二條 前條の目的を以て騷擾、殺人、襲擊、放火、脅迫其他不法の行爲を爲したる者は死刑又は無期徒刑若は十年以上の有期徒刑に處す、前條の罪を犯したる者更に本條の罪を犯したるときは本刑の二分の一を加重す

第三條、出版通信其他何等の方法を以てするを問はず第一條の目的を以て其目的たる事項を宣傳したる者は十年以上の有期徒刑に處す

第四條 第一條の目的を以て外國又は外國人と勾結したる者は死刑又は無期徒刑若くは十年以上の有期徒刑に處す

第五條 第一條の目的を以て軍警を煽惑したる者は死刑又は無期徒刑若くは十年以上の有期徒刑に處す

第六條 前五條の罪を犯さしむる目的を以て之が煽動を爲したる者は各本條に照して之を處斷す

第七條 第一條乃至第五條の罪を犯さしむることを目的として金品其他財產上の利益を供與し若は犯人を藏匿し其他犯罪補助の行爲ありたる者は無期徒刑又は十年以上の有期徒刑に處す

第八條 前各條未遂罪は之を罰す

第九條 第一條乃至第五條の罪を犯す目的を以て其豫備又は陰謀を爲したる者は無期徒刑又は二年以上の有期徒刑に處す

第十條 本法の罪を犯し其發覺前自首したる者は本刑の三分の一又は二分の一を減輕することを得、自首人の告發に因りて本法の犯罪者又は其證據を査獲したるときは自首人に對し其本刑を減輕又は免除することを得、犯罪者が本法の數罪を犯し其一部を發覺したる場合に於て其未發覺の罪を自首したるときは……

第十一條 本法の罪を犯したる罪の刑の三分の一……二分の一を減輕することを……

第十二條 現在公務員にして……の罪を犯したる者は本刑の……の一又は二分の一を加重す……は公權を褫奪すべく併せて……產を沒收することを得

第十三條 法院は本法の罪を……たる者に對し其情狀により……以上五年を超へざる期間內……て謹愼を誓約せしめ刑の宣……猶豫することを得、刑の宣……猶豫せられたる者其期間內……て其誓約に違反したる時は……の二分の一を加重て誓約に……することなく其期間を經過……るときは公訴は其の效力を……

第十四條 本法の罪を犯した……は軍法會審議に附する者を……の外高等法院又は其分院に……第一審を管轄す

第十五條 本法は何人を問は……法施行區域外に於て罪を犯……る者に亦之を適用す

第十六條 本法は公布の日より之を施行す

暫行懲治盜匪法

續く匪賊の脅威に 恐怖の街『本溪湖』
市民の面上を包む濃き憂色 不眠不休のわが軍警

【本溪湖】本月六日溪城鐵路に於て我が警官隊が匪賊の襲擊を受けたのを手始めに、その後連日の如く大小の匪賊の出沒するあり、最近十日間といふものは眞に每日匪賊事件の一つや二つは必ず發生してその報の傳はる每に市民をして「マタか?」とその面上に憂色を漂はしめ本溪湖は今や全く賊の重圍に陷れるが如き狀態にあり「恐怖の街」本溪湖は將に現出されんとしてゐる

最近の事件のみを摘載して見るに先日賊のために人質十名を拉致された煤鐵公司變電所附近に十八日夜又々三人組の賊團が侵入し取締員と交戰の後乘り來つた舟によつて太子河彼岸に逃走した、十九日には守備隊近くの明山溝部落に出現、二十日には火連寨の巡察兵狙擊と午後八時頃南山公司日本人社宅街方面に於ける發砲、二十一日には柳塘炭坑に於ける人質拉致と宮ノ原巡察兵襲擊事件、それに大嶺に於ける慘事等々を擧げることが出來る、而してこれ等の者は總て近在の部落に半農半匪として住つてゐるものであらうと見られ、スキさへ見ればこうして出沒するのである

これがために守備隊、警察署を始めとして在鄉軍人等の警備關係方面は素破!と言へばその都度に東すれば夕に西して實に寢しい程の奮鬪を續け來り、就民保護の重責を負つて連日の如に今や奔命に疲れんとしてゐる察官諸氏の勞苦は市民感謝のなつてゐる

最近の情報によれば李殿甲克儉の率ゆる約二千名の匪新賓縣下より高力柴子に移虎視耽々として本溪湖を狙ゐる、又大川町方面支那町……

魔の大嶺!
林保線工長の殉職に『現業員を護れ』の聲

【本溪湖】去る廿一日先行機の脫線慘事の起つた大嶺（安石橋子火連寨間）は有名な險昨秋事變勃發以來屢々匪賊の襲擊された地點であり、八日に急行列車が猛射を浴びて……

矢繼早やの巡察兵襲擊

佛飛行家の東洋訪問中止

【奉天】フランス飛行家シ……ル、シャーシ兩氏は本月十三……り出發、二十三日奉天を通過……東洋大飛行を計畫し滿洲國政……

馬淵奉天郵便局長

旅順西港三哩 遠泳大會終る

一部貨物列車の 夜行を廢止
安東鷄冠山間に實施

勇敢な警官激勵
下肥地出張所の廿二名に 警務局長と署長から

騰鰲堡村包圍の 聯合匪賊を擊破
王殿忠麾下の滿洲軍

白旗寨で 燒討掠奪
警官引揚後

白旗寨に匪賊

旅大裏道路開通で沿道の受くる利益
先づ地價は一割騰貴

【旅順】旅大一周道路は九月一日を以て開通式を擧行するが本道路全通に因り沿道部落の受くる利益につき旅順民政署の其管内に於ける調査左の如し

一、地價の變動は水師營會は交通の利便增進の爲め旣に約一割の騰貴を來し三澗堡會管内も近く之に隨ひ騰昂するものと豫想さる但し營城子管内は貨物の交通運輸は主として鐵道に因る爲別に地價には異狀なきものと認める

二、貨物輸送の關係は果物及一般農家の肥料運搬等に非常なる便益を受くる事水師營會管内最も多く三澗堡會も亦從來大連への輸送貨物全部が旅大道路を迂回せるが本道路の完成により時間の短縮から得る利便尠からず營城子會管内また同樣である

三、作付農作物の變遷　開通前は主に高粱、包米、大豆なりし水師營會管内は開通後は運搬の利便加はりし爲め沿道に農園を設け又は漁撈、蔬菜の栽培の傾向加はつた、三澗堡會管内は現在別に變化なきも將來果樹蔬菜類の栽培增加の見込充分で營城子會管内は本道路に沿つた畑地には從前なかりし西瓜の作物出現トラックにて大連方面に運び出されてゐる

旅順魚菜市場の取引高七月減少
魚價は前年より騰貴

【旅順】七月中に於ける旅順魚菜市場の取引高は數量に於て八、三七〇貫八〇〇匁、これが金高七、四〇六圓二錢にてこれを前年度同月に比すと數量にて四、七三五貫六〇〇匁、金高にて一、三七九圓八二錢の減少を見然してこれに從業したものは發動機汽船一隻航海數僅か二回その他は全部休業、主として支那人近海漁業獲物であり流網等が從事されてゐた、入荷狀態は數量に於て州内日本人小型發動機船十三隻延繩 日本人五、〇五五貫八〇〇匁、同支那人六、八九六貫五〇〇匁、朝鮮物一七九貫九〇〇匁、支那物一八七貫二〇〇匁、製造物五一貫四〇〇匁であつた、尙需要關係では一般の入荷薄に依り奧地方面の仕向は極めて僅少にて全く需要を充たす位に過ぎず取引は至つて順調である、魚價は品種に依り一定せざるも總括せる平均價格は一貫匁八十八錢四厘を示し前年同月に比すれば十三錢七厘の高價を示してゐた

亂石山の鮮農水田
本年は好成績

【營口】各地鮮農が匪賊の襲擊に怖え戰き續々と避難して來るに反し亂石山郊外沙坨子では東亞勸業公司が今春二百戸の鮮農を收容し一千天地を耕作せしめ沿線唯一の模範水田たらしめんと非常に力瘤を入れた結果例年一天地十石の收穫を上の部としてゐたのに今秋は一天地裕に十二石を得るといふ好成績である尙其上に各地とも兵匪出沒の際とて警察の保護は行屆いてゐるが萬一を警り勸業公司の手で營口警務局から巡警十名を招聘して特別の自警團を組織し鮮農保護にあてるなど誠に惠まれた境遇にある

林工長の葬儀執行

【本溪湖】去る二十一日先行機關車を運轉中寬の大嶺に於て兇暴なる賊團の襲擊に會ひ壯烈なる殉職をとげた本溪湖保線區宮ノ原在勤工長林公一氏の奉天事務所葬は、宇佐美所長儀委員長のもとに廿三日午後零時半より當地公會堂に於て盛大に執行された、國際交通路の保全と幾百旅客の生命とを双肩に託された重大任務に尊い犧牲[illegible]

坐礁船を調査

【安東】松浦汽船會社所有の松浦丸（千噸）は二十日三道浪頭を出帆、大東溝沖合淺瀨に坐礁したがその後離洲も不可能の狀態であり勞々乘組員にも多少不安の光あるところから安東署柴田保安主任及び吉岡司法次席はこれが模樣調査の爲め二十三日午前九時現場に向つた

◀收入の部　一金六十八圓也（内譯五十圓市役所及び體育研究所よりの後援金十八圓也加藤芳香氏外四名の寄附金）
◀支出の部　一金五十一圓六十七錢也（内譯金三十二圓也賞品代文英堂拂、同十五圓三十錢也土俵手入其他設備費山下鶴義へ支拂、同二十七錢也清め鹽、山口屋へ支拂、一圓六十錢筆墨狀袋代、同一圓五十錢也市役所小使へ手當、同一圓也丸太二本破損費森谷吉太郎へ支拂）
差引殘金十六圓三十三錢は前期繰越金二十八圓四錢と共に明年度費用へ繰越し郵便貯金へ預金した

リゾール嚥下のしづえ絕命

【奉天】昨報姉妹喧嘩から乙女心にも廿三日リゾール自殺を圖つた市内紅梅町十番地紅梅旅館同居の鶴田しづえ（二〇）はその後回生病院で加療中であつたが同日午後六時遂に絕命した、しづえは内地にゐる時養女にやられてゐたが他に賣り飛ばされる樣子があるので肉身の姉は妹の將來を思ひやり去月六日之を引取つたのである、しかし引取られたしづえはホット一息するや

朝鮮黄州林檎の關稅改正を陳情
當業者滿洲國に提出

【安東】朝鮮產果物中最も需要多く且つ名聲を博してゐる黃州リンゴの滿洲仕向に關し鎭南浦產業組合長中原史郎、鎭南浦果物同業組合長牧野昇、黃州郡果物同業組合新納時雄氏等は連名を以て長文の陳情書を十九日附を以て滿洲國財政部長熙洽、稅務司長源田松三郎氏宛に提出したがその要旨は次の通りである

一、滿洲國に輸入せられるリンゴの關稅を普通生果と同一稅率に改正せられたきこと

二、前項の改正あるまでは之に準じて課稅せられる樣暫定的便法を設け本年九月より之を實施せられたきこと

旅順少年夜相撲の總決算

【旅順】人氣を呼んだ旅順少年夜相撲の決算は二十四日左の如く決定したので關係方面に對し、それぞれ協會の名を以て發送謝辭に代へた

奉天省城の巡警增員

【奉天】奉天省城には現在約四千名の巡警が治安維持に當つてゐるが之が內容を擴充するため警務處は新たに警察練習所を設置しその第一回入所生五十名を募集、八月二十日より二日間試驗を行つたが應募者は七百九十名に達し體格、學術試驗の結果百八名合格し內五十名を第一回入所生とし殘り五十八名に次回入所の優先權を與ふることになつた、右合格者は成績優秀な者ばかりであつて今後奉天の巡警の素質が著るしく向上されるであらうと期待されてゐる

陶家屯襲擊當時を語る
列車警乘員

【奉天】廿三日夜陶家屯驛構內に於て匪賊より襲擊を受けた大連行旅客第十六列車に乘車服務せる警乘員は廿四日歸奉したが語る、廿三日午後十一時十五分頃十六列車が陶家屯構內北方場內信號所に入り來つた際ゴ三發の銃聲が聞え驛舍前に到着するや約百名の賊團は同驛を中心に南方及東西の三方面より包圍の形をとり來襲したので直に旅客專務及び乘務員と協力して車内の電燈を消し乘客を各席の下に伏せしめ今か今かと待ち構へてゐた、しかし機關士の機轉により停車して直に發車したため幸ひ乘客並に乘務員は一名の被害者を出さず濟んだ、それから同列車が劉房子に到着と共に各所に手配し奉天署へも急を報じて置いたその後驛員が殉職し警官の妻女が賊のため射殺された事を四平街で聞いた、この十六列車は機關車を目がけて射擊したもの、如く兩側に五發宛の彈痕を殘してゐる外一輛目七發、二輛目は二發、三輛目は一發賊彈が命中してゐた、又六輛目三等寢臺車入口扉にも二發命中してゐたが人畜に被害がなかつたのは何よりであつた

橋頭
日高氏榮轉

橋頭警察官派出所の日高三郎氏は在任五ケ年今回連山關派出所へ榮轉することになつた、近來橋頭附近は匪賊橫行のため物情騷然廿二日の如きは滿遊の地として全滿に紹介されてゐる河水浴場に於て午前七時頃釣魚中であつた伊藤善吉氏を襲つて胸部と腰部に貫通銃創を負はせるが如き大膽なる行動にまで出て人心を益々不安ならしめてゐる、この時に當つて公私共に當地のために盡力して在留民一同から慈母の如くに慕はれ、又此地方の事情に精通する氏を失ふことは實に惜むべきことである、なほ同氏の後任としては本署から小林氏が來任するとのことである

四平街
通學兒童のため注意

四平街小學校では最近沿線各地に於ける匪賊の襲來頻々たるに鑑み特に沿線よりの通學兒童の爲め左の如き注意事項を父兄に傳達した

一、輕油動車に乘車せしめる際は豫め驛長に安否を問ふ事

二、事情急迫の場合は出來得る限り兒童は四平街の知人の宅に留置する事

鄭通線運行

匪賊の跳梁と虎疫猖獗の爲め暫く列車運行を停止してゐた鄭通線は最近軍部の努力に依り匪賊の掃蕩殆ど完了し、二十五日を期し運行を復活する事となり虎疫注射證明書を持つ者のみに限り乘車せしめると

高粱畑の匪賊狩り

二十二日午前八時五十分頃梨樹縣と四平街に通ずる街路の中間（莫家雜貨舖北方約一千米位）附近の高粱畑に百餘名の匪賊潛伏せる旨急報に接した四平街憲兵分隊は直に班長以下十五名の討伐隊を組織し、自動車に分乘して同地に急行梨樹縣城より公安隊騎馬三ケ中隊の來援を求め攻擊を開始したので匪團も頑強に抵抗し數時間彼我の間に交戰が續けられたが討伐軍の

警官殉職
匪賊と交戰

【安東】二十一日平北渭原署新川出張所勤務宋希南巡査は對岸輯安縣林江口附近の賊況を內査すべく午前九時出發したが午後六時四十分頃林江口飲食店王某方に立寄つた際街路より兵匪四名と鮮匪四名とが突如宋巡查に射擊を加へたので同巡查も室內から拳銃で應射してゐる中に下腹部、臀部、左頸部等に貫通銃創を受け悲慘なる殉職をとげた、賊の中には爆彈を所持せる者もあり宋巡查に投擲したが命中せず街上に破裂した、此の賊況を目擊してゐた密偵が辛ふじて歸來申告したので渭原署では直に三十名の討伐隊を編成し午後八時越境せしめたが、宋巡査の死體は現場に血に染まつたま、置かれてあつた、賊は宋巡査射殺後直に奧地に引揚げたもの、如く其の際移住鮮人一名を拉去したが該銃聲に驚いた林江口の商民三十餘名は新川に渡來避難した

反滿洲國側の行動監視

【新京】八月一日より二十日まで張學良係義勇軍の活動は實に異常を極め列車防害電信線切斷など六十八件に達してゐる、更に[illegible]

森中將通過

前獨立守備隊司令官森連中將は二十四日午前十時三十分發第十二列車にて當驛通過內地凱旋の途に就いたが驛頭には滿鐵各代表、市民協會、守備隊、在鄕軍人、國防婦人會、靑年訓練所、小學校生徒等の各團體及日滿市民多數の見送り人あり、其數實に千餘名に及びプラットホームは暫時人の洪水と化した

大石橋
平尾所長各驛慰問

平尾大石橋地方事務所長は嚴父の訃報に接し永らく歸鄕中のところ過日歸任したが留守中管內に匪賊事件頻發し住民社員の別なく第一線に克く警備の完璧を期し爲めに不祥事を招來せざりしは其の反面の辛酸想像以上のものなりとして二十五日より他山、分水、海城、南臺、大平山、蓋平の順で慰問すると

野球戰

來る二十八日大石橋小學校グラウンドに於て滿鐵本社總務部庶務課の選手對大石橋オール選手の野球戰が開催される

遼陽
管外匪賊依然跳梁す

遼陽城東太安平に馮及び蔣の率ゆる匪賊約二百名が廿三日朝來襲、同地自警團と交戰中との情報により遼陽公安隊劉局長は三ケ中隊を率ゐて午前十一時頃出動、途中石咀子附近に於て賊團と遭遇交戰したが、賊團は山傳ひに逃走したと

◇

十里河西方十五支里東山堡部落に廿三日午前七時ごろ匪頭亞東以下六十名侵入自警團長譚海山以下四十名を武裝解除し長銃四十挺彈藥九千五百餘發を强奪し今尙同村に占據中であると

◇

十里河驛北方十二支里陳家寨部落に廿二日午後八時頃頭目平東洋以下五十名侵入自警團と交戰之を敗走せしめたうへ部落の家宅搜查を行ひ長銃七挺、拳銃二挺、彈藥數百發を强奪逃走したと

◇

遼陽附屬地を去る僅かに數町望寶臺に廿三日午後一時頃約廿名の匪賊來襲人質十名を拉去した事實があるが、廿三日は鐵西附屬地境界につき賊影を認めなかつたが、廿四日未明から漸次移動し來り同日午前十時半頃忠魂碑西側に十數名の匪賊を發見したとの報告あり公安隊が出動した、同方面から往復する村民の談に依れば廿四日朝望寶臺村には二百餘名の匪賊が移動して來たと

猛烈な防禦に賊團は居たゝまらず偽者を遺棄し浮腰上げて西方に向け逃走した、因に同匪賊團は過般馬家窩子に於て范某宅を襲ひて擊退され小孤樹にて周某（農）の子供二名及耕作中の農夫三名を人質として拉致、孤榆樹部落附近を徘徊中、公安隊に追擊せられて交戰し痛手を受けて西南方に逃走中な又復憲兵隊に敲きつけられしものであると

白旗寨一帶鮮農達避難

【撫順】撫順東方白旗寨、馬郡河、富錦屯、鶏冠山、大甸子附近一帶に居住してゐた鮮農達は白旗寨が賊團に占領され鶏冠山又危くなり昨年末の慘虐な蠻行に戰慄した鮮農は當時の恐ろしき光景が忘れられず再び兇刃に襲はれるを恐れて續々と避難を開始し粒々辛苦半歲一ケ月後には收穫を見るまでに成熟した美田も捨て、安全地帶たる撫順市內に避難し二十三日は百八十八名、廿四日は六十七名

が東三省義勇軍總司令を承諾しその部下の金參謀長を南京に派し蔣介石と今後の對策を協議せしめまた滿洲國內各地の不良分子を糾合し積極的に滿洲國攪亂を畫しつゝあつて熱河の旗色不鮮明も之れに基因するところ多く爲に滿洲國內には張宗昌の舊部下親族、知友など多數在住してゐるので滿洲國軍警當局は嚴重警戒し內偵を進めてゐる

白塔便り

神社の秋祭も近くなつたので各町內ではどんなにするかと相談中であるが祭典だけ嚴肅にして一切のお祭騷ぎは中止すべきである▲某氏曰く給料取りは直にドウのコウのと影響はないが近來の匪賊騷ぎに商業は極めて取引は減少大洋は無茶苦茶に騰る實際商人の立場になつて考ふれば▲子供神輿も樽神輿も事は小のみだ子故に迷ふ親心とか樽神輿でも出したら親は子供の爲に一般の苦痛を覺ゆと、此の言双手を擧げて賛成せざるを得ぬ▲城內には二萬近くの避難民ありと云ふ附屬地でお祭だと云へば牛棄の城內人のみならず避難民の多數が押寄せる其の隙に乘じて匪賊が侵入せぬとも限らぬ、さすれば軍警や擁軍に一入の骨折りを掛くる神樣にお詫して止めた方が賢明▲お祭騷ぎして儲かるのは奉天あたりから來る夜店だけだ遼陽の商人には影響は打擊はあつても利益はないからだと

鞍山
北滿水災の義捐金募集

北滿地方の大水災によりて被つた被害は實に莫大なもので其慘狀は想像以上の大慘害にて全く同情に堪えぬものがある、鞍山時局委員會幹事會では協議の結果一般から義捐金募集をなし北滿の同方面罹災者に對し幾分でも贈呈すべく決定したが、應募金額標準は滿鐵社員が俸給の百分の一見當である、

[illegible]が斯れな姿でトボ〱と鐵嶺に避りつき鮮人會を唯一の力として縋り哀愁の氣をそゝつてゐる、鮮人會でもこれ等鮮農救濟に特別の資金とてなく昨年末の避難民殺到當時を追想して頭痛鉢卷の態である

營口警備艦

【營口】愈々廿五日早朝出港の〇〇艦は旬日餘に渡り赫々たる皇軍の威容を示し當地市民警備の重任を果して全市民深謝の中に廿四日午後五時陸戰隊本部廣場に於て訣別の爲集合內間所長は市民代表として上陸以來の勞苦に厚く感謝の辭を呈し後直ちに陸戰隊は本艦に向ひ折から集まつた一般市民は等しく沿道に堵列し今日の惜別の涙を送つて見送つた

頭目紅鏢逮捕

【撫山】湯崗子西南方四里營飯寺部落に二十三日夜匪賊來襲し同地自衞團と交戰の結果頭目紅鏢並に部下一名を逮捕し近頃自衞團の大手柄である、二十四日午前十時關東廳湯崗子署に出て海城へ護送した

森中將通過

前滿洲獨立守備隊司令官森中將は二十四日午後二時五十三分急行列車にて鞍山驛通過赴任の途に就いたが、驛頭には上田大隊長始め守備隊將兵、泉署長、久留島分會長小野寺時局委員長、佐藤局長、矢澤、日向兩校長、加藤會長、林地委議長其の他官民多數の見送りがあつた

寄附受附は各區長、實業會、滿鐵各ケ所、地方事務所等で締切は九月十五日まで希望者は鬪つて申込まれたいと

全鞍山の庭球選手權大會

鞍山體育協會庭球部では廿八日午前九時より鞍公園庭球場に於て全鞍山選手權大會を開催するが出場希望者は廿七日まで製鐵所用度係大谷、骸炭工場兒玉兩幹事に申込まれたいと

安東
市民會理事會

安東市民會では北滿水災義捐に關し二十三日午後二時より安東商議に於て緊急理事會を開催した

高女水泳大會

安東高等女學校では本年最終の水泳大會を來月三日午後一時から同校プールで開催することゝなり目下準備中である、なほ九月二十五日には秋季大運動會を同校々庭で催す豫定であると

李主席訓導

安東普通學校主席訓導李照重氏は二十三日附退職して六道溝塾及び共濟夜學校管理者として今後鮮人敎育に携はる事となつたが、その後任としては小野力雄訓導が就任した

本溪湖
高野守備隊長

榮轉と決定した高野前守備隊長は廿三日午前十一時六分發列車で思ひ出深い本溪湖の地を去つたが重大時局の間よく保護の重任を盡し市民から絕大の感謝と親みとを受けてゐたゞけに惜別の念に滿ちた市民多數はホームを埋め實に盛大な見送りであつた、又新任局長石井庄一郎氏は同日午後五時當地に着任された

鳳凰城
小學校父兄會

當地小學校にては二十三日午後一時より父兄會を開き通學兒童の警備その他に就き種々打合せをなして同三時半散會した

旅順
少年角力大會

旅順嚴島町海岸に安置してある漁業者敬神の金比羅神社は來る廿八日（日曜日）恰度大祭日に當るので當日午前九時から式典を擧げ十時頃から盛大なる少年角力大會を擧行する由

旅順放送

▲旅順重砲兵大隊では三十一日午前九時から横珠碼海岸に於て海正面二萬米以內射程の下に高射砲實彈射擊を行ふ航行船舶は注意を要す
▲旅順民政署、第一小學校、旅順公學堂合併にて今回警察機へ金四百七十圓六十五錢を獻金した
▲鮫島町四二阿方卯七郎氏方では十三日二男利彦君出生
▲大連でダンセン人氣をさつた「天國に結ぶ戀」は二十六日、七日兩夜昭和園に上映平場四十錢、軍人三十錢

「タケダ」新酵母劑(ヘーフェ)
香味佳良
アペチン
全國醫家の愛用
脚氣と常習便秘
消化不良と糖尿病
虚弱と病後恢復期
錠劑　五〇錠、一〇〇錠、二五〇錠
粉末　五〇瓦、一〇〇瓦、二五〇瓦、五〇〇瓦
アペチンはビタミンBを極めて多量に含有し且つ從來の下劑と異り腸機能を整調して合理的に便通を促すを以て、脚氣、常習便秘、姙婦便秘に用ひて卓効を收めます。
アペチンは消化器内の消化素の作用を增强します。又本劑中には制糖物質を含有するが故に、糖尿病患者に對し食餌療法と共に之を用ふることは最も合理的であります。
アペチンはヌクレイン、レチチン、カルシウム、グリコーゲン等の貴重榮養素を含有します。虚弱兒、病後に之を用ふれば、疲憊せる細胞に適度の刺戟を與へて活力を增進し、榮養をたかめ健康をもたらします。
製造發賣元　大阪市東區道修町　株式會社武田長兵衛商店
最廉の價格
世界的調味料
AJI-NO-MOTO
味の素
美味なり
吸物煮物漬物の醤油等凡ゆる料理に用ゐて風味は倍加
便利なり
削る手數や煮出す世話もなく時間は省けて非常に重寶
經濟なり
効力絶大なるが故に極めて少量用ゐれば足り頗る徳用
宮内省御用達　鈴木商店
婦人服
最新巴里流行の粋
連鎖街銀座通
中山
婦人子供服店
電二二二四九番
連
ぢ專門医院
大
七五
四五
町四
日七
春
電
入院隨意
痔核
きれじ
だつこう
かゆいじ
出血じ
じろう
痛室完備
井波耳鼻咽喉科醫院
ドクトルメヂチーネ　井波醇吉
大連沙河口黄金町一〇五
電話〇一二四番
フライデッド
超殺蟲最新薬
南京虫、蠅、蚊等
凡ゆる害虫を全滅すること請合
惡汚がつかす人畜に無害で良い香がする
米國ミトウエイ會社化學研究所製品
滿洲總代理店發賣元
小寺薬局
大連市但馬町六番地
電話六六〇六番
振替二八七九番
著名藥店にあり若し無き時は直接御用命次第迅速配達す
Fly ded
KILLS
大罐　¥1.40
小罐　¥　.80
噴霧器　¥　.40
刃物研ぎ部新設
安全剃刀の刃は此機械で研ぎ直しますと新しい刃になります
弊店の研ぎ機は米國から取寄せました滿洲で唯一つのもので御座います
研ぎ料
一枚　六錢
半打以上一枚　五錢
一枚でも二枚でもお持ち下さいませ
◇各種刃物、大は斧から小は安全剃刀の刃迄何でも、今度新たに据付けました特別の機械を以てお研ぎ致します
◇各種刃物の柄、庖丁、斧、鋸等の柄も實費にてお取換へいたします
◇弊店にてお買上の刃物には無料研ぎ券をお添へ致します
各種刃物
大工道具
理髪器具
化粧品
萬泉刃物店
大連浪速町
大連連鎖街
(電三〇四五番)
(電二二一九七番)

滿洲事變突發狀況を柳條溝から放送

擬音を入れて當時を彷彿さす 記念日の慶祝計畫

九月十八日は滿洲事變勃發の記念日であり滿洲國生誕の打倒軍閥記念日であるので全滿各地の日滿團體は慶祝方法を計畫中であるが、滿洲國政府當局はこれを統一次第大々的に行ふこととなり政府と協和會が主動となり日滿兩方面の慶祝計畫を樹て二十六日全滿代表者が奉天ヤマトホテルに集りこれが慶祝具體方法を協議することとなつた、記念計畫には柳條溝の現場に於て實戰參加將士がラヂオにて放送、これには爆發や銃砲聲の擬音を入れて當日の柳條溝事件を彷彿せしめる素晴らしい計畫や外に大體左の如き計畫が樹てられてゐる

▲國旗揭揚　當日は官廳一齊に休廳各國旗を揭揚慶祝す
▲祝賀會　全滿洲主要都市に日滿合併民衆祝賀會を開催
▲記念スタンプ　滿洲國郵政局で十八、九の兩日發送する郵便物に記念スタンプを押捺し記念葉書を發行
▲慰靈祭　今回の事變で犧牲となつた勇士の慰靈祭を各地で開催
▲慰安會　感謝實、事變で戰死した將士の遺族と目下入院加療中の負傷者に慰安會を行ふ
▲祝賀飛行　各主要都市の飛行隊で所屬飛行機總動員の祝賀飛行を行ふ
▲感謝默禱　十八日午後十時事變勃發の時間を期して全滿一齊に汽笛を鳴らし消燈三十秒間默禱
▲祝賀行列　各地で學生の旗行列提燈行列
▲講演ラヂオ　各地で講演會開催と共に十二日より十八日まで滿洲事變記念放送週間として滿洲と日本から日滿要人交驩的放送

また映畫「建國の花輪」を一齊に封切し日本內地宣傳のため滿洲國政府の宣傳員に事變參加の將士を加へた講演隊を組織內地各市を講演巡回この外全國の滿洲事變デーは期待されてゐる【奉天電話】

泥海のごとき水害のため小舟によりて漸く交通をなしつゝある寒村なので交渉困難を極めてゐる

【チチハル特電二十四日發】十九日塔哈にて拉致された三宅、末廣兩氏救出のため東亞土木チチハル出張所の角崎氏は單身危險を冐して賊巢に乘込み匪賊頭目と會見、釋放交渉をなしつゝあるも三宅、末廣氏らは塔哈を距る四十支里東北の老步市部落より船にて三時間の楊家屯部落にあることは確實でほかに滿洲人五名ありいづれも生存して居り昨日匪團を船にて送つた土民を案內に立て嚴重に交渉中である

敵匪を爆擊 青紅を占領す

青紅附近の匪賊に對し我飛行機二機は廿二日午前十時半頃青紅附近に在つた兵匪五、六百の集團を爆擊しその命中有效で殆ど殲滅したために黑省軍は戰はずして確實に青紅を占領した【奉天電話】

逃げて金にする

通遼に來襲し我が軍に擊退された兵匪は義勇軍第五軍總指揮官高殿閣、保安司令關國臣、遼北蒙邊騎兵第二旅司令劉振玉、双龍、全勝、綠林好等の集團約一千騎で、通遼より擊退された彼等は、漸次西方に移動しつゝありて熱河省內に入るものと見られる、此等兵匪の頭目連中は二十三日餘糧堡に集まり學良に送る僞の戰勝報告を作成したが、恐らく通遼占領、日本軍殲滅等の報告をなし、學良より賞金を受けるものと見られてゐる【奉天電話】

われに損害なし

白旗堡の西方に約四百の匪賊集合し附近村落を襲擊せんとしつゝあるを新民縣警備隊では矢萩中尉が憲兵を率ゐて出動、二十二日これと衝突して敵匪十數名と馬四頭を斃し、敵は四散逃走、我に損害なし【奉天電話】

李海青軍を擊退

先日李海青匪軍の兗東襲來に對し大した抵抗もせず兗東を放棄した縣長に對し、程志遠氏は立腹して大いに激勵した處、これに憤慨した縣長は二十一日部下を率ゐて兗東回復に出動し猛烈なる攻擊を加へて李海青軍を西南方に擊退した【奉天電話】

本溪湖で人質

二十四日午後十一時頃本溪湖太子河彼岸の陶瓷地內李德發(五)方に四人組の匪賊現はれて人質一名を拉致したが警官派出所より二町と離れざる地點に於けるこの行動は我軍警の警備を無視せる態度であつて近來益々露骨になり來つた匪賊のやり口に市民はいたく憤慨してゐる【本溪湖電話】

滿洲ッ兒には滿洲で職を與へよ

鄕土愛を高調して 學生鄕土聯盟組織の準備

新興滿洲國も建設終り發展途上の洋々たる前途を多大に期待されてゐるとき內地各地に笈を負つて勤々たる熱情を以て孜々として勉勵してゐる滿洲出身の學生が業成つて彼等の活躍の天地と自負し衆望を擔へる滿洲へ歸還するもその活躍の餘地 が與へられず空しく一度訣別した求むるに職なき內地に放浪、呻吟の歎を託すの餘儀なき矛盾を打破するため東北帝大學生光田孝、同桜谷秀夫、東京帝大學生高橋嘉六、早大學生黑岩實の諸君が滿洲學生鄕土聯盟準備委員會を組織して大連第一、第二中學、大連商業等の各教育關係者その外の意見を徵し協議を重ね二十四日の準備委員會に於て趣意、宣言、規程等を得て滿洲鄕土愛 を高調し會員の提携親睦、品位素質の向上を圖り、特に滿洲に於ける就職戰線優越的地位を確保に邁身の努力を拂ひ滿洲における實生活の開拓保全する目的を以て滿洲學生鄕土聯盟を大連その他の各方面の有識者の後援を得て組織することゝなつた、その發會式は來る二十九日午前十時から大連第一中學校講堂に於て擧行され純眞な學生が自ら前途を開拓せんとする力強い團體が雄々しくも第一聲を擧げることゝなつた

重役慰問使の各班旅程決る

今月末から出發

滿鐵の重役慰問使の旅程は二十四日の重役會議で決定左のごとく發表されたが出發は今月末から來月上旬にかけて四五日の豫定で第一班と第四班は多少早目に出る模樣である、なほ一行は慰問品を携帶して行くが間に合はぬところは後から送ることになつてゐる

▲第一班十河理事(社員會)郡幹事長、堀相談部長、城所編輯主任、奉天以北の社線、安奉線、滿海線
▲第二班山西理事(社員會)有賀庶務部長、竹森宣傳部長、加藤(郁)編輯部員、奉天以南社線、奉山線
▲第三班竹中理事(社員會)石川常任幹事、城所編輯主任、四洮、洮昂、齊克、呼海、チチハル(飛行機を使用す)
▲第四班村上理事(社員會)粟屋常任幹事、石黑編輯部員、吉長、吉敦、新線

寫眞說明　東上する溥儀執政家の人々　向つて右より、鄭隣凱氏、同夫人二格姫、潤麒氏夫人三格姫、潤麒氏

朗かに東上する執政家の令弟達

兄の結婚をひやかす傑君

暑中休暇を利用して新京にあつた溥儀執政令弟溥傑氏並に義弟潤麒氏は再び東上學習院高等科の學業にいそしむことゝなり廿六日出帆うらる丸にて出發する豫定であるが廿四日午後八時大連驛着列車にて溥傑氏は新婚間もなき潤麒氏並に三格姫を始め見送りの鄭孝胥令孫鄭隣凱二格姫夫妻及び天津より來滿中の潤麒氏母堂郭太太等と同道來連星ケ浦ヤマトホテルに投宿したが溥傑氏は語る

兄執政も毎日政務繁忙に日を過ごしてゐますが頗る健康です、私達は愈々學校が始まりますので東京へ參りますが潤麒君は結婚した許りの三格を連れて上京します、鄭隣凱君や潤麒君夫妻は仲々睦まじい生活をやつてゐるので僕のものはこの夏に迚も熱くてやりきれません

と冗談を交へ乍ら快活に語つた尚今後は毎年來滿して次第に蒙古の方にも入る豫定である

三宅氏に身代金

救出を交渉中

【チチハル特電二十四日發】拉致された滿鐵社員三宅、末廣氏の身代金として十萬元と拳銃五百挺、彈丸五千發を要求せるにつき目下交渉中である、兩氏とも拉致されて以來食を攝らず相當衰弱しつゝあるものゝごとく現場附近一帶は

催淚拳銃の使用を愈よ許可

改正取締令を發表

關東廳では暴力行爲取締のため二十四日附を以て銃砲火藥類取締規則の改正を發表したが其要旨は左の通りである

一、銃砲を輸入し若くは讓受けたる者は十日內に輸入者名は讓受の許可證及手形寫眞二葉を添へ警察署に申請し其の銃砲所持證明を受くべし(第廿七條)(附則)既に許可證所持者は改正規則施行の日より三ケ月內に寫眞添付許可證書換へを受ける事

一、銃砲火藥類は前條の許可證を所持せざる者と讓受又は讓渡を爲すことを得ず但し陸軍服裝規則に依り拳銃を携帶すべき將校同相等官又は准士官にして所屬部隊長(在鄕軍人に在りては所管師團長又は軍司令官)の證明あるもの又は銃砲火藥類販賣營業者其の營業に關し讓受又は讓渡を爲す場合は此限りにあらず(第二十五條)

一、從前賣買受授を禁止され居りし催淚ピストルの使用を護身用として許可する但し同ピストル所持に對しては一般拳銃に關する規則を適用すべきにつき詳細は所管警察署に問合すこと

密航者を發見

二十四日午前九時半頃內地定期船あめりか丸の出帆前同船員が船內見廻り中三等船客便所內に佇む怪しい者を發見、水上署に屆出たので同署で取調べた處滋賀縣蒲生郡一邊村字一邊竹細工職辻寅代治(二二)といひ滿鐵熱にうかされて廿二日入港あめりか丸にて來連したが所持金僅かに四圓風呂敷包一個の無裝で宿料及び食代に窮し夜は高粱畑や山で野宿し徒步長春に向はんとしたが土地不案內と言葉が通じない悲しさに斷念內地へ歸らうとしたが旅費なく前記の如く密航を企てんとした事判明した

コレラ豫防に紫蘇あられ

色別對抗相撲

滿鐵運動會相撲部では來る九月二十五日第一回全滿鐵相撲大會を擧行するが二十四日午後一時より滿鐵社員倶樂部樓上に於て各組代表者參集の上各色別對抗相撲の件に關し種々協議の結果左の如く決定

▲色別　滿鐵運動會色別に準ず
▲選手數　正選手五名補缺二名
▲競技方法　總當りリーグ戰の點取り法を行ひ個人決勝戰も行ふ
▲申込締切期日　九月二十一日迄
▲申込場所　滿鐵地方部學務課體育係

納稅と選擧權

遡及納稅するから選擧權を呉れ

それは賦課規程が許さぬと 市は却下に決定

大連壹岐町三九山口正信氏は昭和五年五月より居住し六年八月より市の戶別割を賦課され納付して來たが今秋行はるべき市會議員の選擧に絡み滿き一票の有權者たる可く大連警察署の居住證明書を添付し戶別割納付の資力あるにより五年五月に遡つて戶別割を賦課して貰ひたいと市役所に願つて來た、其處で市役所では他にも同樣の願出があつたので一括して審議したがその結果、從前ならば大連市賦課規程および大連市戶別割等級規程により遡つて賦課することも出來たが現在施行の昭和六年十月十日に制定された大連市戶別割賦課規程による時は昭和七年度分より之れを賦課すと規定され同時に附則として大連市賦課規程および大連市戶別割等級規程は之れを廢止すとあるので市役所では遡つて徵收することが出來ず山口氏も有權者たるを得ざる事判明した、卽ち市役所では既往に遡つて少しでも多く戶別割を徵收したいのが願ひ一杯であり、山口氏としても戶別割を納付して一票の有權者になりたいのが願望であるが法の缺陷のため徵收する事も納付する事も出來ないと云ふ破目に陷つたのである

獨船汽罐爆發

廿四日午後六時頃大連港內第二浮標繫留中のドイツ汽船バートラムリックマース號のスチームボイラーが自然爆發し附近に居つた乘組三機關士アルメス(二二)並に火夫ヤコブス(二三)の兩名は殆ど全身に大火傷を負ひ直に大連病院にかつぎ込んだが生命のみは取止めたと

歐亞連絡列車の時間改正を提案

滿鐵から連絡會議に

今年十月廿五日ナポリに開かれる歐亞連絡會議に滿鐵より提出すべき議題についてはかねて鐵道部に於て考究中のところ成案を得たので近く重役會議に附議しその決裁を仰ぐことゝなつた、その要點は

新提案

一、團體最低人員は從來二十五名だつたが十名とする件
二、ドイツ經由スイス聯運旅客運輸開始の件
三、歐亞連絡列車時刻改正の件　東行現行通り西行は今年十月一日以降滿鐵第十三列車に接續するやうに改正する(大連發十六時半長春着翌日八時)

第一案は世界周遊の團體を容易ならしめんとするものであり、第二案は從來スイス鐵道は連絡鐵道に加入してゐなかつたが今度加入することゝなつたので東洋方面よりのスイス見物に赴く旅客の便益を圖らんとするものである、第三案は歐洲行の連絡を圓滑にし空費時間を短縮せんとするもので今次の新提案中最も重視されこれが實現すれば歐洲行は餘程便利となるわけである、次に前回よりの議題で今度さらに提出せんとするものは左の二つである

一、往復割引(二割引)乘車券設定の件
二、拂戾に關する約定中および實率規則第三十二條改正の件

大刀會匪の護符現る 掏摸つた財布に

二十四日午後五時頃岩代町附近を通り合せた大連署司法係河野刑事は擧動不審の一支那人を發見、尾行したが右支那人が掏摸を働かんとしたので直に取押へ現行犯として本署に連行取調べを行つた右は山東省黃縣生れ張子龍(二七)といふ掏摸の常習者で當日既に一仕事を終り赤皮支那財布一個を掏摸取つて居り被害者不明のため中味をあらためると日本紙幣、小洋等と共に大刀會匪のみが所持してゐる不死身の護符が數枚現はれたところより被害者は大刀會に關係あるものではないかと見られてゐる

東支徒步連絡で南下旅客が激增

上海定期船にひゞく

北滿の水災により上海方面行外人旅客の數がヒッタリ減つてゐた大汽も廿五日出帆大連丸より急に船客が增加した、これは東支の徒步連絡によつて南下した百七十餘名の外人中その多くは上海に行くので、この二三航海は外人船客で一等はすべてエンゲージされてゐるさいふ景氣のいゝ有樣だ、廿五日出帆の大連丸は滿鐵上海事務所長伊澤道雄氏をはじめ一等二十九名、二等十七名、三等百十名、四等四百二十名、この夏のシーズン珍しい賑やかな出船だ、高山船客主任は語る

奧地の水災で一時止つてゐた南下客が急にせきを切つた樣に流れて來たのです、でも當分のところは徒步連絡の人達ですからこれで東支でも開通したらきつと多忙でせう、今もハルビンから天津行の船室を豫約して來ました、それで八月の末から九月にかけて選擧客がそれぞれ歸りますから多忙に輪を掛ける事になるのです、今のところ三航海位は天津上海共に外人船客に占領される形です、今なぞも一等が無いので無理に二等に入つて貰ひました

ニセ池田の殘した波紋 映寫機詐欺(未遂)

ニセ監督の根本道(二一)は霞水ホテルに宿泊中廿一日夜浪速町寫眞機商村洋行へロケーションに使ふ十六ミリ撮影機(時價二百五十圓)を一臺注文し同洋行では內地から取寄せて屆けることゝなつてゐたところ意外に早く馬脚を現はし遂に詐欺の目的を達しなかつたことが發覺した、彼は撮影機を詐欺してこれを入質旅費を作つて奧地へ高飛びする考へであつた旨を取調べの係官に自白してゐる

キ印に暴はれる

二十四日午後四時三十分ごろうら若い女性が大連署を訪れ「松竹の池田監督が留置されてゐるさうですが會はせて下さい」といふ申出に受附の警官頗る面喰つたがトド取調の結果市內東保護會に預けられてゐる精神病者山村ハツ子(二〇)=假名=と判明して大笑ひ

恐喝犯人檢擧

山東省生れ當時市內千代田通り六間商有(四五)は去る五日午後五時ごろ市內北崗子二〇番地荷馬車夫崔兆貴(三七)が埠頭構內で作業中米、高粱約十斤を拔き取り持ち歸る途中を共犯一名と共に寺兒溝電車終點で待ち合せ「俺は警察の者だがお前の惡事は露見してゐるのだ、罰金小洋六十圓を出せ」と恐喝小洋三十圓を卷き上げたことを沙河口署員が探知し廿四日朝逮捕し同人は前科一犯を有し外共犯一名も前科五犯を有する强か者で同署では目下共犯搜査中

バットで毆打

市內伊勢町二二伊勢町藥局元炊事夫胡呂佐(二九)は去る二日店員鄰明太(二)と仲違ひから常に口論するので主人より解雇されたのを鄰のためと深く恨み廿三日午後九時半ごろ市內千歳町坂東飯店料理方ボーイ趙公臘(二二)外四名と共謀し趙が注文者を裝つて伊勢町藥局より鄰に藥を持參せしめ同町二十四番地路上で待ち受けた胡外四名が野球用バットで散々毆打し全治三週間を要する重傷を負はせ一同は小崗子署員に傷害犯人として逮捕された

鄭通支線開通す

コレラ及び匪賊のため運轉休止中の四鄭線鄭通支線は廿五日より開通する旨滿鐵本社に入電があつた

宮田少尉等より謝狀

去る十四日熙國丸にて歸還した宮田少尉以下戰傷病者一同より二十四日本社宛謝狀を寄せ來つた

洋畫個人展

來連中の洋畫家清宮彬氏展覽會を廿五日、廿六日二日間滿日講堂にて開催、同氏は歐米印支各國を歷遊し各地に其風景畫を發表し好評を博した人

雲齋翁追悼會

前泰東日報社長金子雪齋翁逝きて早くも八年目來る八月二十八日午前十時より嶺前屯墓地に於て例年の如く八年祭を執行する

呼海線の水害

呼海線の水害狀況について二十四日齎された情報によればハルビン呼蘭間は依然水中に沒し呼蘭河橋梁も水中に在りその一部は流失の模樣であるも同區間は一日二往復の汽船を以て列車と呼蘭にて聯絡し呼蘭、海倫間は沈家溝附近の橋梁流失し同所を徒步聯絡によるが外開通し泥河橋梁は流失を免れて居りハルビン海倫間は早朝出發すれば同日中に聯絡しうることになつた

大連實業團天津遠征 廿八日に出發

天津日本體育會野球部では豫てより大連實業團を招聘すべく交渉中であつたが同團では二十五日チーム並に後援會幹部會を開催せる結果天津に遠征をなすことに決定した、一行十四名は中島監督に引率され二十八日出帆の長平丸で遠征の途につき天津に於て同地駐屯の米國十五聯隊野球チームと三回、天津シビリアンチーム、日本體育會野球部と各一回計五回の試合を終へ九月歸連の筈であるが一行のメンバー左の如し

監督中島鍵、投手岩瀨五郎、木下[illegible]、捕手武井正[illegible]、[illegible]、一壘山田保男、二壘安藤勝、立石榮、三壘津田四郎、北島貞男、遊擊藤波光雄、外野中川武行、熊澤忠雄、高橋誠(主將)

農家へ急告

不景氣征服も繁榮も要は目のつけ所とやり方一つです。現代九月號の特輯『農村更生實話』スグ御覽

お客が迷惑

廿五日午前七時半頃大タク百十九號運轉手園田幾次郎(二九)は客を送つて居睡り乍ら運轉港橋中央從來た際馬車夫王義生(二[illegible])の馬車と衝突、同馬車乘客興福芝架の張實早(三[illegible])張希有(二[illegible])張鋼氏([illegible])は車外にほり出され重輕傷を負ひ最寄の醫者にかつぎこまれたが自動車運轉手も運轉手なら馬車夫も許可證を有しない不正馬車夫と云ふ事が知れ水上署より目から火の出る程叱り飛ばされた

檢查員に化けて盜電を恐喝

元滿電社員市內聖德街一丁目鐵力歐小田電信(四七)及び伏見町三六番地關玉章(三二)の兩名は去る十八日滿電々燈檢查員を裝ひ市內香取町一番地阿片小賣業呂運祺方に押入り盜電を發見、罰金百七十圓を支拂へと恐喝し、呂より內濟にしてくれと賴まれて二十圓を詐取せ

安樂椅子

國民の熱狂的歡送裡に目下赴任途上にある武藤全權一行を乘せた汽車が、山口縣柳井津驛に着いた時、黑山の如き群衆の中から藤田イワと名乘る六十歲前後の老婦人が人垣をわけて前に飛び出した。

◇

そして志波副官に向つて毛斯の風呂敷包を渡し「これを閣下にお渡し下さい」といふのだ、見れば中には厚紙の裏に片假名で「ダイジンサマヘオワタシオタノミマス」と書いてあり、且つ「大臣樣がこの度滿洲へお下りになり見送りさせて頂く有難さこの報恩謝德に書きつられたものを御覽下さい」

◇

とあり、肉彈三勇士の勳功や親鸞上人、南無阿彌陀佛のパンフレット數冊を入れてあつた。

◇

國民の熱誠が如何に火のやうに熱いか、以て窺ひ知ることが出來る、と居合せた小磯參謀長その他の幕僚も感激の涙を浮べた【秋山特派員特電】

曙の鐘（387）

倉田潮　河野想多畫

無宿者（十三）

「わしがこの土地い來てゐるのに氣がついたらしい」

或る夜銀次は床についてから、獨り言のやうにさう云つて、暗く默つて考へこんでゐた。飲み正が同情して

「何かしるしがあつたのかい」

と訊くと、呟くやうな聲で

「しるしと云つて、追ひかけられたことも後をつけられたこともねえが、何となし、いねに氣づかれてるやうな氣がするんだ」

次の夜三人は寢る場所を隣り村の墓場に移したが、それでも銀次は氣が落ちつかぬ樣に

「血眼になつて俺の後を探し廻つてゐるやうな氣がする」と云つたが、「神系かな」

「神系ぢやないかしれない」

日頃その直覺力の強さに驚いてゐる春木は、注意をうながす爲めにさう云つた。すると、銀次はすく氣を腐らしたが、次夜は遅くなつても二人のもとに歸つて來なかつた。

「俺達の飼ひ主に逃げられちあ困るな」

獨りの酒を寢酒にして、いゝ氣嫌になつた飲み正がさう云ふと、丁度その時背後の野路から周章てたやうな足音が近づいて來た。銀次だつた。何時になく青い顔をして息を切つてゐる。暫しは口もきかず、今來た方向を時々闇をすかして覗つて見た。

「何うしたんだい。兄い」

と飲み正が訊くと

「後をつけやがつた」

と答へた。

「路に張りこんでゐやがつたのだ」

「ぢや、こゝにゐることも解つてゐるのか」

「まさか」

「でも、間もなくこゝへ踏みこんで來るだらう」

「そんなこともなからうが、」と銀次は飲み正が脅えて訊くのを制して唯然と、「でも、もう皆と別れる時が來たらしいな」

「俺達に何處へか行けと云ふのかい」

「いゝや、俺が此の土地にゐられなくなつたと云ふのさ、この前には奧州の山の中で長い間暮してゐる中、這入つた家に落して來た合ひ鍵から足がついて、さうくやならなくなつたが、かうなりあ此の土地にももう居られなくなつたのだ。長え間おめえ達ともなじみを重ねたが、顔を見合すのも今夜が最後だかしれねえ」

「そんなことを云はずに、兄貴、俺達もつれてつてくんねえか。おめえに別れりあ俺あもう酒が……何時飲めるか解んねえ」

「おめえなぞ連れて行きあ、途中で直ぐつかまつてしまはあ。それより今夜は皆でうんと酒でものんで、名殘をおしむことにしようぢあれえか」

三人はその夜鷄を燒いて明け方まで酒をのんだ。明け方になつてから銀次は急に旅支度をして、野路傳ひに隣り村の方に出發した。送つて行かうとしても決して後について來てはいけないと云ふので二人は遠く二三丁も距たつて利根川の渡船まで見送つて、向ふ岸に消えて行く銀次と遠くうなづき合つて名殘をおしんだ。

「あゝ、若え時にあまに別れたよりもつとずつと身に答へたよ」と飲み正は遙かに消えて行く姿を見つめるのをやめて、青草の土堤に尻餅をついた。「何しろ兄貴がゐなけりあ、酒がのめねえで死人も同然だ」

「渡る世間に鬼はない」

さう云ふ世俗の諺の本當のことであるのを春木はしみじみと思はせられた。泥棒だなあと云へば世間の人は怖れてこの足をふむのだが、つき合つて見れば怖ろしいどころか、かへつて普通の人より濃か味のある人間性を持つてゐた。

「それではあけみも、つきあつて見れば鬼ではないのか」

そこまで考へて彼は斷定に苦んだ。

柳壇

「夏瘦」　高橋月南選

夏やせと云ふは口實の夫婦仲　普蘭店　河本登志緒

夏やせの嫁に丸髷浮いたやう

夏やせの裏に娘は何にか秘め

夏瘦も氣にはならない娘ごろ　大連　桐生孔二

タイピスト美し過ぎて夏をやせ

夏瘦も肺ではないと言ふ黑さ

避暑地から黑くなつたが瘦せて來る

夏瘦をしたと逞しい腕を撫し　大連　廣岡天來

夏瘦も知らない下女の太いこと

夏瘦と別に中將湯を飲み

また愚痴が殖えて夏瘦感を立て

夏瘦のどこから見てもいゝ姿

夏瘦も並辭の一つのウエトレス　大連　寺山青々庵

夏瘦へ次ぎから次ぎへ針仕事

北滿の暑さ勇士の面やつれ

脂肪過多他人の夏瘦せけなるがり

チチハルの暑さ軍馬もちつと瘦せ

別莊に居ても矢張り夏を瘦せ

夏瘦を知らぬ顔なり支那苦力

〇選者賞

夏瘦の娘へ母も共にやせ　普蘭店　河本登志緒

自　句　高橋月南

巡業のスターに秘める夏を瘦せ

夏瘦の愛馬いたはる兵も瘦せ

尼寺のたゞ美しく瘦せ給ひ

バスガール夏瘦せさいふ聲になり

新刊紹介

▲滿洲關係和漢書件名目錄　全滿洲に亘る二十四圖書館に收められてある滿洲に關係ある和漢書の件名目錄である。何か或事を知りたいと思ふ時、圖書館が吾々の最も信頼すべき師友たるはいふまでもないしかも一つや二つの、又は一地方の圖書館だけでは物足りないことは屢々出くはす。新樣な際に此の全滿圖書館共通の目錄は最も役に立つ。更に何等かの方法が講ぜられるなら一地にありて、其地にない各地の書物を讀むことも出來るであらう。此目錄は既に書名に示す通り、件名目錄であることが特色である。すべての圖書館の目錄は、何れも分類目錄である。それは科學的であるかも知れないが、閱覽者は其索出の煩に堪へない。此の目錄は其弊を避けて手つ取り早く目的の書物をさがし出すに便利な樣にとの親切から、件名目錄にしたのである。しかして内容に關して文字の排列の具合に甚だ細心な注意を加へて極めてわかり易くしてある。誠に物を調べやうといふ者の爲めには便利此上なしである。最後には書名索引も添へて完璧を期し、卷頭に各圖書館の電話番號まで添へてある（南滿洲鐵道株式會社編、大連市電氣公園廣小路右文閣發行、定價金三圓五十錢）

▲般若心經の詳釋講話　これは汗牛充棟も啻ならず、だが本書は佛書を未だ嘗つて繙いた事のない人でも容易に理解出來るほど平易に簡單である、然し清泉氏の學究的態度は飽くまでも眞劍で詳釋の出所を一々明白にして居る、卷頭高島氏の序文あり、卷尾に玉鳴洞清泉氏の亡母に喚びかけるの一文がある著者が幼少のとき病母と共にお寺參をし經文を諳誦して居たなど既に少年時代から心經に親しんで居たやうである、此筆者にして此著あり佛教の研究書として又修養書として一般向きの良書である（定價二圓、發行所東京市小石川區原町六丙午出版社）

▲批判（八月號）　批判「社會大衆黨出現の現段階的意義」征夫（如是閑）地代論を鳥瞰す（完）（橋田三郎）内滿兩炭坑資本の相剋（大鑑明）猪俣氏のインフレーシヨン論（笠信太郎）ファッスト勞農裁判所論（貝島兼三郎）獨逸の大統領選擧を見る（サイトウ生）新社會派文學の理論其他（綱島英治）イタリイに於ける經濟恐慌・ファッシヨ・ヴアチカン（嘉治隆一）斜めに時局を觀る（長谷川萬次郎）等々（定價三十錢、發行所東京市外中野町上ノ原六番地我等社）

▲健康の光（九月號）　特輯「性愛技巧の神祕」は筆者小林鶴男が内外の諸文獻を渉獵し且つ自己の體驗と信念に基いた眞面目な研究の發表であり、斯界の權威者諸岡博士の「性愛と心中」は現代の社會相の一斷片であらう、療養記事としても痳病から來る種々の合併症、夏期に多い胃腸病の療法等を初め眞夏に惱むアセモの手當とその療法その他諸種の療法記事オンパレード（定價三十五錢、發行所東京市麴町區飯田町六丁目二二番地健康之光社）

▲河と海（八月號）　本號には漁村更生の緊急問題を掲げると同時に、特に釣界ニュース欄を擴張し全國的報道を掲げてゐる（定價四十錢發行所東京市赤坂區青山南町二ノ一二河と海社）

第六回 滿日特選碁戰

先番　鈴木秀子三段
互先　飯田春治三段

——【6】——

●一〇一ソ十六　○一〇二ツ十六
●一〇三ソ十七　○一〇四レ九
●一〇五ヨ九　○一〇六ツ十
●一〇七チ十　○一〇八ヌ十
●一〇九リ三　○一一〇リ二
●一一一リ四　○一一二チ三
●一一三ヌ二　○一一四チ二
●一一五ヌ四　○一一六チ五
●一一七テ十八　○一一八ル十五
●一一九イ十七　○一二〇ロ十八

對局者の感想

白曰く　一〇二（チの三）は一〇四（チの二）にノビてゐなければなりません

黒曰く　一一三（ヌの二）一一五（ヌの四）となつてはウマイように思ひました

けふの放送

大連 JQAK

八月二十六日

▲午前六時ラヂオ體操
▲午後七時三十分ニユース
▲講話「滿洲史の大勢」和田清
▲浪花節「忠勇小澤伍長蛤蟆河の戰」森川家歌龍
▲新日本音樂（イ）こすらす（ロ）秋の調箏唄河本松子、尺八小笠原米山
▲小唄（一）秋風さそふ（二）いろは紅葉（三）紅葉して（四）夜の瀨戸や（五）ぬしと二人（六）きれて（七）通ふ唄三絃田村てる枝
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

八月二十六日午後六時三十分

▲講演「濱口前總裁を偲ぶ」俵孫一
▲連續講談「河原撫子」第四席大島伯鶴
▲小唄（イ）彼の人の（ロ）秋風（ハ）誘ふ（ニ）はんなり（ホ）まゝになるなら（ヘ）宵の口說唄春日とよ喜、三味線同とよ春（一）つくゝさ（二）二人が仲（三）おまへさ一緒（四）歸るあつさ（五）まゝならぬ唄春日とよ丸、三味線同とよ春
▲映畫物語「プレジヤンの船唄」泰天領、伴奏指揮福田宗吉